INAX

保証書付

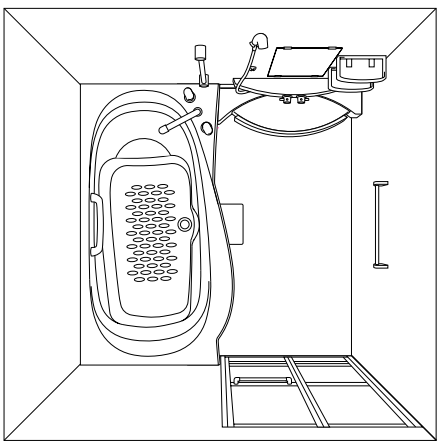
システムバスルーム

PCX

BFD、BFF-1620 LBUH,LBUL,LBSH,LBSL,LBEH,LBEL,TBUX,TBSX,LBDL,LBDH
LBUH2,LBUL2,LBSH2,LBSL2,LBEH2,LBEL2,TBUX2,TBSX2,
LBDL2,LBDH2
1616 LBUH,LBUL,LBSH,LBSL,LBEH,LBEL,TBUX,TBSX,LBDL,LBDH
1216 LBUH,LBUL,LBSH,LBSL,LBEH,LBEL,TBUX,TBSX,LBDL,LBDH
1721 LBUH,LBUL,LBSH,LBSL,LBEH,LBEL
1717 LBUH,LBUL,LBSH,LBSL,LBEH,LBEL
1217 LBUH,LBUL,LBSH,LBSL,LBEH,LBEL
1618 LBUH,LBUL,LBSH,LBSL,LBEH,LBEL,TBUX,TBSX,LBDL,LBDH
1818 LBUH,LBUL,LBSH,LBSL,LBEH,LBEL,TBUX,TBSX,LBDL,LBDH

取扱説明書

この度は当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
このシステムバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。



この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。

※ この取扱説明書と水栓、機器類の取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。

※ 転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しください。

施工者の皆様へ
この取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。

もくじ

各部のなまえ……1
安全上のご注意（必ずお守りください）……5
使用時のご注意……9
ご使用方法
- 排水栓について……13
- 水栓について……14
- 洗い場でお湯を使う……15
- 浴槽にお湯をためる……20
- 収納部について……25
- ドアの施錠・解錠と取外し方……26
- 換気扇の使い方……30
- オプション機能
  - ランドリーパイプの取付け方……31
  - お掃除シャワーの使い方……31
  - 風呂フタの使い方……32
  - 電気式換気乾燥暖房機の使い方……33
  - 電気式除菌イオン換気乾燥暖房機の使い方……34
  - 電気式換気乾燥暖房機200Vの使い方……35
  - 電気式除菌イオン換気乾燥暖房機200Vの使い方……36
  - 電気式洗面室暖房機の使い方……37
  - 温水式換気乾燥暖房機の使い方……38
  - 温水式洗面室暖房機の使い方……39
  - オート暖房の使い方……40
  - アクアジェットの使い方……41
  - あわリズムの使い方……42
  - ヒーリングライトⅡの使い方……43
  - 調光コントローラの使い方……45
  - 洗濯用ふろ水利用システムの使い方……46
  - 浴室テレビの使い方……47
  - サウンドシステムの使い方……48
  - 即湯システムの使い方……49
  - 高級多機能シャワーの使い方……50
  - スイッチ付マッサージシャワーの使い方……51
  - スイッチ付CC（塩素除去）シャワーの使い方……52
  - スライドフック付握りバーの使い方……53
  - サーモフロアについて……53

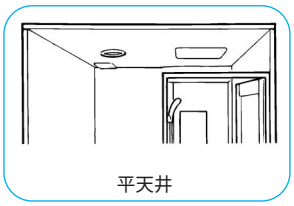
お手入れ方法
- 入浴後のお手入れ……54
- 日頃のお手入れ……54
- 念入りなお手入れ……64

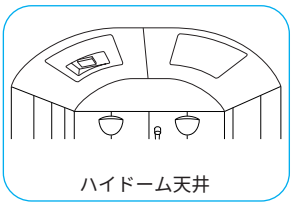
長くお使いいただくために
- シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら……66
- 照明用ランプの交換……70

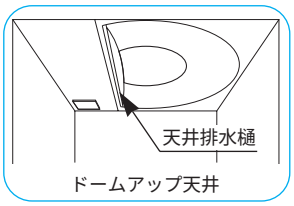
交換部品のご案内……75
冬期凍結の恐れがある場合……78
故障かな？と思ったら……82
アフターサービスについて……86
浴槽のサイズについて……89
品番を調べる……90
廃棄について……91
保証書……93

各部のなまえ

天　井

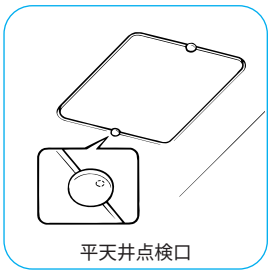

平天井

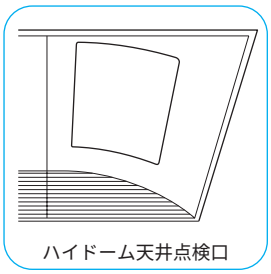

ハイドーム天井



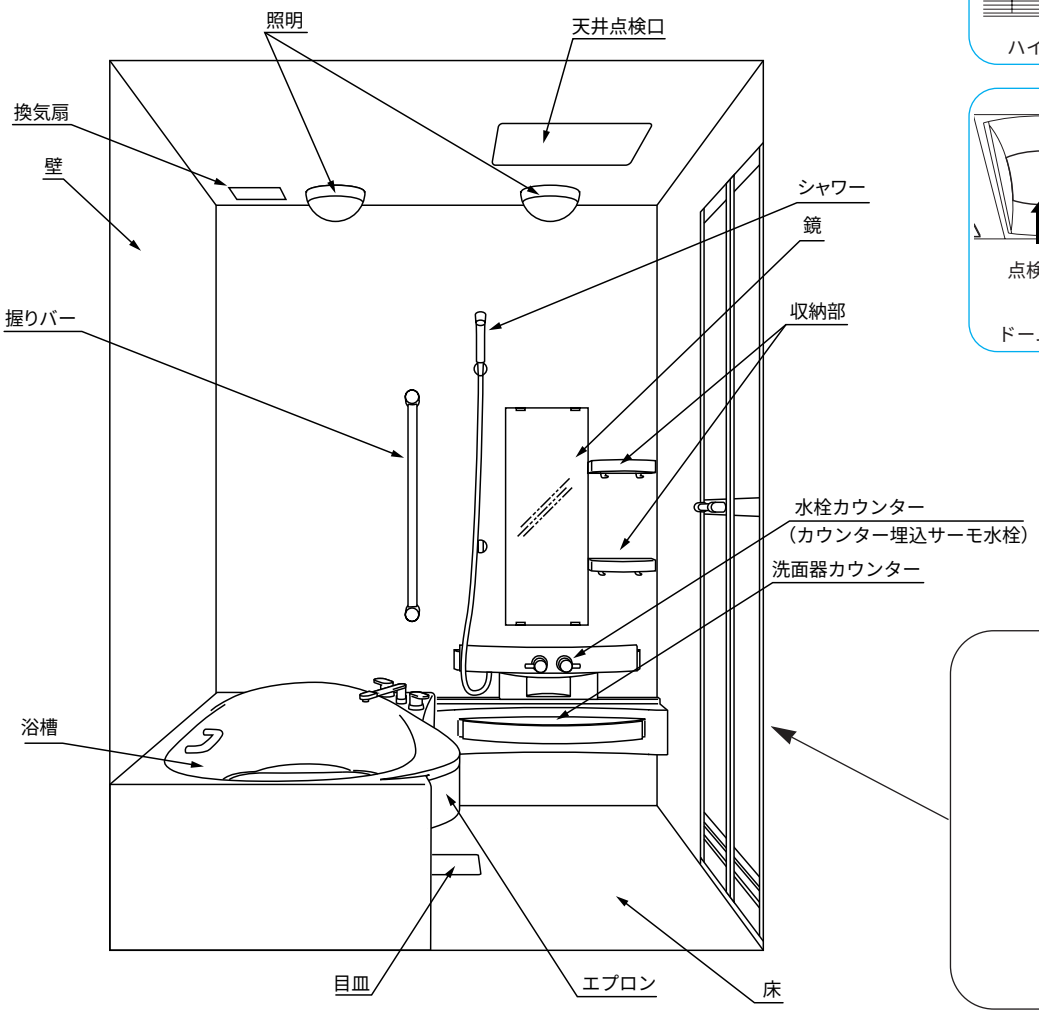
ドームアップ天井

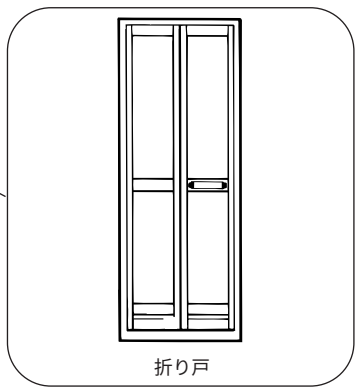
天井点検口


平天井点検口


ハイドーム天井点検口

ドームアップ天井点検口



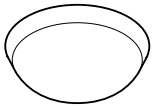

折り戸

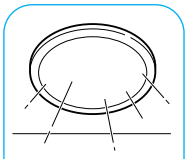
※ご使用いただくシステムバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

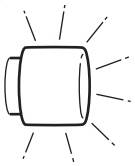
⚠ 注意

天井点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物等を置かないでください。
※**火災・感電や漏水の原因**となります。

照明器具

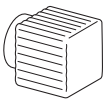

天井付照明

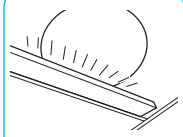

ダウンライト


円筒形

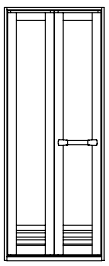
ブラケット形

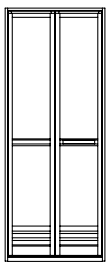
半球形

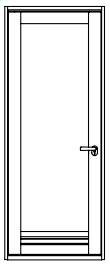

角形

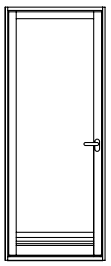

天井間接照明

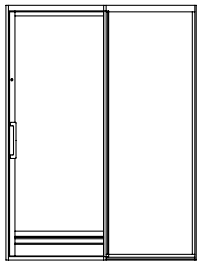
ドア

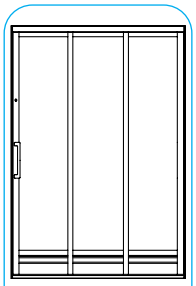

折り戸（高級タイプ）
VDY-□□（□）

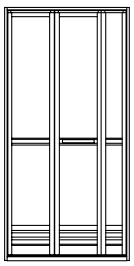

折り戸
VDY-□□（□）

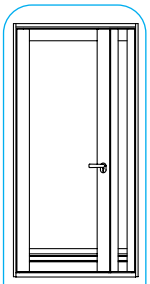

開き戸（高級タイプ）
RDY-□□（□）


開き戸
RDY-□□（□）

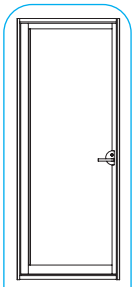

片引き戸
SDY-□□（□）

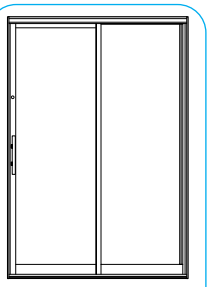

3枚引き戸
SDY-□□（□）


親子折り戸
VDYW-□□（□）

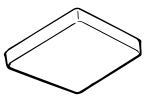

親子開き戸
RDYW-□□（□）

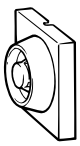
ドア


スタイリッシュ開き戸
TDY-□□（□）

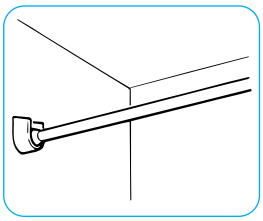

スタイリッシュ片引き戸
PDY-□□（□）

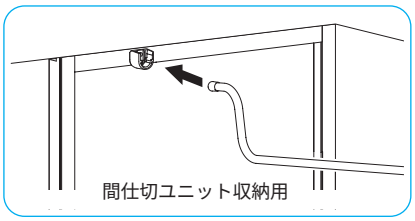
換気設備


天井換気扇

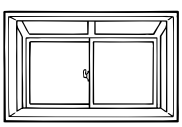

壁付換気扇

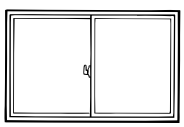
ランドリーパイプ

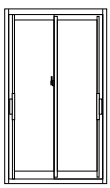


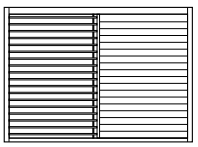

間仕切ユニット収納用

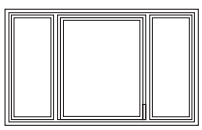
窓


出窓


引き違い窓

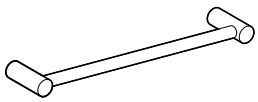

テラスドア

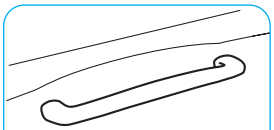

目隠し可動ルーバー窓


押し出し窓

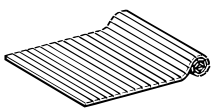
スライドフック付握りバー

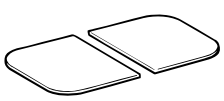
握りバー

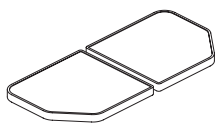



浴槽内握りバー

風呂フタ


巻きフタ


組みフタ

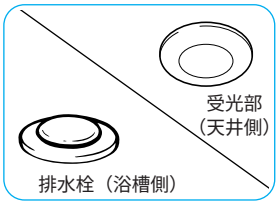

サーモバス用組みフタ

排　　水　　栓

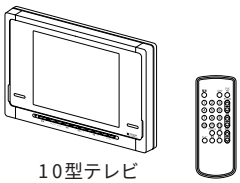
内蔵型排水栓

ゴム栓

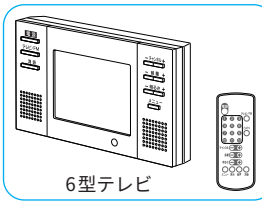
オート排水栓



浴室テレビ

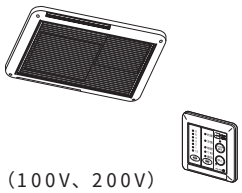


10型テレビ

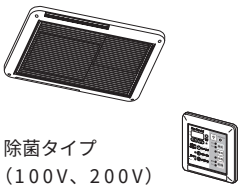


6型テレビ

電気式換気乾燥暖房機

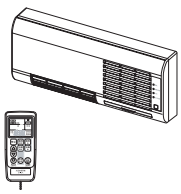


（100V、200V）

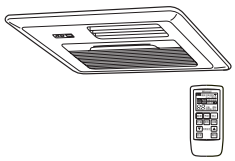


除菌タイプ
（100V、200V）

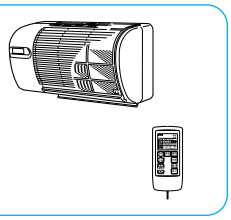
電気式洗面室暖房機



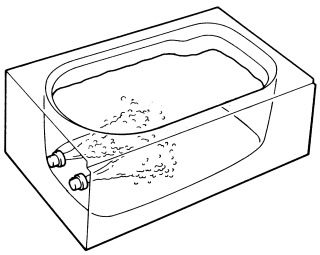
温水式換気乾燥暖房機



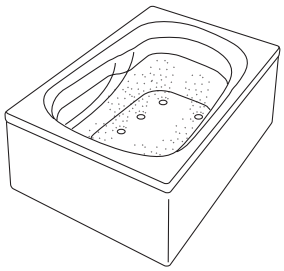
温水式洗面室暖房機



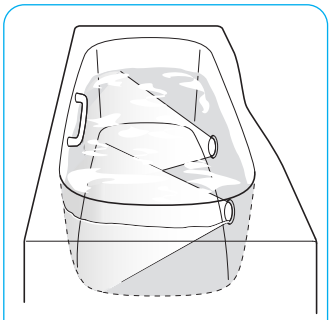
アクアジェット



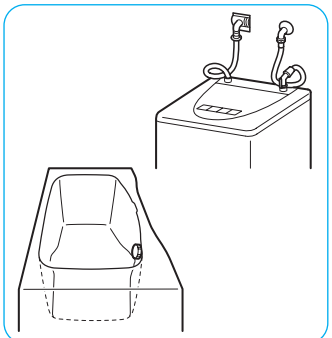
あわリズム



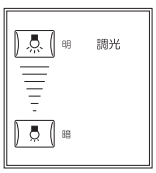
ヒーリングライト



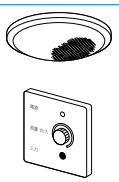
洗濯用ふろ水利用システム



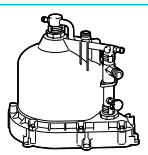
調光コントローラ



サウンドシステム

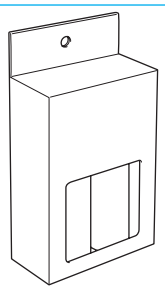


即湯システム

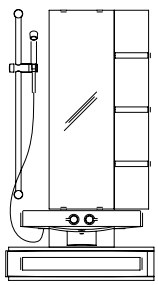
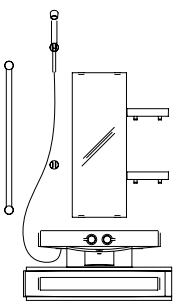
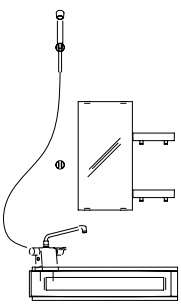


お掃除シャワー

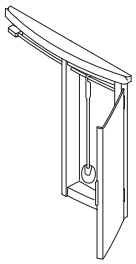
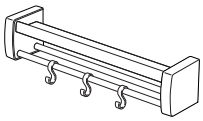
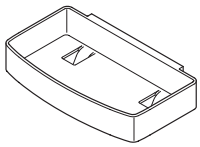
鏡くもり止めキット



内　　装

U タテ長ミラー収納	S ヨコ長ミラー収納	E ミラー収納
		

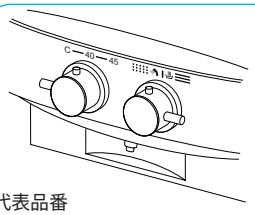
収　納　部

間仕切ユニット収納	扉付収納	掃除道具収納	棚付タオル掛	フック付収納棚
				
MBN-F□□（□）SET	BN-F0211AS(1)	BN-F0808A(1)	TB-400F	NT-230A

水栓の種類

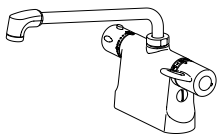
●洗い場側水栓

カウンター埋込サーモ水栓



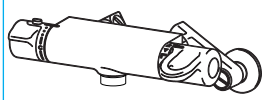
代表品番
BF-M648TR-D-PU

デッキ兼用サーモ水栓



代表品番
BF-B646T(330)-A120-D-PU

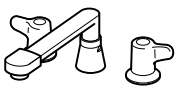
壁付サーモ水栓



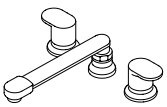
代表品番
BF-7145T-PU2

●浴槽側水栓

ツーハンドルデッキ水栓

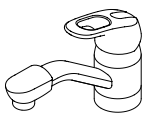


ミーティス
代表品番
BF-M093C-PU



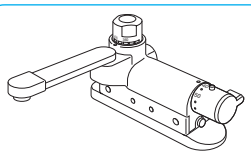
アステシア
代表品番
BF-7093C-PU3

シングルレバー水栓

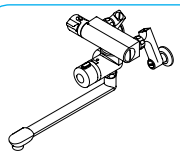


代表品番
BF-B420SX-PU

サーモスタット付水栓



デッキ定量止水サーモ
代表品番
KM297JGIN
KM297ZJGIN



壁付定量止水サーモ
代表品番
BF-7340T-PU

●シャワーヘッド

シャワーヘッド

高級多機能シャワー

スプレーシャワー

スイッチ付マッサージシャワー

スイッチ付CC(塩素除去)シャワー

スプレーシャワー
※イラストはスイッチ付です。

スプレーシャワー

※本ページに記載しています部品は、ご注文時に選択いただく部品が含まれていますので、ご使用いただくバスルームと異なる場合があります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※水栓、換気扇、アクアジェット等は商品に添付されている各取扱説明書および本体表示に従ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ **警告** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠ **注意** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

……「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

……「分解してはいけません！」

……「指示した場所に触れてはいけません！」

……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠警告

風呂フタについての警告

風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。

※フタが外れて、**ケガやヤケドをする恐れ**があります。

水栓や換気扇等の取扱いについての警告

水栓や換気扇等の付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書の注意表示に従ってお使いください。

※誤った使い方をすると、**思わぬ事故や故障の恐れ**があります。

アクアジェットご使用時の警告

・安全カバーが外れたり破損したままで使用しないでください。
・使用するときは、吸込口や噴射口をふさがないでください。
・浴槽内にもぐらないでください。
・子供だけで、入浴中の場合は運転させないでください。

※髪や身体の一部が吸い込まれて、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

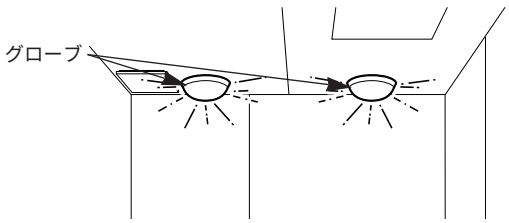
使用用途についての警告

この商品は一般家庭用です。業務用等一般家庭用以外で使用しますと、寿命が著しく短くなる場合があります。

照明や換気扇についての警告

照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。

※**火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをする恐れ**があります。



照明器具にタオル等をかけないでください。

※**過熱して火災になる恐れ**があります。

換気扇等のお手入れや、電球を交換する場合は必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。

※**感電やケガをする恐れ**があります。

浴槽へのお湯張りについての警告

浴槽排水栓は、きちんと閉まっていることを確認してください。
お手入れ等でヘアキャッチャーを取り外した時はきちんとはめ込んでください。（P.59参照）また、追いだき機器をご使用の場合、水を循環口より10cm以上入れてください。

※追いだき機器をご使用の場合、排水栓のはめ込みが不十分ですと漏水により空だきとなり、**火災の恐れ**があります。

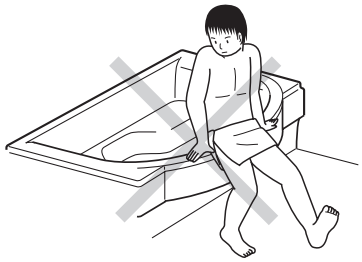
⚠警告

内装器具についての警告

器具の位置を変えたり、新しく取り付けるときは、必ず販売店等にご相談ください。
※誤った取付けをすると思わぬ**事故や漏水の原因**になることがあります。

ラウンドワイド浴槽の出入りについての警告

浴槽に出入りの際、浴槽の上縁面に立ったり、上縁面の中央部に座ったりしないでください。
※転倒して**ケガをする恐れ**があります。



⚠注意

ケガに注意!!

換気扇や換気乾燥暖房機運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
※**感電やケガ・故障の恐れ**があります。

点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物等を置かないでください。
※**火災・感電や漏水**、またフタが外れ、落下して**ケガをする恐れ**があります。

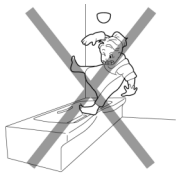
浴槽に飛び降りる等、無理な力を加えないでください。
※浴槽が破損して**ケガをしたり、漏水する恐れ**があります。

浴室内は石けん液等ですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。
※転んで**ケガをする恐れ**があります。

鏡に熱湯や冷水をかけないでください。
※急激な温度変化は鏡破損の原因となり、**ケガをする恐れ**があります。

ものをぶつける等、鏡や壁・照明カバーへの衝撃はお避けください。
※表面がキズついたり、割れて**ケガをする恐れ**があります。

浴槽や洗面器カウンターの上に乗って、掃除や電球交換をしないでください。
※不安定な作業になりますので、転倒して**ケガをする恐れ**があります。



⚠注意

ケガに注意!!

目皿を外したり、不完全に設置したまま、使用しないでください。
※目皿をきちんとはめて使用してください。足を踏み外して**ケガをする恐れ**があります。

お手入れのときは必ずゴム手袋等で保護してください。
※突起部分やすき間等で**ケガをする恐れ**があります。

収納部の高い位置にガラス容器等割れやすいものは収納しないでください。
※誤って落下させますと割れて**ケガをする恐れ**があります。

追いだき循環口に足をかけないでください。
※追いだき循環口が外れ、転んで**ケガをしたり、ヤケドをする恐れ**があります。

エプロンに無理な力や衝撃を加えないでください。
※エプロンが割れたり、脱落して**ケガをする恐れ**があります。

シャワーヘッド・シャワーフックに無理な力を加えないでください。
※破損して**ケガをする恐れ**があります。

スライドフック付握りバーをご使用の場合に、スライドフックを鏡や壁にぶつけたりしないでください。
※スライドフックや壁がキズついたり、鏡が割れて**ケガをする恐れ**があります。

自分で取り付けないで!!

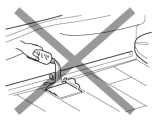
ご自分で壁に穴をあけて、握りバーやタオル掛等を取り付けないでください。
※**漏水の原因**となります。

ヤケドに注意!!

付属の風呂フタ以外をお使いになる場合は、風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお選びください。
※フタが外れて、**ケガやヤケドをする恐れ**があります。

溶剤、薬品に注意

排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流し込まないでください。
※**漏水の原因**となります。

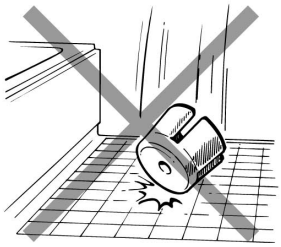


使用時のご注意

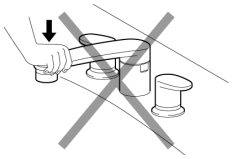
故障をおこさないためにお守りください

無理な力を加えないで!!

重いものや硬いものを落さないでください。
※**キズの原因**となります。

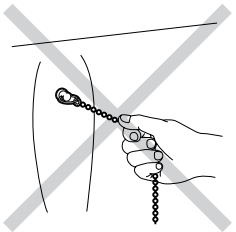


水栓吐水口を上下に動かしたり、無理な力を加えないでください。
※**漏水の原因**となります。

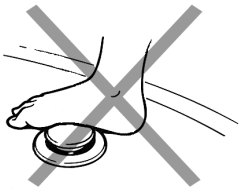


窓枠の上に植木ばち等の重いものを置いたり、窓枠に突っ張りブラインド等で押し広げる力を加えないでください。
※**破損や漏水の原因**となります。

ゴム栓の玉くさりを強い力で引っ張らないでください。
※**破損の原因**となります。



排水栓が開いた状態で栓の上に乗ったり、栓に荷重がかかった状態で、排水栓開閉ボタンを無理に押さないでください。
※**排水栓が破損し、漏水する原因**となります。



タオル掛やシャワーフック、スライドフック付握りバー、ランドリーパイプ、S字フック等に無理な力を加えないでください。
※**破損や漏水の原因**となります。

洗面器カウンターに乗ったり、すわったりしないでください。
※**破損や漏水する原因**となります。

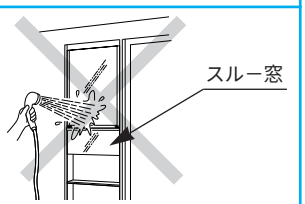
タオル掛や収納棚、天井照明カバー、天井排水樋等の内装品にぶらさがったり無理な力を加えないでください。
※**破損や漏水の原因**となります。
※収納棚等の部品が外れて**ケガの原因**となります。

シャワーヘッドを鏡や壁、床等にぶつけたり、落としたりしないでください。
※**キズや破損の原因**となります

おそうじのときは!!

- クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸、アンモニア、苛性ソーダ等の薬品は使用しないでください。
  ※**キズ、変色等の原因**になります。
- カビ取り剤等アルカリ性の薬品を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで正しくお使いください。また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。

ドアは浴室内の湯気や飛散する水を防ぐためのものです。ドアに直接水をかけないでください。また、間仕切ユニット収納タイプスルー窓に直接水をかけないでください。
※浴室外に水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。



お手入れ等で、排水トラップや浴槽排水口のヘアキャッチャーを取り外した後は、きちんとはめ込んでから、使用してください。
※**排水管の詰まりや悪臭の原因**になります。

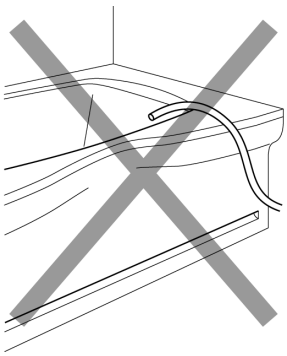
浴槽内の注意!!

アクアジェット付の浴槽では、浴槽内で石けん・ボディシャンプー類を使用しないでください。
※多量の泡が発生するとともに**故障の原因**となります。

硫黄系、アルカリ系の入浴剤や、粉末状のお湯に溶けにくい入浴剤、温泉水、自家製の井戸水を使用しないでください。
※**浴槽表面の変色や漏水の原因**となります。

イデアトーン浴槽は必ず専用の風呂フタを使用してください。
※フタの素材によっては、**浴槽を傷める原因**となったり、保温性能が維持できなくなったりすることがあります。

イデアトーン浴槽、浴槽一体型出窓カウンターの上にビニールホース等樹脂製品を長時間置かないでください。
※塩ビ、ゴム等、材質によっては**浴槽を傷める原因**となります。



イデアトーン浴槽の場合は、入浴中以外はシャワーホースを上方のシャワーフックにかけてください。
※ホースが長時間浴槽に触れていると、**浴槽表面を傷める原因**となります。

金属類を放置しないで!!

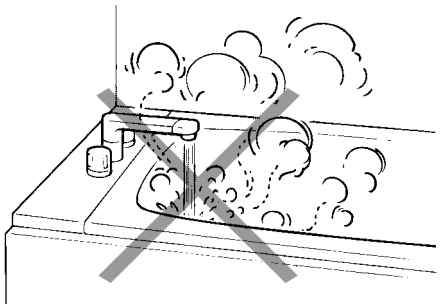
ヘアピン・カミソリの刃等を放置しないでください。
※**サビが付着して取れなくなる場合**があります。

火を近づけないで!!

タバコ等の火気を近づけないでください。
※**キズ・ヒビ割れの原因**となります。

熱湯に気をつけて!!

お湯は温度を調節して給湯してください。
※直接熱湯（80℃以上）を入れたり、お湯を沸かしすぎますと**浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因**となります。



浴槽浄化保温機について

イデアトーン以外の浴槽では浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。イデアトーン浴槽でも、オゾン殺菌タイプの浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
※継続して使用すると**浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合**があります。

化粧品の使用について

浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液をご使用される時は、必ずシート等で床等を保護してください。
※床等に付着すると**シミになり、取れない場合**があります。

注）イデアトーンとは表面に深い透明の層をもった浴槽です。

目地のキズに気をつけて!!

床・壁・天井・窓枠等の継目部分の目地材（または、コーキング材）をはぎ取ったり、キズつけないでください。
※**漏水の原因**となります。

鏡くもり止めキットの使用について

はじめてご使用になる場合は、鏡くもり止めキットに入っている浴室鏡のくもり止めを、10cm～20cm離して鏡にスプレーし、ティッシュ等で一面に薄く広げて乾燥させてください。入浴後にシャワーのお湯または水を全面にかけながら、柔らかいスポンジで洗っていただきますと効果が持続します。鏡くもり止めキットは鏡以外には塗らないようにしてください。付着した場合はすぐに水で洗い流してください。
※表面が**変色する恐れ**があります。

吸盤付製品の使用について

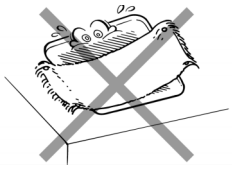
吸盤付タオル掛、吸盤付石けん置き等を使用しないでください。
※**変色する恐れ**があります。

すのこ等の使用について

すのこ、バスマット等を洗い場に敷く場合は、ご使用後、水洗いして、壁に立てかけてください。
※**カビ、変色、ニオイの原因**となります。

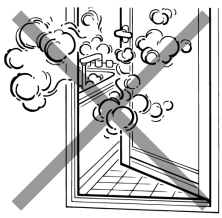
換気等に注意!!

換気乾燥暖房機や換気扇の吸込口をタオル等でフタをしないでください。
※**故障の原因**となります。



入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用する等、浴室にこもった湿気を屋外へ排出してください。
ただし、常時（24時間）換気機能付の場合は入浴後「強」運転を行い、浴室の湿気を排出してから「弱」運転にて常時換気を行ってください。
※浴室にこもった蒸気は、**悪臭やカビの発生原因**となります。
※換気扇を使用する時は、窓やドアを開けないでください。十分な換気ができません。

入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。
※浴室外に蒸気や水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。
※ドアがきちんと閉まった状態でも、シャワー等で勢いよくドアの合わせ目に散水すると外へ漏れることがあります。また蒸気や光につきましても完全に遮へいする構造ではありません。



洗い場の床について

床が汚れていることがありますので、はじめてご使用になる場合は、浴室用合成洗剤（中性）でお掃除することをお勧めします。
床表面は水はけの良いモザイクパターンになっていますが、一部に水滴が残り、乾燥に時間がかかることがあります。また、入浴時使用のリンス等の固着により、床の乾燥性が悪くなる場合があります。浴室用合成洗剤（中性）で、こまめに床をお掃除することをお勧めします。
※床に残った大きな水滴は、入浴後使い終わったタオル等でふいておくと乾燥に時間がかかりません。

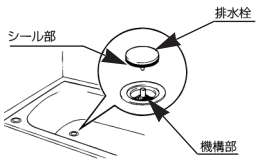
カウンター塗装品について

カウンターの塗装部分（シルバー色の部分）にはガラス容器等の硬いものをぶつけたり、カミソリの刃等の刃物を乗せたりしないように注意してください。
※**キズや塗装のはがれの原因**になります。

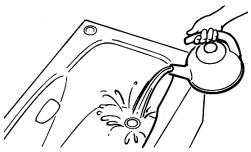
凍結に注意

水栓、アクアジェット付の浴槽で凍結の恐れがある場合は、各々の取扱説明書に従って必ず水抜きをしてください。
※冬期凍結の恐れがある場合は、浴槽内の湯は排水してください。
追いだき付給湯器をご使用の場合は、給湯器の取扱説明書に記載の凍結防止処置を行ってください。アクアジェットをご使用の場合は、給湯器等に関係なく浴槽内の湯は必ず排水してください。
※**破損や故障の原因**となります。

冬期に排水栓のシール部や機構部の水が凍結した状態で排水栓開閉ボタンを無理に押さないでください
※**破損の原因**となります。



凍結のためにボタンを押しても排水栓が開閉しない場合は、排水栓に40℃以下の温水をかけ、解凍した上でご使用ください。



※冬期凍結の恐れがある時期に、長期間使用しない（浴室内温度が零度以下へ低下）場合は、床排水トラップ内の水が凍結しないように、トラップ内の水を吸い出して不凍液と入れ替えてください。不凍液が入手できない場合は、ヘアキャッチャーや防臭パイプを外してから不凍液の替わりに不要になったタオル等をトラップ内に押し込んで、排水からの臭気があがってこないようにしてください。

ラジオに雑音が入ったら

照明器具にラジオを近づけると、雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置まで、ラジオを離して使用してください。

小さなお子さまを事故から守るために、お守りください

●浴室ご使用時以外は浴室のドアは必ず閉めておいてください。
※鍵がついているものは鍵を必ずかけてください。
●浴室内では、お子さまだけで遊ばせないでください。
●お子さまのおもちゃ類を浴室内に放置しないでください。
●使用後は、浴槽の水を抜いてください。
●お子さまだけで入浴させないでください。
※お子さまが**誤って浴槽に落ち、おぼれる恐れ**があります。

ご使用方法

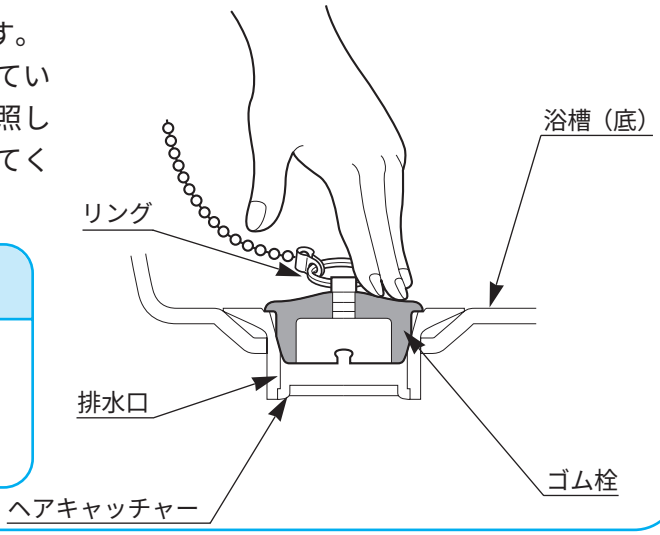
排水栓について

ゴム栓の場合

排水栓は手でしっかりと排水口に押し込みます。
※ゴム栓の閉まりが悪く、お湯が漏れて減っていく場合は、P.59の排水口のお手入れを参照して、ヘアキャッチャーをきちんとはめ直してください。

⚠注意

排水栓を抜く場合は、チェーンを持たずにゴム栓に付いているリングを持って抜いてください。
※**破損の原因**となります。

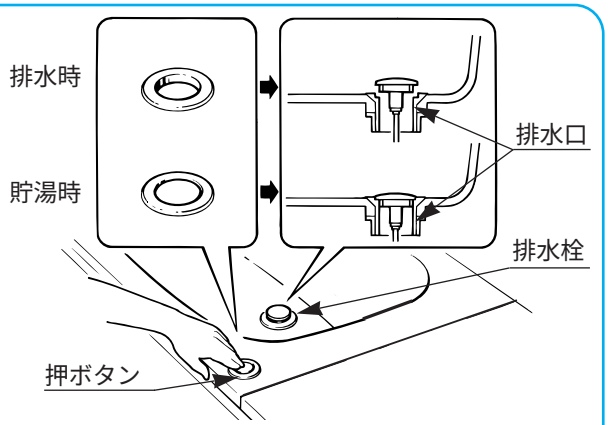


内蔵型排水栓の場合

押ボタンを押して、排水栓の開閉を行います。

1 浴槽へお湯をためる時

押ボタンが上がった状態にします。
押ボタンが下がっている場合は、
押ボタンを押すと、上がった状態になります。



2 排水する時

押ボタンが下がった状態にします。押ボタンが上がっている場合は、
押ボタンを押すと、下がった状態になります。

オート排水栓の場合

詳しくはオート排水栓の取扱説明書をご覧ください。

オート排水栓とは

専用の給湯器のリモコン操作で、排水栓を自動的に閉めたり、開けたりできます。
- ●給湯器のリモコンのスイッチONで排水栓を閉め、湯張りを行います。
- ●台所用リモコンからスイッチONでお風呂の排水ができます。
- ●浴槽の押ボタンでも排水栓の開閉ができます。（内蔵型排水栓の操作と同様です。）

※シンクロオート対応給湯器とオート排水栓の組合せが必要となります。

水栓について

詳しくは各水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠注意

●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。

●高温の湯をお使いの時には、吐水口やシャワーホースが高温になることがあります。
金属部の表面に直接、肌を触れないようにしてください。
※**ヤケドをする恐れ**があります。

●ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※**ウォーターハンマー（衝撃音）が発生**することがあります。
※配管から漏水をおこし、**家財等をぬらす原因**となります。

●凍結が予想される場合は、水栓の取扱説明書をご覧になり水抜きを行ってください。
※凍結破損で漏水をおこし、**家財等をぬらす恐れ**があります。

？もしもこんなとき

サーモ水栓では、給湯器の設定温度が低温（40℃前後）の場合、水栓から吐水される湯温が、表示温度から低めにずれることがあります。給湯器の温度設定は、**使用する最高温度より約10℃高く設定**してください。
また季節によって給水温度も変化しますので、冬期は給湯器の温度設定を夏期に比べて高めに調節いただきますと表示温度とのずれが少なくなり、快適にご使用いただけます。
詳しくは給湯器や水栓の取扱説明書をご覧ください。
※(株)INAXメンテナンスにご依頼いただければ、調節にお伺いします。（有料）（P.87参照）

洗い場でお湯を使う

ワンポイント
洗い場では、高さ30cm程度の風呂イスをご使用することをお勧めします。また、ゴム脚付の風呂イスをご使用いただきますと、床表面のキズ防止にもなります。

ワンポイント
使用する洗面器やカウンターや洗面器台に置く位置によっては、洗面器がカウンターや洗面器台から落ちることがあります。
洗面器は直径30cm以下、底裏面にゴムが取り付けてあるものをご使用いただきますと、移動防止とカウンターや洗面器台表面のキズ防止にもなります。

カウンター埋込サーモ水栓

① 温度の調節

温度調節ハンドルの温度表示の数字（温度目盛）は、吐水温度を示しています。これを目安として、温度表示ボタンを温度目盛に合わせてください。

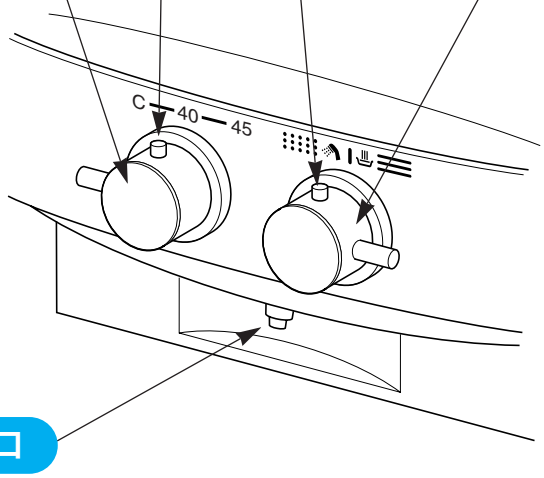
ワンポイント
温度目盛の上限は「45」で、約45℃以上のお湯はできません。
高温側に回すと安全ボタンの働きで一度温度調節ハンドルが止まります。40℃以上の吐水温度が必要なときは、表示ボタン（安全ボタン）を押しながら回してください。

温度調節ハンドル
お湯の温度を調節します。

温度表示ボタン

シャワー・バス切替ハンドル
シャワーと吐水口の切替えとお湯を止めます。

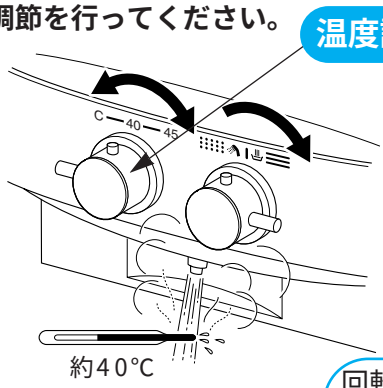
切替表示ボタン



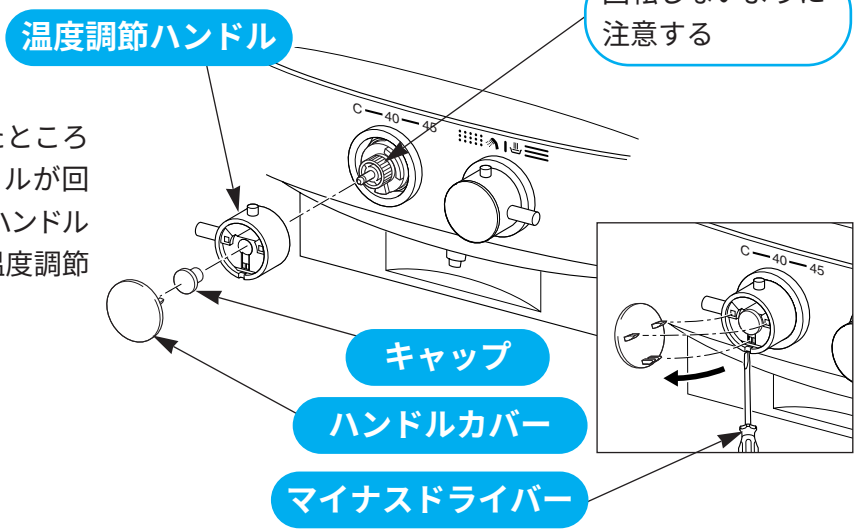
吐水口

希望の温度が得られないときは、以下の手順で温度調節を行ってください。

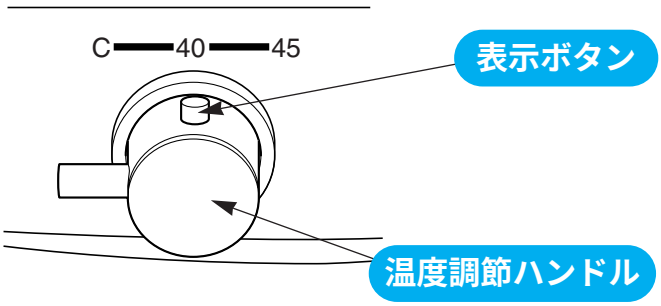
（1）全開吐出し吐水口から出る湯の温度が、温度目盛に関係なく約40℃になるように温度調節ハンドルを回します。



（2）吐出温度が約40℃になったところで止水し、温度調節ハンドルが回転しないように注意して、ハンドルカバー、キャップを外し、温度調節ハンドルを抜き取ります。

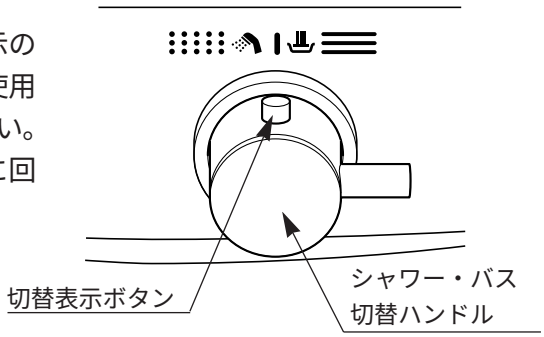


（3）抜き取った温度調節ハンドルの表示ボタンが温度表示の「40」に合うように温度調節ハンドルをはめてキャップを挿入し、ハンドルカバーをはめ込みます。



② 吐水口、シャワーの切替え

シャワー・バス切替ハンドルの切替表示ボタンと切替表示の「｜」マークが合っているときが止水位置です。シャワー使用のときは、シャワー・バス切替ハンドルを左に回してください。吐水口使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを右に回してください。



デッキ兼用サーモ水栓

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠注意

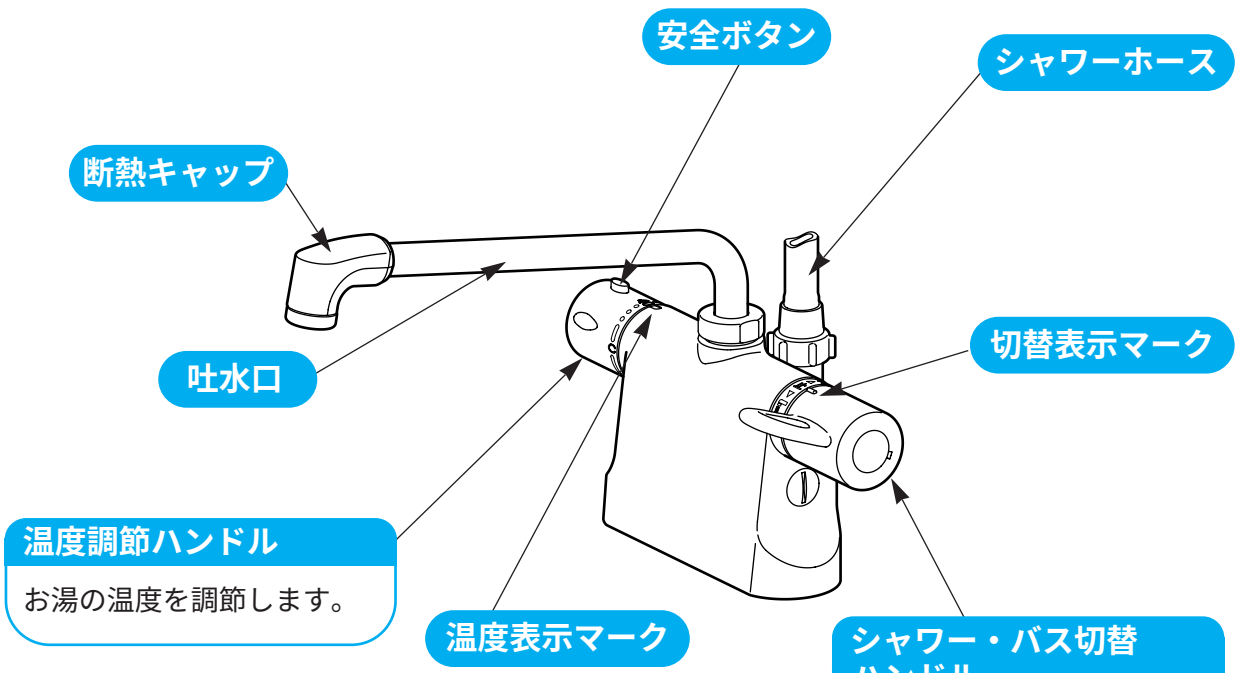
●水栓の左側（背面）は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接肌を触れないようにしてください。
※**ヤケドをする恐れ**があります。

① 温度の調節

温度調節ハンドルの温度表示（温度目盛）は、吐水温度を示しています。これを目安として、温度調節ハンドルの安全ボタンを温度目盛に合わせてください。

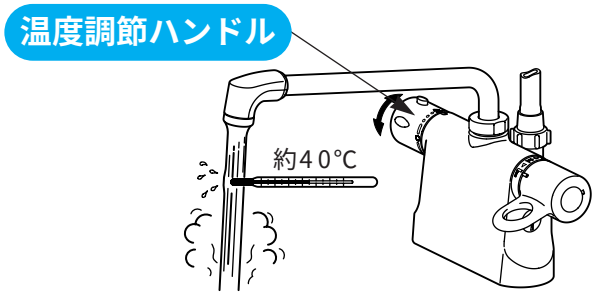
ワンポイント

高温側に回すと安全ボタンの働きで一度温度調節ハンドルが止まります。40℃以上の吐水温度が必要なときは、安全ボタンを押しながら回してください。

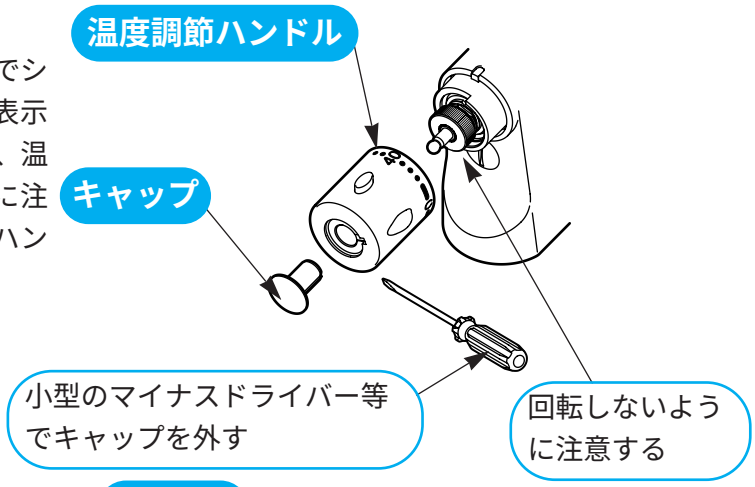


希望の温度が得られないときは、以下の手順で温度調節を行ってください。

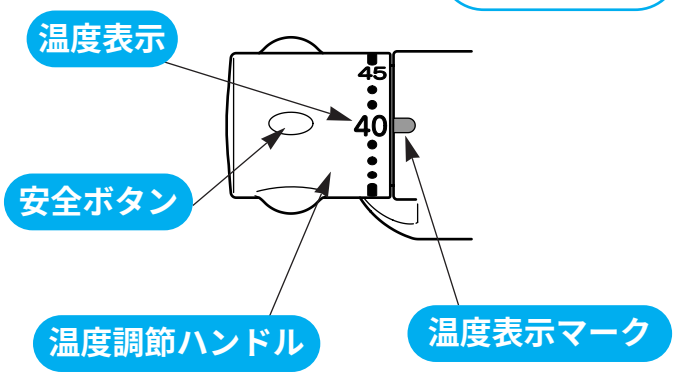
（1）全開吐出し吐水口から出る湯の温度が、約40℃になるように温度調節ハンドルを回します。



（2）吐出温度が約40℃になったところでシャワー・バス切替ハンドルの切替表示マークを「止」位置に合わせ止水し、温度調節ハンドルが回転しないように注意してキャップを外し、温度調節ハンドルを抜き取ります。

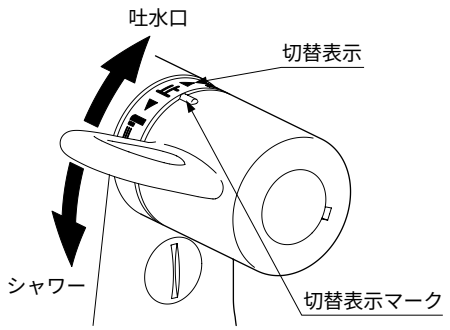


（3）抜き取った温度調節ハンドルの温度表示マークが温度表示の「40」に合うように温度調節ハンドルを取り付けてキャップをします。



② 吐水口、シャワーの切替え

シャワー・バス口切替ハンドルの切替表示マークと切替表示の「止」マークが合っているときが止水位置です。シャワー使用のときは、シャワー・バス切替ハンドルを上に回してください。吐水口使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを下に回してください。

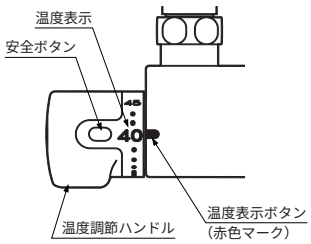


壁付サーモ水栓

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

① 温度の調節

温度調節ハンドルの温度表示（温度目盛）は吐水温度を示しています。これを目安として、希望温度目盛をマーク（赤色）に合わせてください。

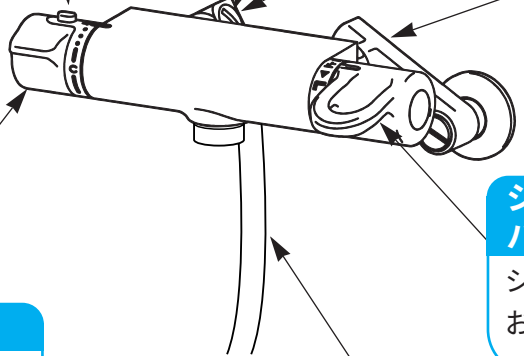


ワンポイント

温度目盛の上限は「45」で、約45℃以上のお湯はできません。
高温側に回すと安全ボタンの働きで一度温度調節ハンドルが止まります。40℃以上の吐水温度が必要なときは、安全ボタンを押しながら回してください。

安全ボタン

40℃で一度ハンドルが止まります。



ストレーナー

取付脚（給湯側）

取付脚（給水側）

シャワー・吐水口切替ハンドル

シャワーと吐水口の切替えとお湯を止めます。

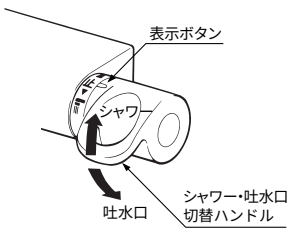
温度調節ハンドル

お湯の温度を調節します。

シャワーホース

② 吐水口、シャワーの切替え

シャワー・吐水口切替ハンドルの表示ボタンと本体側の表示リングの「止」マークが合っているときが止水位置です。シャワー使用のときは、シャワー・吐水口切替ハンドルを上に回してください。吐水口使用のときはシャワー・吐水口切替ハンドルを下に回してください。



※湯温が低い場合は、P.82の「故障かな？と思ったら」を参照ください。
※ストレーナーの掃除は、P.68を参照ください。

浴槽にお湯をためる

ツーハンドルデッキ水栓（ミーティス・アステシア）

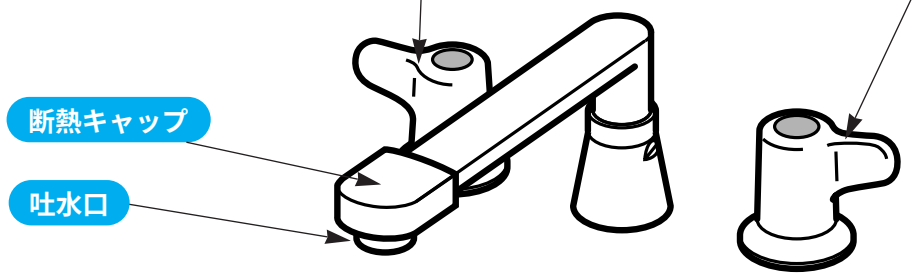
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。また、自動湯張りの給湯器がついている場合は、給湯器の取扱説明書をご覧ください。

① 水側ハンドルを回します。

② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル
お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル
水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

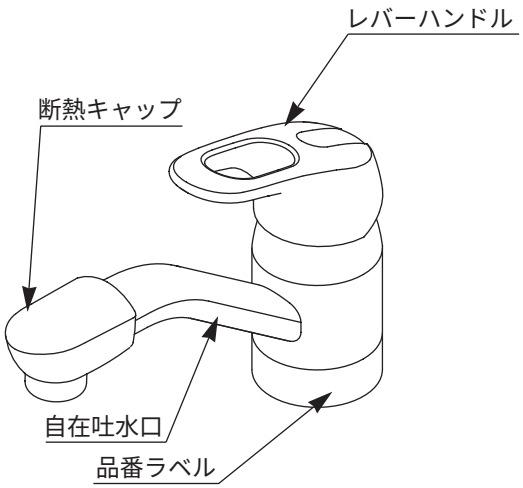


※イラストはミーティスです。

⚠ 注意

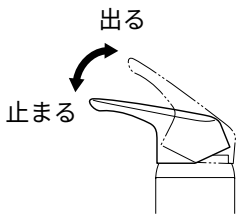
●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。また、止める時には必ず湯側ハンドルを先に閉めてください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。

シングルレバー水栓



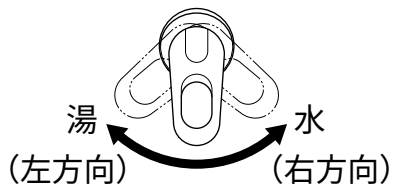
1 吐出量の調節

レバーハンドルを上げると吐出し、上げ具合で吐出量を調節できます。
レバーハンドルは下げると止水します。

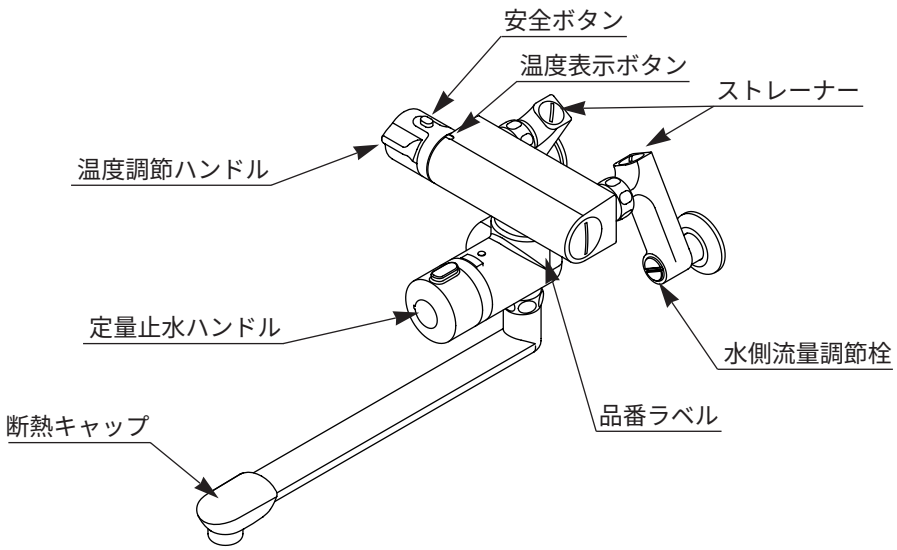


2 温度の調節

レバーハンドルを左方向に回すと吐出温度が上がり、右方向に回すと下がります。

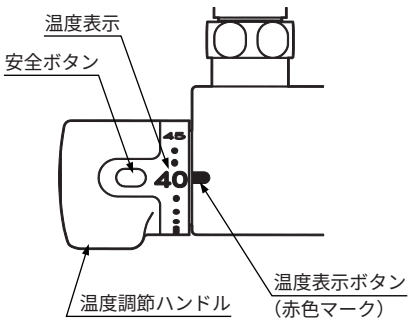


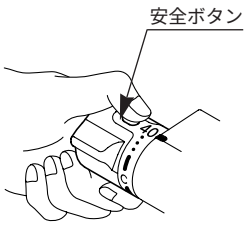
壁付定量止水サーモ水栓



① 温度の調節

温度調節ハンドルの温度表示（温度目盛）は吐出温度を示しています。
これを目安として、温度表示を温度表示ボタン（赤色マーク）に合わせてください。
※安全ボタンの働きで高温側に回すと「40」の表示のところで一度温度調節ハンドルが止まります。
40℃以上の吐出温度が必要な場合は、安全ボタンを押しながら回します。

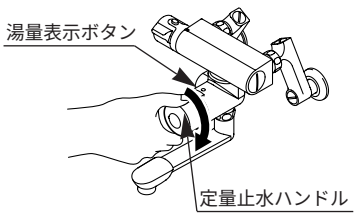




② 吐出量の調節

●定量止水（自動止水）の場合

定量止水ハンドルの数字（湯量目盛）は、自動的に止まる湯量（単位：リットル）を示しています。定量止水ハンドルを右（時計回り）に回して、湯量目盛を本体の湯量表示ボタン（赤色マーク）にセットしてください。
※「100」以下の目盛にセットする時は、一度「100」以上の目盛に回してから戻してセットしてください。



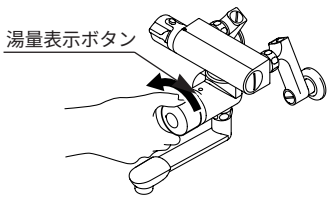
[簡単にお使いいただくために]
浴槽に適した湯量目盛を右表を参考にして決めてください。

セットの目安

浴槽の大きさ	目盛
1150浴槽	200
1200浴槽	200
1600標準浴槽	250
1600オーバル浴槽	250
1600ワイド浴槽	300
ラウンドワイド浴槽	350

●連続して吐出する場合

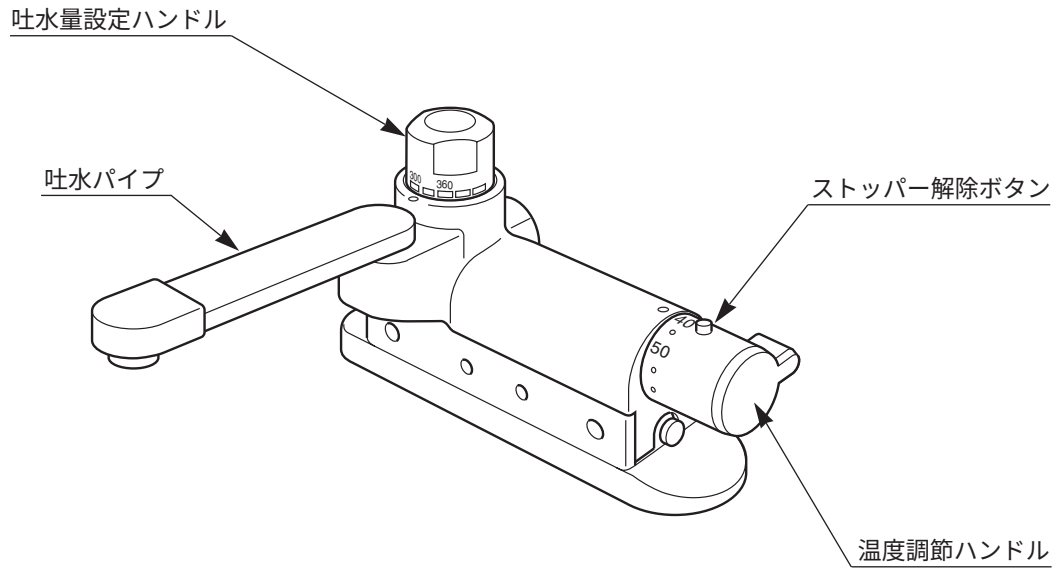
定量止水ハンドルを左（反時計回り）に回して、「ON」のマークを湯量表示ボタンに合わせてください。定量止水ハンドルを「OFF」に戻さない限り連続して吐出されます。



⚠ 注意

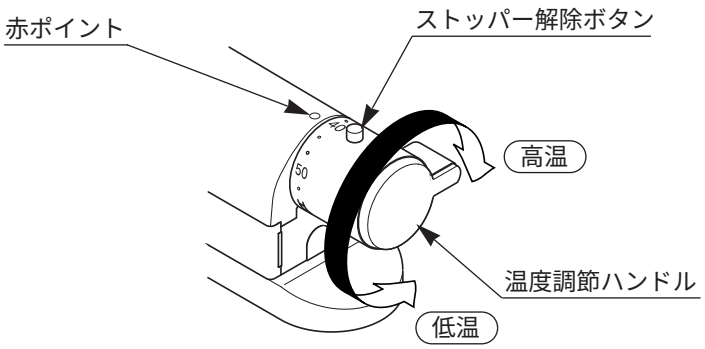
●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。

デッキ定量止水サーモ水栓



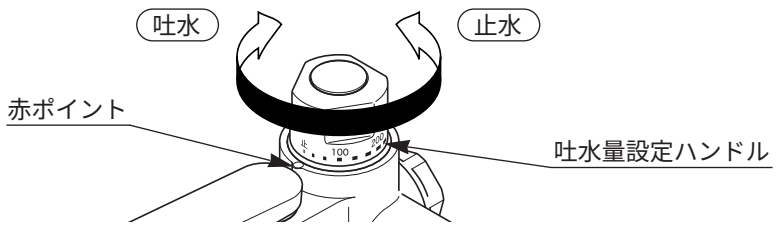
① 温度の調節

お好みの目盛を赤ポイントに合わせます。目盛「40」を目安にしてください。
高温に回しますと、目盛「40」を少し過ぎたところで一度温度調節ハンドルが止まります。
（温度；約42～45℃）
それ以上の高温を出すときは、ストッパー解除ボタンを押しながら回してください。
使用後は目盛「40」以下に戻してください。
※目盛は、温度表示ではありません。
　目盛は、温度調節の目安としてください。



② 吐出量の調節

●ハンドルの目盛（L）を浴槽の大きさに応じて赤ポイントに合わせます。（1回の最大の吐水量約360L）
（例）200Lの量を必要とする場合、目盛200を赤ポイントに合わせます。
●目盛100以下に合わせるときは、**ハンドルをいったん、目盛100以上回してから**合わせてください。
（目盛100以上回さないで合わせると、止水不良の原因になります。）
●ハンドルは計量しながら自動で「止」に戻り止水します。また、手動で「止」に戻し止水することができます。
●計量以外で使用する場合は、目盛範囲でハンドルを回し吐水させて、また「止」の位置へ戻してください。
※本製品は計量機器ではありません。
吐水量設定ハンドルの目盛は、吐水量の目安としてください。



[簡単にお使いいただくために]
浴槽に適した湯量目盛を右表を参考にして決めてください。

セットの目安

浴槽の大きさ	目盛
1150浴槽	200
1200浴槽	200
1600標準浴槽	250
1600オーバル浴槽	250
1600ワイド浴槽	300
ラウンドワイド浴槽	350

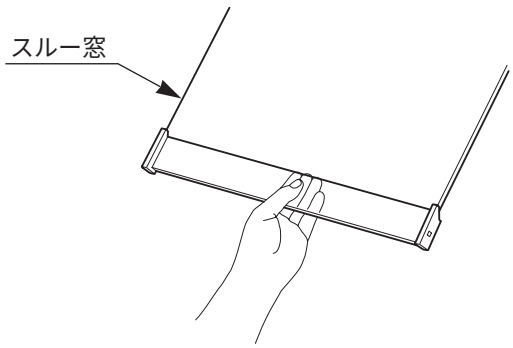
⚠ 注意

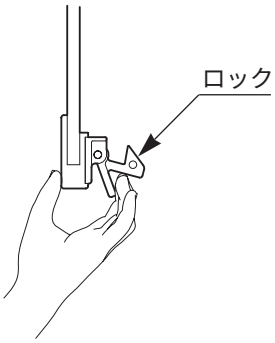
●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。

収納部について

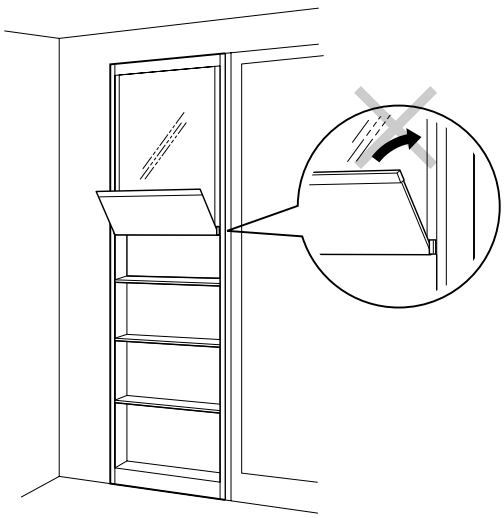
間仕切ユニット収納の使い方

間仕切ユニット収納のスルー窓部は浴室側、脱衣室側の両方から収納することができます。
浴室側からスルー窓を開けてご使用ください。
※スルー窓を開ける時は、ロックを外してから開けてください。

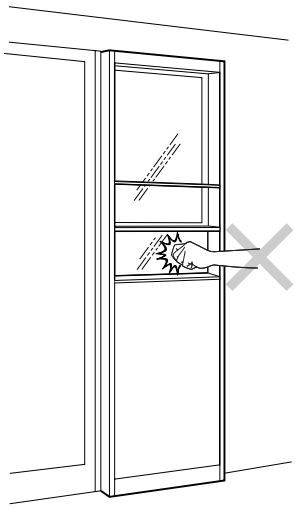




〈浴室側〉



〈脱衣室側〉



⚠ 注意

●スルー窓に水を勢いよくかけないでください。
※脱衣室側に**漏水する恐れ**があります。

●スルー窓ストッパーで止まった位置からそれ以上は無理に開けないでください。
また、脱衣室側からスルー窓を叩いて開けないでください。
※**樹脂面材が割れたり、スルー窓が破損し脱落する恐れ**があります。

●浴室側、脱衣室側の収納棚に10kg以上のものを載せないでください。
※棚が外れて、**ケガをする恐れ**があります。

ドアの施錠・解錠と取外し方

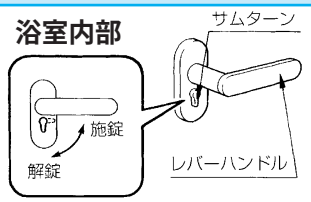
開き戸、折り戸、親子戸、引き戸でご使用方法が異なります。以下の説明をよくお読みいただき、該当する方法で正しくご使用ください。
浴室ユニットをご使用の前に、ドアを開けたままで解錠が可能か確認してください。万一、解錠ができない場合は、購入先へ連絡してください。

ワンポイント 小さなお子さまが浴室内に一人で入らないように、入浴時以外は浴室外側からの施錠をお勧めします。

開き戸の施錠・解錠（親子開き戸、スタイリッシュ開き戸共通）

浴室内側からの施錠・解錠

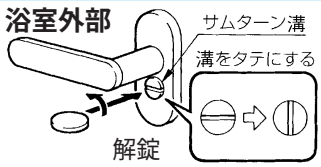
施錠はサムターンを横向きにし、解錠は下向きにします。
※浴室から出る際にドアを閉めるときは、サムターンを必ず解錠状態にしてください。
施錠の状態にしたままドアを閉めますと、入室できなくなります。
その場合は、下の「浴室外側からの解錠（非常時）」をご覧ください。



※スタイリッシュ開き戸の場合は形状が異なります。

浴室外側からの施錠・解錠（非常時）

施錠はサムターン溝にコイン等を差し込んで回し横向きにします。
非常時に浴室外から解錠するときは、サムターン溝にコイン等を差し込んでサムターン溝をタテ方向に回しますと、解錠状態となり、ドアを開けることができます。

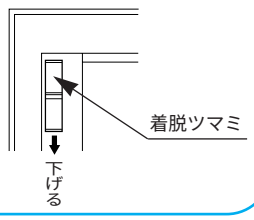


※スタイリッシュ開き戸の場合は形状が異なります。

開き戸の取外し方（親子開き戸、スタイリッシュ開き戸共通）

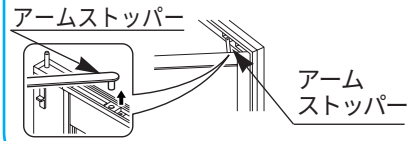
浴室内で人が倒れる等により扉が開かなくなった場合には、以下の要領で扉を外してください。

1 扉上部の着脱ツマミを下げます。

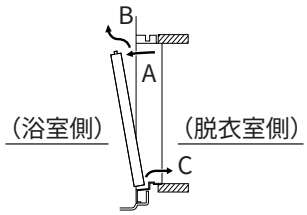


2 レバーハンドルを回して、扉を浴室側に少し開きます。（ドアが外れるまで離さないでください。）

3 扉上部のアームストッパーを上へ押し、扉本体から外します。



4 扉上部を浴室側へ傾けながら（図中A）上方へ持ち上げます。（図中B）



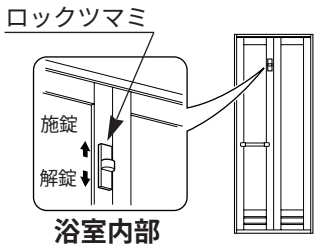
扉を少し斜めにしながら、脱衣室側へ取り出します。（図中C）

※取付けは「取外し方」と逆の手順で行います。下枠溝と扉下部にゴミが付着していないかを確認して取り付けてください。取付け後は、アームストッパーが確実にはめ込まれていることを確認してください。
※取付け後は、着脱ツマミが元の位置（上側）に戻っていることを確認してください。

折り戸の施錠・解錠（親子折り戸共通）

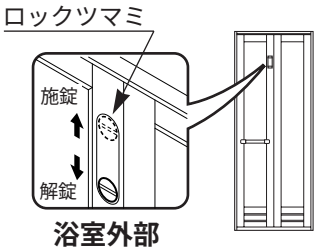
浴室内側からの施錠・解錠

施錠は扉上側にあるロックツマミを上げます。
解錠はロックツマミを降ろします。



浴室外側からの施錠・解錠（非常時）

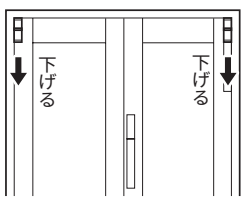
施錠は扉上側にあるロックツマミを上げます。
非常時に浴室外から解錠するときは、
ロックツマミを降ろしますと、解錠状態となり、
扉を開けることができます。



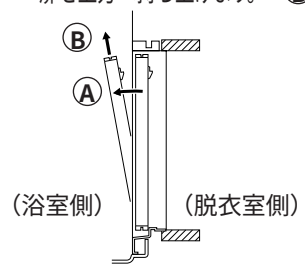
折り戸の取外し方（親子折り戸共通）

浴室内で人が倒れる等により扉が開かなくなった場合には、以下の要領で扉を外してください。

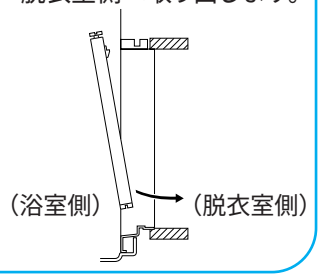
1 扉の左右上部の2か所の着脱ツマミを下げます。



2 扉上部を浴室側に傾けます。-Ⓐ
扉を上方へ持ち上げます。—Ⓑ

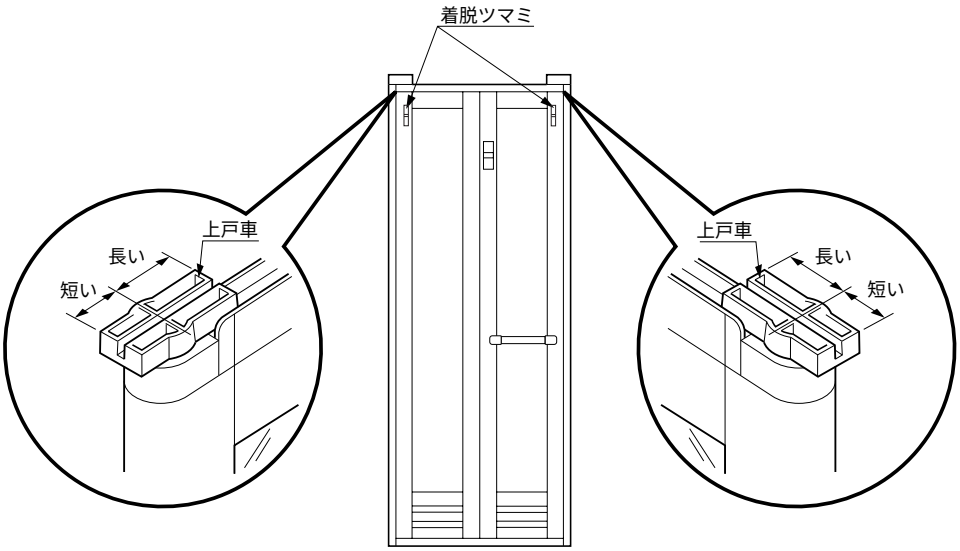


3 扉を折りたたみながら、脱衣室側へ取り出します。



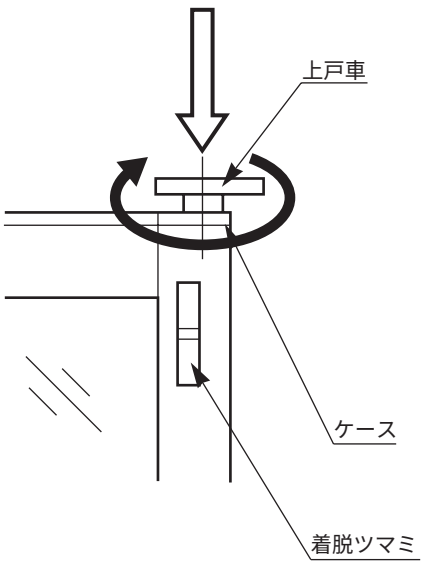
※取付けは扉を開いた状態で「取外し方」と逆の手順で行います。取付けの際は、戸車の向きに注意してください。向きを間違えると開閉時、ドア枠から扉が外れます。（次ページを参照してください。）

取付けの際は、必ず上戸車の向きを確認してください。
左右の上戸車の長い方どうしが向きあうようにして、扉上部左右の着脱ツマミを下げて取り付けてください。



※正しく取り付けられていない場合、**開閉時に枠から扉が外れたり、漏水の原因**となります。

上戸車が着脱ツマミで上下できない場合は上戸車の向きを短い方が扉中央を向く状態にし、ケースに当たるまで押し込みます。押し込んだ状態で上戸車を180度回転させ、長い方が扉中央に向いた状態で手を戸車からはなしてください。上戸車がロックツマミで上下できれば対処完了です。
※上戸車が着脱ツマミで上下できない場合でも、上戸車と着脱ツマミを扉から取り外さないでください。元に戻せなくなります。



※扉を外した時に置く際は、落とさないように注意してください。扉下の戸車が破損する恐れがあります。
※取り付ける際は、扉下の戸車にゴミ等が付着していないかを確認して取り付けてください。

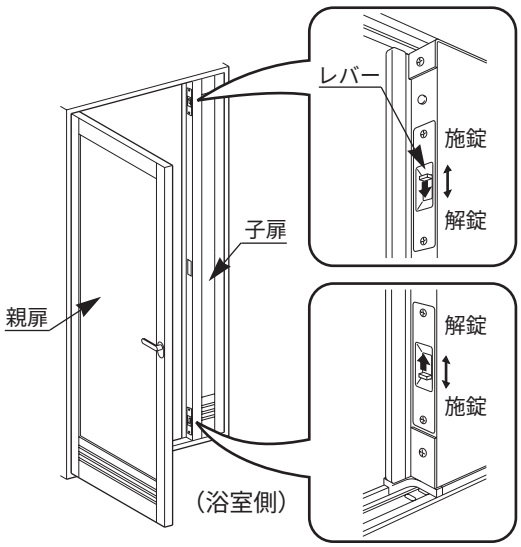
親子開き戸、折り戸（子扉）の施錠・解錠

⚠注意

浴室ご使用時は子扉のロックをかけた状態で使用してください。

親子開き戸の子扉の施錠・解錠

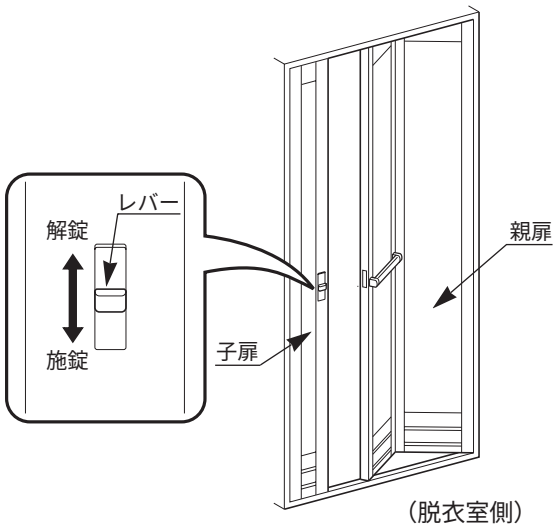
親扉を開いた状態で、子扉側面にあるレバーをスライドさせます。



※子扉は外さないでください。

親子折り戸の子扉の施錠・解錠

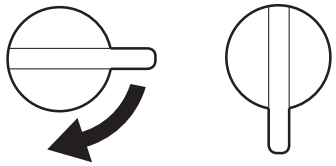
親扉を開いた状態で、子扉の脱衣室側中央部にあるレバーをスライドさせます。

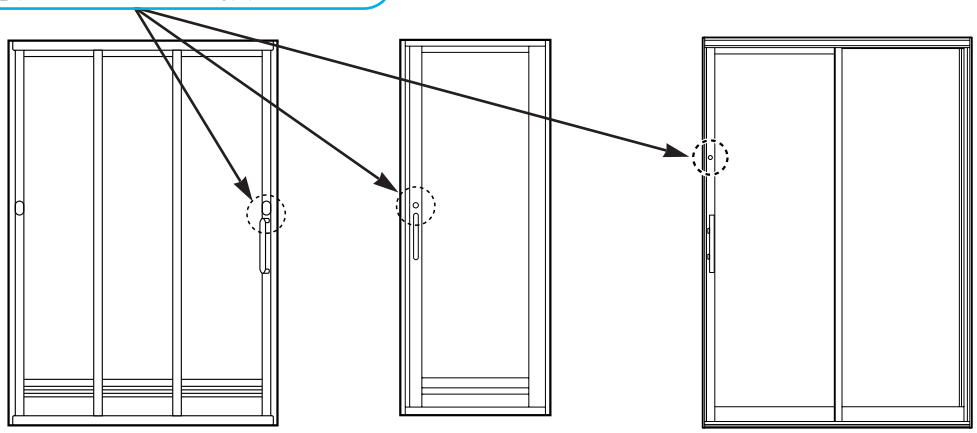


※子扉は外さないでください。

3枚引き戸・片引き戸・スタイリッシュ片引き戸の施錠・解錠

施錠・解錠





⚠注意

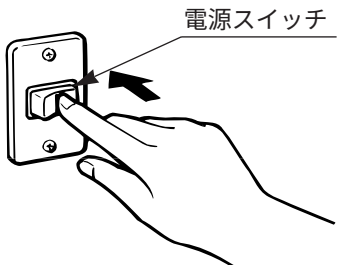
開閉の際には、戸のすき間に指や手をはさまないよう、注意してください。
※**ケガをする恐れ**があります。

※扉の取外し方についてはP.61,62の「下カバーの外し方」をお読みください。

換気扇の使い方

詳しくは換気扇の取扱説明書をご覧ください。

浴室外にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。
※換気扇を運転する場合は窓やドアを閉めてください。
P.11の「換気等に注意！！」を参照して、ご使用ください。



ワンポイント

●常時（24時間）換気機能付の場合
常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。
●浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後換気扇を運転したり、窓を開ける等して湿気を十分換気することをお勧めします。
ただし、常時（24時間）換気機能付の場合は入浴後「強」運転を行い、浴室の湿気を排出してから「弱」運転にて常時換気を行ってください。

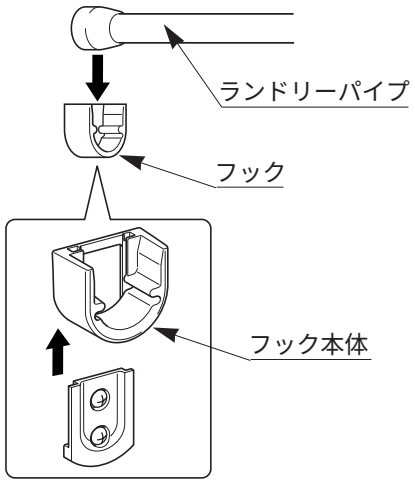
オプション機能

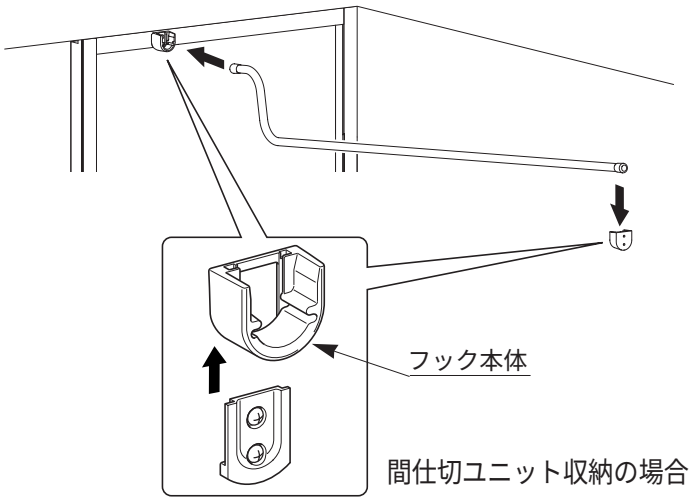
ランドリーパイプの取付け方

浴室で洗濯物を乾燥させるときに使用します。
浴室壁にあるフックに確実にはめてご使用ください。
間仕切ユニット収納の場合のランドリーパイプは、先に間仕切側のフックに差し込んでから、反対側のフックに上からはめてください。
フック本体は上にスライドさせると取り外すことができます。

⚠注意

ランドリーパイプにぶら下がったり、強く引っ張らないでください。
※**ケガの恐れ**があります。
※洗濯物の安全荷重の目安は10キログラムです。





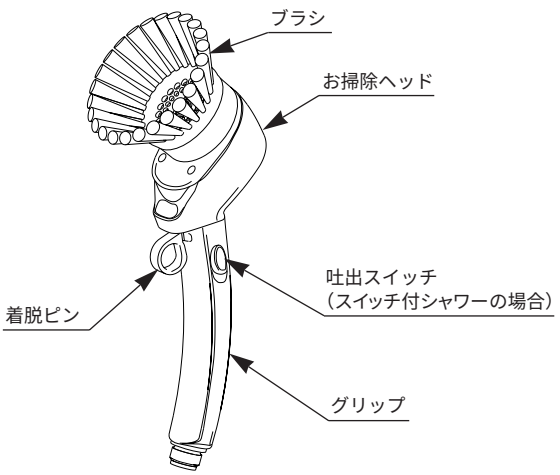
間仕切ユニット収納の場合

お掃除シャワーの使い方

詳しくはお掃除シャワーの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき

シャワーヘッドとお掃除ヘッドを交換するだけで、簡単にお掃除シャワーとしてご使用いただけます。
シャワーの水圧によってブラシが回転するため、水で洗い流しながらお掃除ができます。
※水圧が0.1MPa以下の場合は、回転力が不足してブラシが回らないことがあります。
※クレンザー・磨き粉を使用しないでください。
※ドア面材には使用しないでください。また、光沢のある樹脂製品に強く押し付けて使用するとキズがついたり、光沢を失う場合があります。
※お掃除シャワーが使用できるタイプ以外は、取付けできません。
（マッサージシャワー等の機能との兼用はできません。）
※交換部品についてはP.76をご覧ください。



風呂フタの使い方

ワンポイント

風呂フタはカビが発生しやすいところです。ときどき、うすめた浴室用合成洗剤（中性）をスポンジ等につけて洗い、その後水で流して陰干し等でよく乾燥させると、カビが発生しにくくなります。

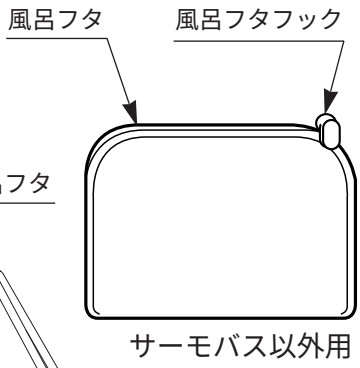
お願い

市販の防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

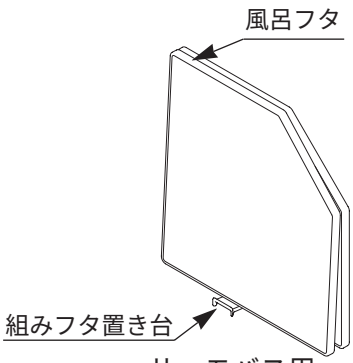
組みフタの場合

オプションの組みフタフックは、浴槽背もたれ側の壁に付いています。

入浴するときは風呂フタをフックにかけてください。サーモバス用組みフタの場合は、フックはありません。風呂フタを組みフタ置き台に置いて壁に立てかけてください。



サーモバス以外用



サーモバス用

⚠ 注意

風呂フタフックにもたれたり、組みフタ置き台を踏んだり、無理な力をかけないでください。組みフタ置き台を使用しないときは、誤って踏んだりしないよう、置き場所に注意してください。

※ **破損したり、ケガをする恐れ**があります。

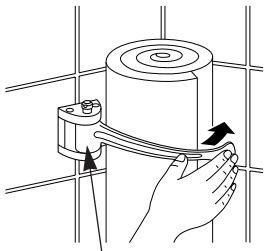
巻きフタの場合

巻きフタを立てかけて保持するときに使用します。

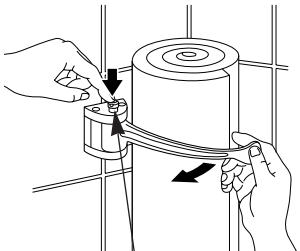
巻きフタフックを解除するときは、解除ボタンを押してフック先端を回転させます。

※事故防止のためフックを使用しない時はフック先端を壁に寄せてください。

保持するとき



解除するとき



⚠ 注意

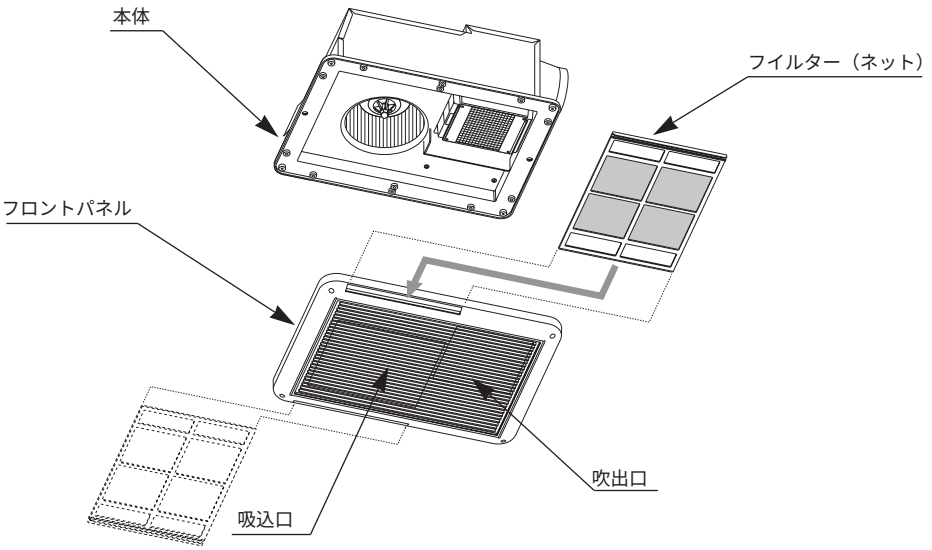
フック先端を急に回転させたり、無理な力をかけないでください。

※ **破損の原因**となります。

電気式換気乾燥暖房機の使い方

浴室を換気する以外に、浴室で洗濯物を乾燥させたり、暖房を行うことができます。
詳しくは電気式換気乾燥暖房機の取扱説明書をご覧ください。
※入浴前30分から60分程度暖房運転しておくと浴室全体が暖かくなります。
※乾燥時間は、季節、室温、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置等使用状況により変化し、乾きにくい場合があります。
※当社以外の機器が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき

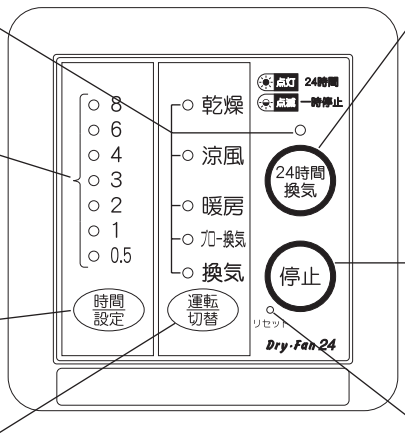


表示ランプ
各運転モードに応じて点灯します。

時間表示ランプ
設定された時間ランプが点灯し、運転開始とともに残り時間が点灯します。

時間設定ボタン
運転時間を設定するときに使用します。

運転切替ボタン
運転モードを切り替えるときに使用します。



24時間換気ボタン
24時間換気運転をするとき、24時間換気運転を一時停止するときに使用します。

停止ボタン
乾燥、涼風、暖房、ブロー換気、換気の運転を停止させるときに使用します。

リセットボタン
異常時や設定をリセットするときに使用します。

ワンポイント 常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

電気式除菌イオン換気乾燥暖房機の使い方

浴室を換気する以外に、浴室で洗濯物を乾燥させたり、暖房を行うことができます。また、クリーン換気運転等では、除菌イオンの放出により、浴室内のカビの増殖を抑えることができます。

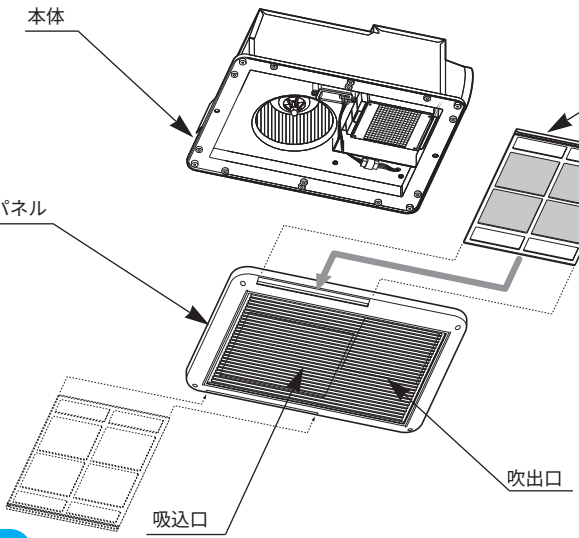
詳しくは電気式除菌イオン換気乾燥暖房機の取扱説明書をご覧ください。

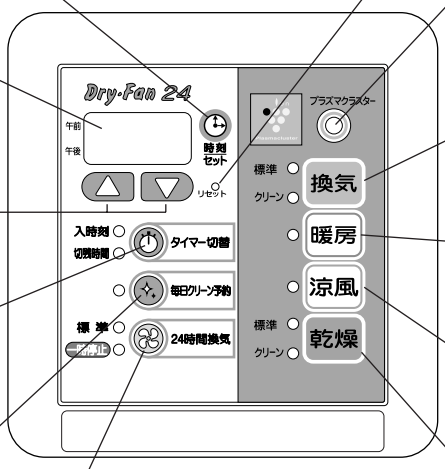
※入浴前30分から60分程度暖房運転しておくと浴室全体が暖かくなります。

※乾燥時間は、季節、室温、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置等使用状況により変化し、乾きにくい場合があります。

※当社以外の機器が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき





時刻/リセットボタン

現在時刻を表示するとき、設定・修正をするときに使用します。

時刻・タイマー表示窓

現在時刻・入時刻・切残時間を表示します。

時間設定ボタン

現在時刻・入時刻・切残時間を設定するときに使用します。

タイマー切替ボタン

入時刻・切残時間を切り替えるときに使用します。

毎日クリーン予約ボタン

クリーン換気運転を毎日、設定した時刻に自動で運転させるときに使用します。

リセットボタン

異常時や設定をリセットするときに使用します。

プラズマクラスターランプ

プラズマクラスターイオン発生中（クリーン運転中）に点灯します。

換気ボタン

浴室を換気するときに使用します。

暖房ボタン

入浴前に浴室内を暖めておくときに使用します。

涼風ボタン

扇風機代わりとして使用します。

乾燥ボタン

衣類乾燥や浴室乾燥するときに使用します。

24時間換気ボタン

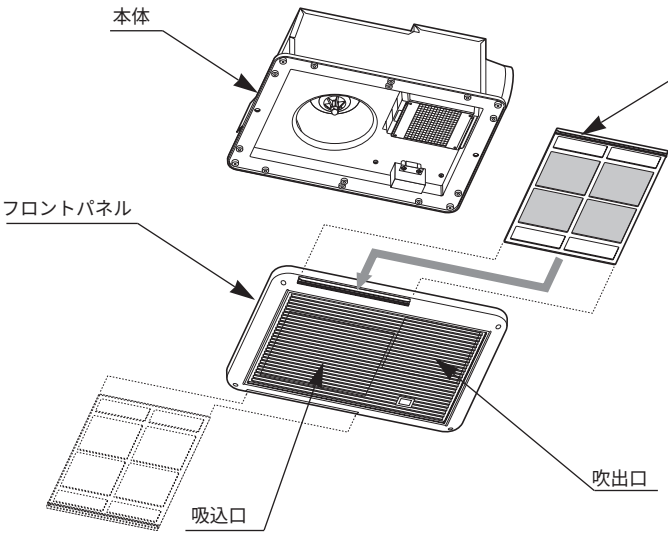
24時間換気運転をするとき、24時間換気運転を一時停止するときに使用します。

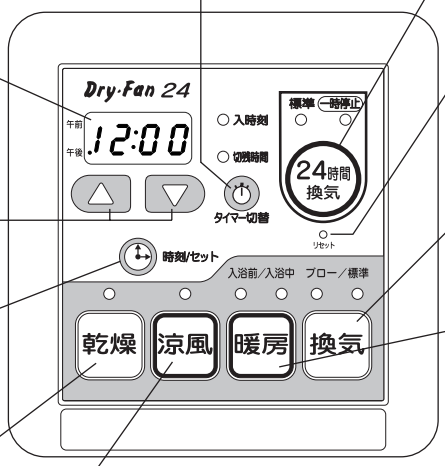
ワンポイント 常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

電気式換気乾燥暖房機２００Ｖの使い方

浴室を換気する以外に、浴室で洗濯物を乾燥させたり、暖房を行うことができます。
詳しくは電気式換気乾燥暖房機２００Ｖの取扱説明書をご覧ください。
※入浴前３０分から６０分程度暖房運転しておくと浴室全体が暖かくなります。
※乾燥時間は、季節、室温、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置等使用状況により変化し、乾きにくい場合があります。
※当社以外の機器が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき





タイマー切替ボタン
入時刻・切残時間を切り替えるときに使用します。

時刻・タイマー表示窓
現在時刻・入時刻・切残時間を表示します。

時間設定ボタン
現在時刻・入時刻・切残時間を設定するときに使用します。

時刻/セットボタン
現在時刻を表示するとき、設定・修正をするときに使用します。

乾燥ボタン
衣類乾燥や浴室乾燥するときに使用します。

涼風ボタン
扇風機代わりとして使用します。

２４時間換気ボタン
２４時間換気運転をするとき、２４時間換気運転を一時停止するときに使用します。

リセットボタン
異常時や設定をリセットするときに使用します。

換気ボタン
浴室を換気するときに使用します。

暖房ボタン
入浴前に浴室内を暖めておくとき、入浴中に浴室内を暖めるときに使用します。

ワンポイント 常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

電気式除菌イオン換気乾燥暖房機２００Ｖの使い方

浴室を換気する以外に、浴室で洗濯物を乾燥させたり、暖房を行うことができます。また、クリーン換気運転等では、除菌イオンの放出により、浴室内のカビの増殖を抑えることができます。

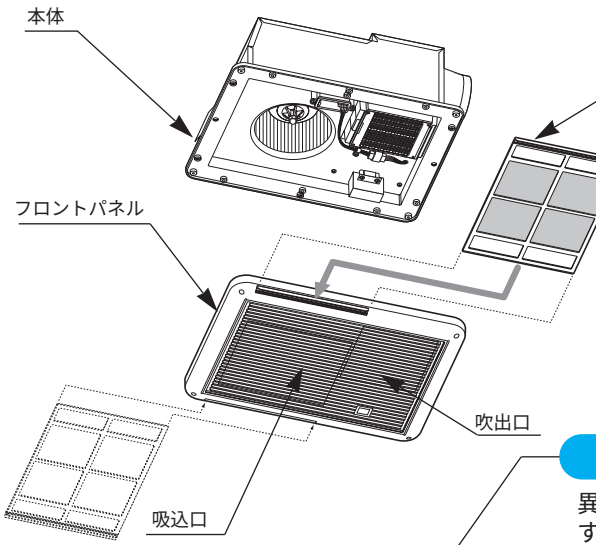
詳しくは電気式除菌イオン換気乾燥暖房機２００Ｖの取扱説明書をご覧ください。

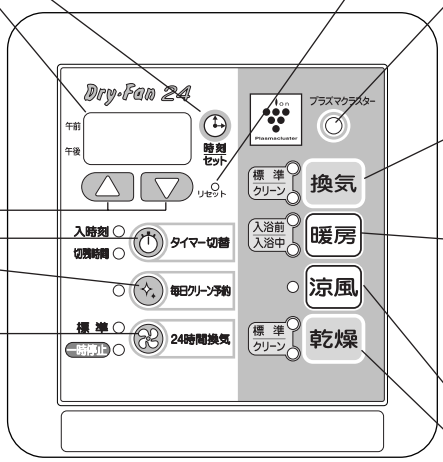
※入浴前３０分から６０分程度暖房運転しておくと浴室全体が暖かくなります。

※乾燥時間は、季節、室温、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置等使用状況により変化し、乾きにくい場合があります。

※当社以外の機器が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき





時刻/リセットボタン

現在時刻を表示するとき、設定・修正をするときに使用します。

時刻・タイマー表示窓

現在時刻・入時刻・切残時間を表示します。

時間設定ボタン

現在時刻・入時刻・切残時間を設定するときに使用します。

タイマー切替ボタン

入時刻・切残時間を切り替えるときに使用します。

毎日クリーン予約ボタン

クリーン換気運転を毎日、設定した時刻に自動で運転させるときに使用します。

２４時間換気ボタン

２４時間換気運転をするとき、２４時間換気運転を一時停止するときに使用します。

リセットボタン

異常時や設定をリセットするときに使用します。

プラズマクラスターランプ

プラズマクラスターイオン発生中（クリーン運転中）に点灯します。

換気ボタン

浴室を換気するときに使用します。

暖房ボタン

入浴前に浴室内を暖めておくとき、入浴中に浴室内を暖めるときに使用します。

涼風ボタン

扇風機代わりとして使用します。

乾燥ボタン

衣類乾燥や浴室乾燥するときに使用します。

ワンポイント 常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

電気式洗面室暖房機の使い方

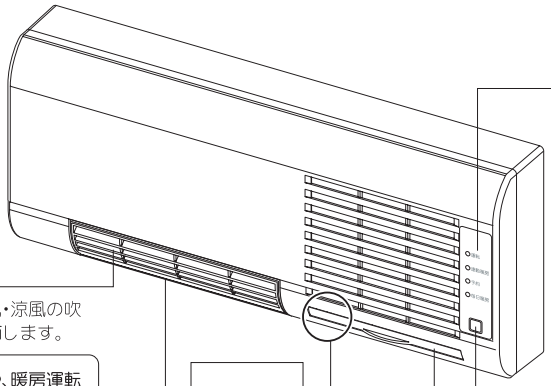
温風により、洗面室を暖房することができます。また、暖房予約により、毎日同じ時刻に暖房を行うことができます。

詳しくは電気式洗面室暖房機の取扱説明書をご覧ください。

※洗面室の広さ、断熱状態、窓の有無等の使用条件により、室温が上昇しにくいことがあります。

※入浴前30分から60分程度暖房運転しておくと洗面室が暖かくなります。

各部の名称とはたらき



運　　転：運転中に点灯します。

連動暖房：給湯器リモコンからの連動信号で暖房運転した時に点灯します。
※INAXのシンクロオート対応給湯器および給湯器リモコン、浴室換気乾燥暖房機とセットにした場合のみ有効な機能です。

予　　約：暖房標準または涼風標準が予約されている時に点灯します。

毎日暖房：毎日暖房が予約されているときに点灯します。

ルーバー

上下左右に温風・涼風の吹出し方向を調節します。

注意
暖房運転中や、暖房運転直後はルーバーが熱くなっていますので、絶対に操作しないでください。

停止 運転

電源スイッチ

リモコンの電池切れ等で運転停止できなくなった場合に使用します。
※フィルターを外すと内部にあります。

リモコン信号受信部

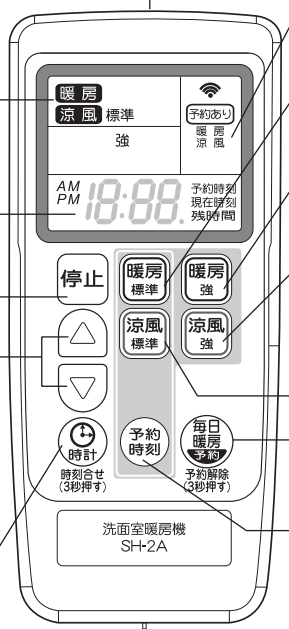
吹出口

フィルター

発信部

運転指示や時間設定等の信号がここから発信されます。

※発信中は液晶右上の
マークが点滅します。



運転モード表示

設定した運転モードを表示します。

時間表示

現在時刻、残時間、予約時間を表示します。

停止ボタン

運転停止や設定の解除をします。

時間設定ボタン

現在時刻、残時間、予約時間を設定するときに使用します。

時計ボタン

現在時間を表示するとき、設定・修正するときに使用します。

予約モード表示

予約設定した運転モードを表示します。

暖房標準ボタン

洗面室内を暖房するときに使用します。

暖房強ボタン

洗面室内を早く暖房するときに使用します。

涼風強ボタン

扇風機代わりとして使用します。

涼風標準ボタン

扇風機代わりとして使用します。

毎日暖房予約ボタン

毎日暖房の予約、予約解除をするときに使用します。

予約時刻ボタン

予約したい運転モードのボタンを押した後に押すことで予約時刻設定のモードになります。

リモコンくさり

リモコンを落としてしまった時、破損を防止するためのくさりです。

温水式換気乾燥暖房機の使い方

浴室を換気する以外に、浴室で洗濯物を乾燥させたり、暖房を行うことができます。
詳しくは温水式換気乾燥暖房機の取扱説明書をご覧ください。
※入浴前30分から60分程度暖房運転しておくと浴室全体が暖かくなります。
※乾燥時間は、季節、室温、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置等使用状況により変化し、乾きにくい場合があります。
※当社以外の機器が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき

本体表示部

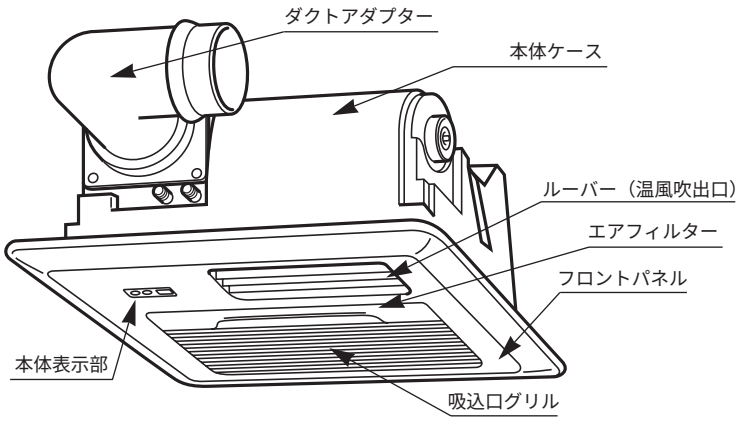
予約ランプ：予約暖房運転の待機中は橙色に点灯します。

リモコン受光部

運転／給水ランプ

運転中は緑色に点灯します。
緑色点滅時：本機の異常です。
赤色点灯時：熱源機の渇水異常です。
赤色点滅時：熱源機の異常です。
（上記の状態になった場合は、温水式換気乾燥暖房機の取扱説明書をご確認ください。）

・熱源機の種類によっては異常をランプで表示しない場合もあります。



ワンポイント　常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

運転モード表示部

※右のイラストは説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

予約暖房ボタン

予約暖房時に使用します。

暖房ボタン

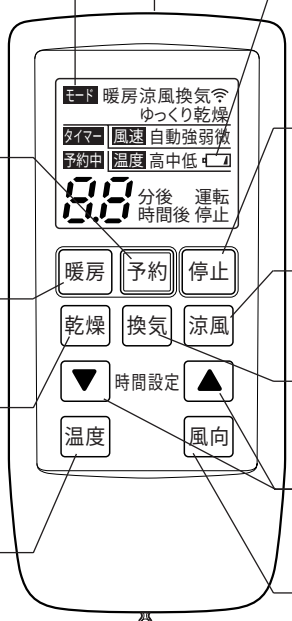
暖房時に使用します。

乾燥ボタン

衣類乾燥・浴室乾燥時に使用します。

温度設定ボタン

暖房運転時に温度設定を変更する時に使用します。



送信部

電池消耗表示

この表示が出たら電池を交換してください。

停止ボタン

各モードの運転停止およびエラー停止の解除に使用します。

涼風ボタン

涼風運転時に使用します。

換気ボタン

換気運転時に使用します。

時間設定ボタン

各モードの時間設定に使用します。

風向切替ボタン

風向（ルーバー角度）を切り替える時に使用します。

リモコンくさり

万一、リモコンを落としてしまった時、破損を防止するためのくさりです。

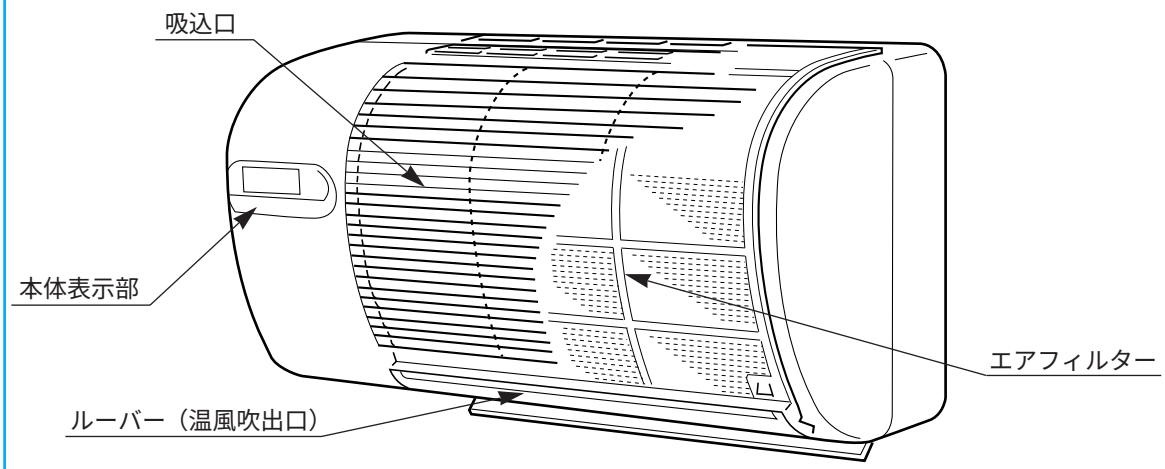
凍結予防運転

●気温が低くなった時の、温水配管の破損を防止するため、本機が停止中でも自動的に熱源機内蔵の温水循環ポンプを運転し、配管内に温水を循環させます。
●冬期には、熱源機、本機とも電源を切らないでください。凍結予防運転ができなくなり機器が破損することがあります。
（詳しくは、熱源機の取扱説明書をご覧ください。）

温水式洗面室暖房機の使い方

洗面室を暖房することができます。また浴室暖房機と連動させ、自動で暖房運転させることができます。
詳しくは温水式洗面室暖房機の取扱説明書をご覧ください。
※洗面室の広さ、断熱状態、窓の有無等の使用条件により、室温が上昇しにくいことがあります。
※入浴前30分から60分程度暖房運転しておくと洗面室が暖かくなります。

各部の名称とはたらき



運転モード表示部

※イラストは説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

温度設定ボタン

暖房運転時の温度設定に使用します。

予約暖房ボタン

予約暖房時に使用します。

時間設定ボタン

各モードの時間設定に使用します。

リモコンくさり

万一、リモコンを落としてしまった時、破損を防止するためのくさりです。

送信部

電池消耗表示

この表示が出たら電池を交換してください。

連動ボタン

浴室暖房機との暖房連動運転の「入/切」をする時に使用します。

暖房ボタン

暖房運転時に使用します。

涼風ボタン

涼風運転時に使用します。

風向切替ボタン

風向（ルーバー角度）を切り替える時に使用します。

停止ボタン

各モードの運転停止およびエラー停止の解除に使用します。

凍結予防運転

- 気温が低くなった時の、温水配管の破損を防止するため、本機が停止中でも自動的に熱源機内蔵の温水循環ポンプを運転し、配管内に温水を循環させます。
- 冬期には、熱源機、本機とも電源を切らないでください。凍結予防運転ができなくなり機器が破損することがあります。

（詳しくは、熱源機の取扱説明書をご覧ください。）

オート暖房の使い方

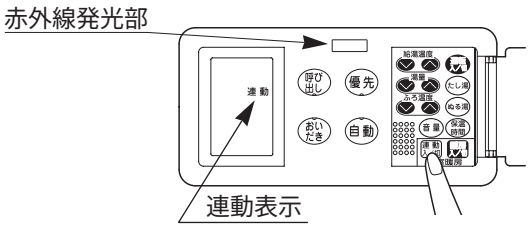
給湯器リモコンから暖房運転を切り替えたり、湯はりに合わせて暖房運転を開始させることができます。
詳しくは給湯器、給湯器リモコン、暖房機の取扱説明書をご覧ください。
※給湯器の種類により、給湯器リモコンのスイッチ名称や配置は異なります。

お湯張りと同時に浴室暖房機を暖房運転したいとき

※INAXのシンクロオート対応の給湯器および給湯器リモコンとセットされた場合のみ使用できる機能です。
※電気式の場合は、UFD-14SA/14PSA、UFD-15SA/15PSAのみ使用できる機能です。

1 浴室側の給湯器リモコンの連動スイッチを押します。
※表示画面に「連動」表示が点灯します。
※連動スイッチの設定は、リモコンの運転スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。
※連動を「切」にしたいときは、もう一度浴室リモコンの連動スイッチを押してください。

2 自動スイッチを押します。
※ 自動スイッチを押すと、湯張りを始めると同時に浴室暖房機も自動で暖房運転を開始します。



ワンポイント
運転状態
温水式：風速「自動」、温度「高」、タイマー「2時間」
電気式：「入浴前暖房」、タイマー「前回の設定時間」

洗面室暖房機を連動させるとき

※INAXのシンクロオート対応の給湯器および給湯器リモコン、浴室換気乾燥暖房機とセットにした場合のみ有効な機能です。

●温水式の場合

1 洗面室暖房機リモコンを洗面室暖房機本体に向けて連動ボタンを押し、連動を「入」にします。
※ブザーがピッピッピッと鳴り、洗面室暖房機の給水／連動ランプが緑色に点灯し、連動運転待機状態になります。

2 浴室暖房機が暖房運転を開始すると、洗面室暖房機の運転ランプが緑色に点灯し、暖房運転がスタートします。

ワンポイント 運転状態は、風量「自動」、温度「高」、タイマー「浴室暖房機のタイマー時間」となります。

●電気式の場合

1 給湯器リモコンの操作により、浴室暖房機を暖房運転させた場合に、洗面室暖房機も自動で暖房運転がスタートします。
※洗面室暖房機の連動暖房ランプが点灯します。

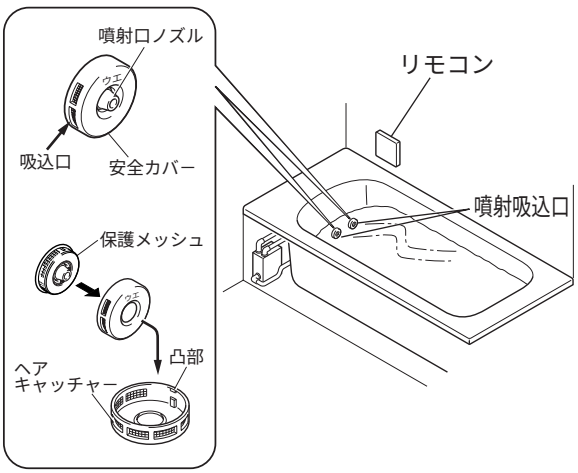
ワンポイント
運転状態は、「標準暖房」、タイマー「2時間」となります。

ワンポイント 給湯器の浴室リモコンからの赤外線信号を浴室暖房機が受光することでオート暖房を行います。浴室リモコンの赤外線発光部や浴室暖房機受光部を、風呂フタや手・タオル・洗濯物等で隠したりしないでください。

アクアジェットの使い方

詳しくはアクアジェットの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき



※停止忘れ防止のためタイマーが内蔵されており、15分後に自動的に停止します。続けて使用する場合は、再度 を押してください。

リモコン（2穴タイプ）

の部分を押すことで、運転を開始します。
再度押すと停止します。

の部分を押すことで噴流強さが切り替わります。

リモコン（4穴タイプ）

の部分を押すことで、運転を開始します。
再度押すと停止します。

の部分を押すことで噴流強さが切り替わります。

の部分を押すことで噴流位置が切り替わります。

⚠ 警告

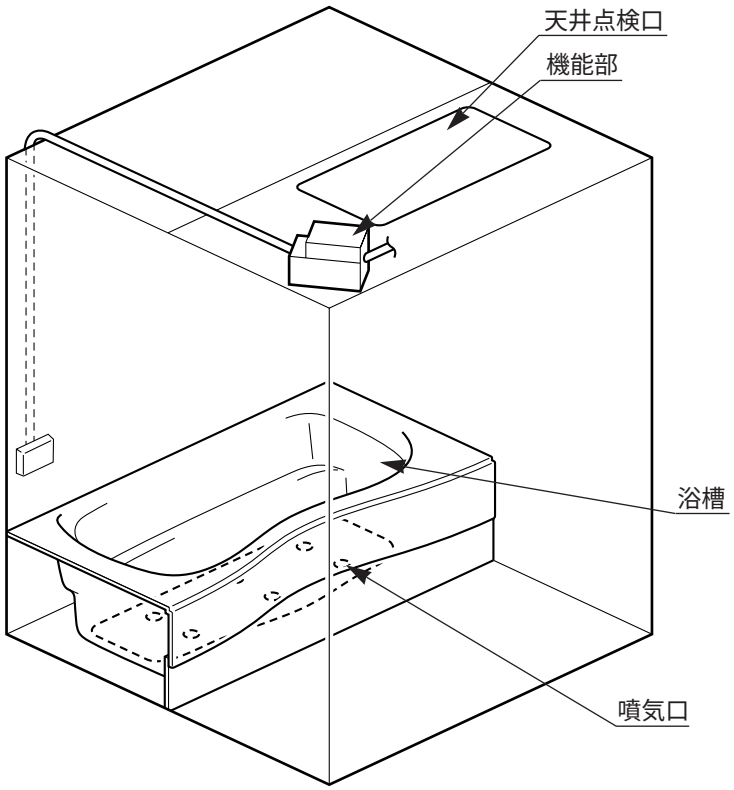
- 安全カバーが外れたり破損したままで使用しないでください。
- 使用するときは、吸込口や噴射口をふさがないでください。
- 浴槽内にもぐらないでください。
- お子さまだけで入浴中の場合は、運転させないでください。

※髪や身体の一部が吸い込まれて、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

あわリズムの使い方

詳しくはあわリズムの取扱説明書をご覧ください。

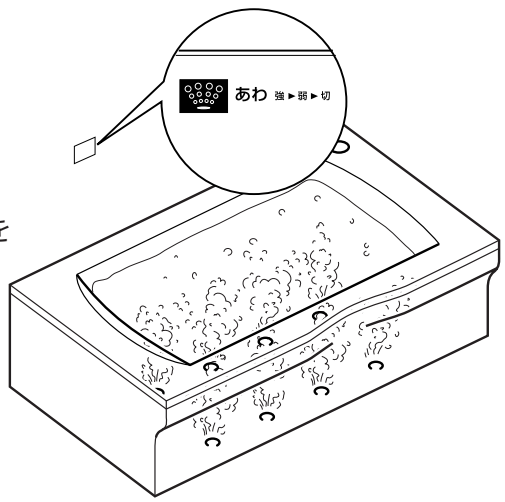
各部の名称とはたらき



※機能部保護と使いすぎを防ぐため、15分経つと自動的に運転が止まります。
再度運転するときは、もう一度 を押してください。

気泡の強さは、「強運転」、「弱運転」の2段階。
きめの細かい泡を発生し、全身をつつみ込みます。
「弱運転」では、さらにソフトな体感が得られます。

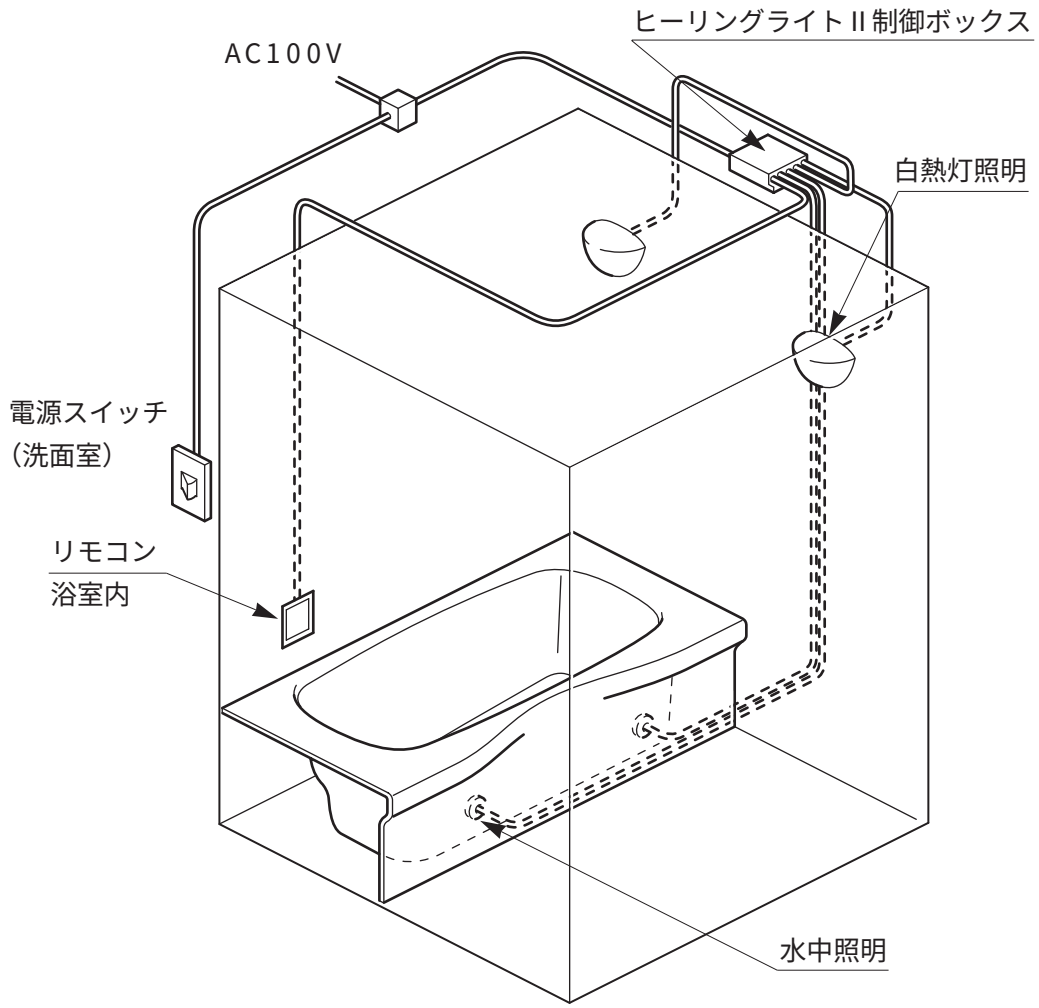
浴槽上縁面の操作スイッチで、運転・停止と強弱切替えを1つのボタンで行えます。



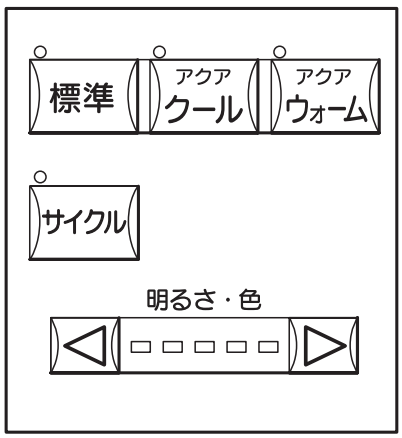
ヒーリングライトⅡの使い方

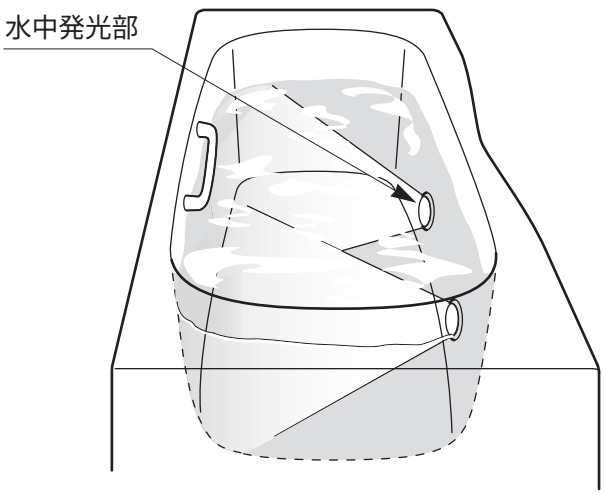
詳しくはヒーリングライトⅡの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき



リモコン





洗面室の 電源スイッチ （照明スイッチ）を入にする。

・「標準」モードで立ち上がります。
・標準ランプが点灯し、白熱灯照明および蛍光灯照明が全て点灯します。

標準ボタン を押す。

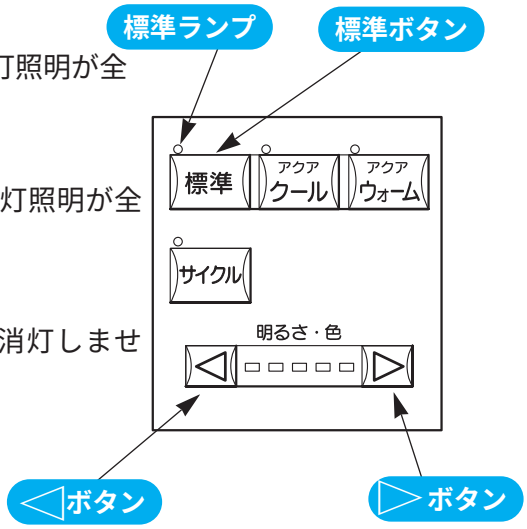
・標準ランプが点灯し、白熱灯照明および蛍光灯照明が全て点灯します。

◁ボタン を長押しする。

・白熱灯照明がだんだん暗くなり、（完全には消灯しません。）蛍光灯照明は消灯します。

▷ボタン を長押しする。

・白熱灯照明がだんだん明るくなり、
最大になると蛍光灯照明も点灯します。

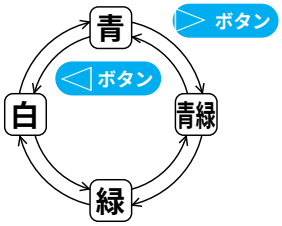


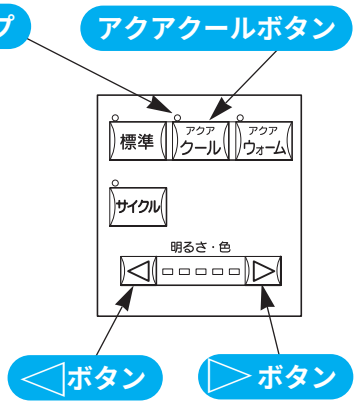
アクアクールボタン を押す。

・アクアクールランプが点灯し、白熱灯照明がほんのり点灯します。
※蛍光灯照明は消灯します。
・水中照明が青色に点灯します。

◁ボタン または ▷ボタン を押す毎に

・水中照明の色が下図のように順に切り替ります。



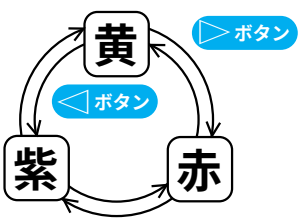


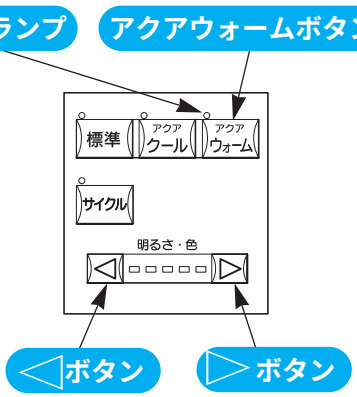
アクアウォームボタン を押す。

・アクアウォームランプが点灯し、白熱灯照明がほんのり点灯します。
※蛍光灯照明は消灯します。
・水中照明が黄色に点灯します。

◁ボタン または ▷ボタン を押す毎に

・水中照明の色が下図のように順に切り替ります。



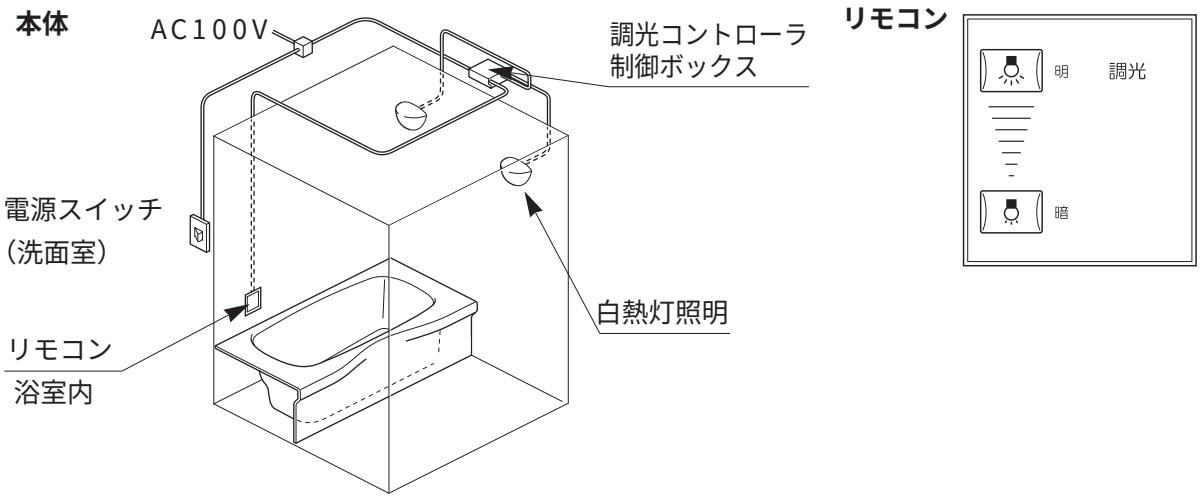


※他にサイクルモードもあります。

調光コントローラの使い方

詳しくは調光コントローラの取扱説明書をご覧ください。

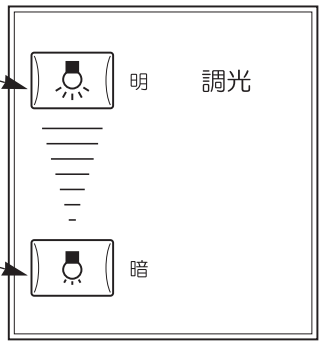
各部の名称とはたらき



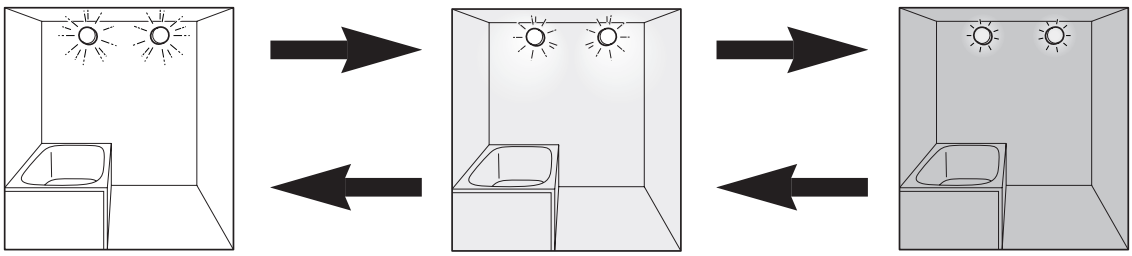
操作方法

ボタン
白熱灯照明が明るくなります。

ボタン
白熱灯照明が暗くなります。



ボタンを「ポン」「ポン」と押す（クリック押し）と3段階に暗くすることができます。また、長押しすると白熱灯照明がだんだん暗くなりますので、お好きな明るさで止めてください。（完全には消灯しません。）



ボタンを「ポン」「ポン」と押す（クリック押し）と3段階に明るくすることができます。また、長押しすると白熱灯照明がだんだん明るくなりますので、お好きな明るさで止めてください。

※蛍光灯照明と連動する場合、蛍光灯照明は白熱灯照明が全灯となった時のみ点灯し、それ以外の時は消灯します。

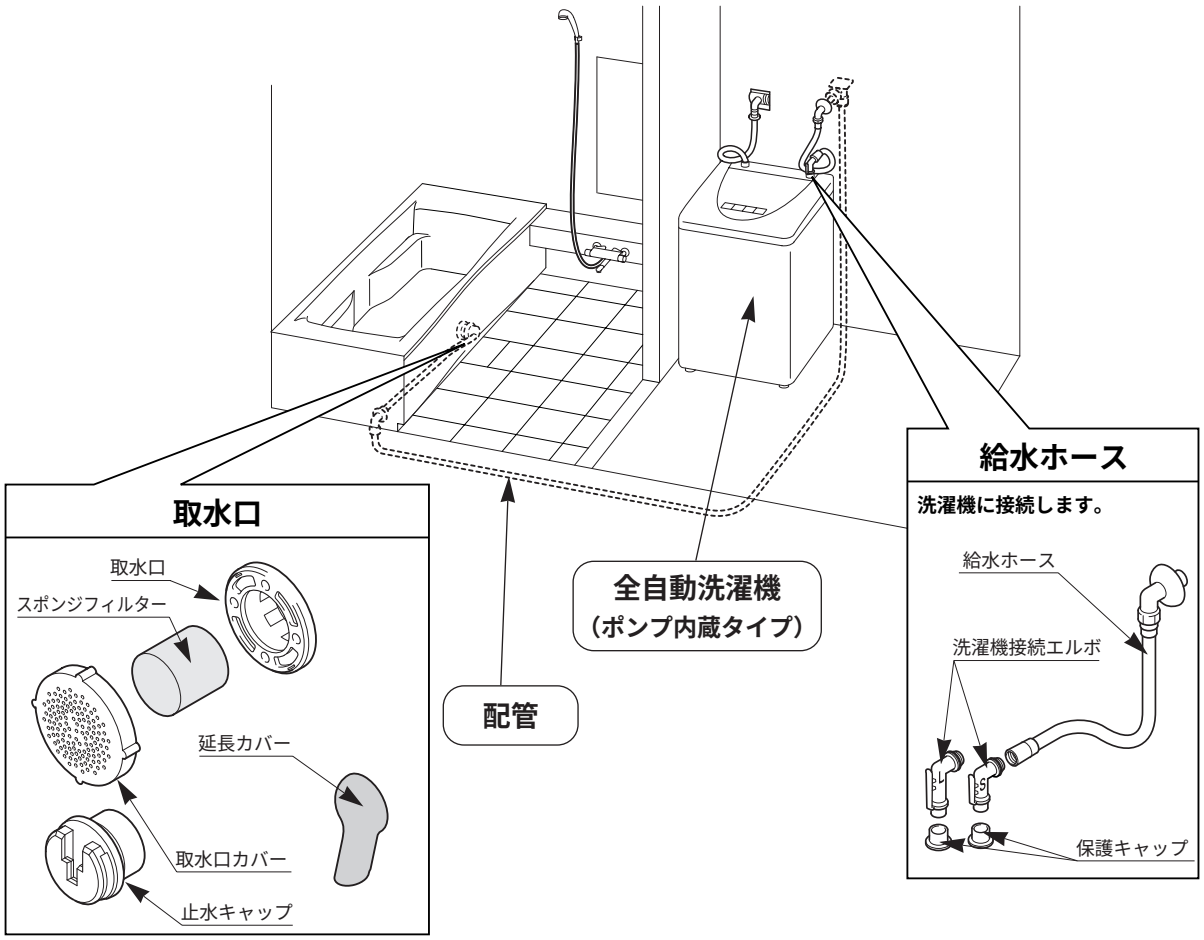
※前回ご使用時に白熱灯照明がどの明るさで 電源スイッチ（照明スイッチ）を切にしても、再度 電源スイッチ（照明スイッチ）を入にした時は、白熱灯照明は全灯でつきます。

洗濯用ふろ水利用システムの使い方

「洗濯用ふろ水利用システム」とは、洗濯機に内蔵されたポンプを利用して浴槽の残り湯を吸い込み、洗濯に利用するシステムで、風呂水ポンプ内蔵タイプの全自動洗濯機のみ対応できます。洗濯機の種類によっては対応できないタイプもありますので、必ずご使用の洗濯機をご確認ください。

詳しくは洗濯用ふろ水利用システムの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称



操作方法

洗濯機の取扱いについては、ご使用の洗濯機の取扱説明書をご確認ください。

「洗濯用ふろ水利用システム」を使用して洗濯する上で、特別な操作は必要ありません。給水ホースが確実に洗濯機の風呂水接続口に差し込まれているかご確認の上、洗濯機の風呂水利用運転を行ってください。

ワンポイント

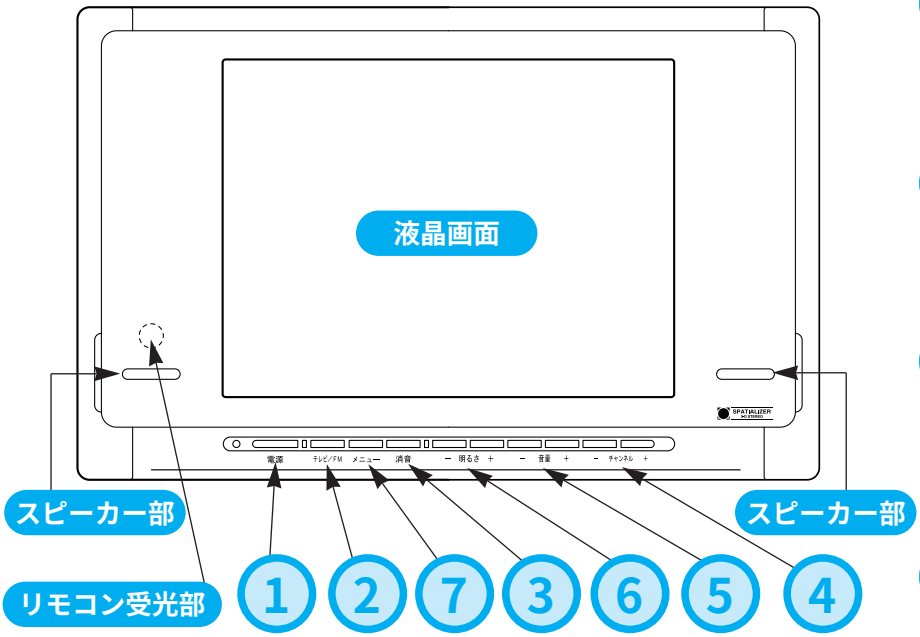
前回使用時に風呂水を最後まで吸い込んだ場合は、配管内に空気が入ります。次回使用時にその空気を排出してから吸い込み始めるため、吸い込むまでに数分かかる場合があります。

浴室テレビの使い方

詳しくは浴室テレビの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき

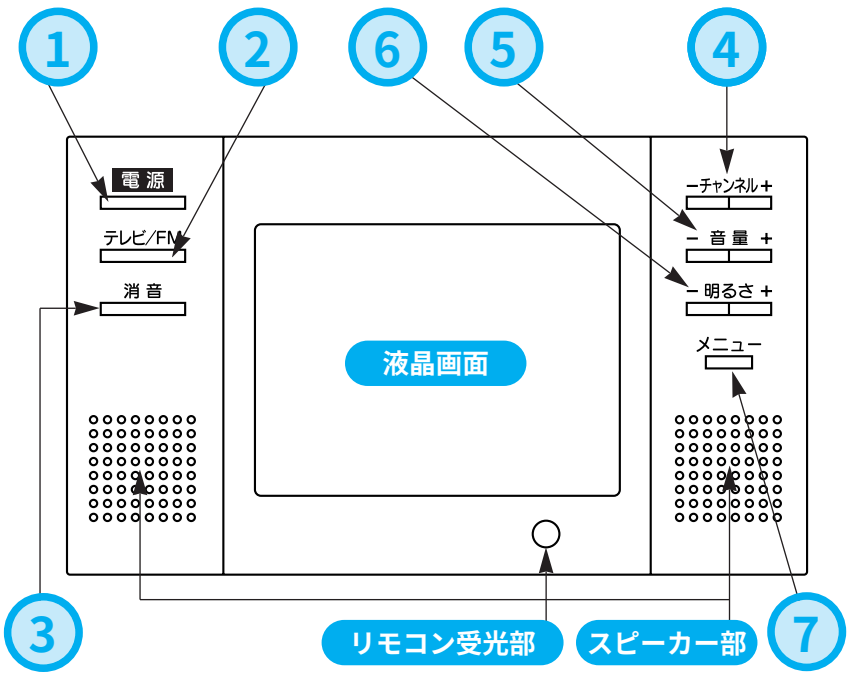
●テレビ本体（10型）



お願い

サウンドシステムと接続されている場合
サウンドシステム使用時にテレビの電源を入れると、サウンドシステムからテレビ音声が予期せぬ大音量で流れる恐れがあります。サウンドシステムをOFFとしてからテレビの電源を入れ、徐々にボリュームを上げるようにしてください。

●テレビ本体（6型）



1 電源ボタン

一度押すと電源が入ります。
再度押すと電源が切れます。

2 テレビ／FMボタン

テレビ放送とFM放送/外部入力を切り替えます。

3 消音ボタン

- 一時的に音を消します。
- 各種設定画面において前の画面に戻ります。

4 チャンネルボタン

- チャンネルを順送りで変更します。
- 各種設定において、項目を選択します。

5 音量調節ボタン

- 音量を調節します。
- 各種設定において、設定値を調節します。

6 明るさ調節ボタン

- 明るさを調節します
- FM放送時は音質の項目を選択します。

7 メニューボタン

- 各種設定メニューを呼び出します。
- 各種設定において、項目を決定します。

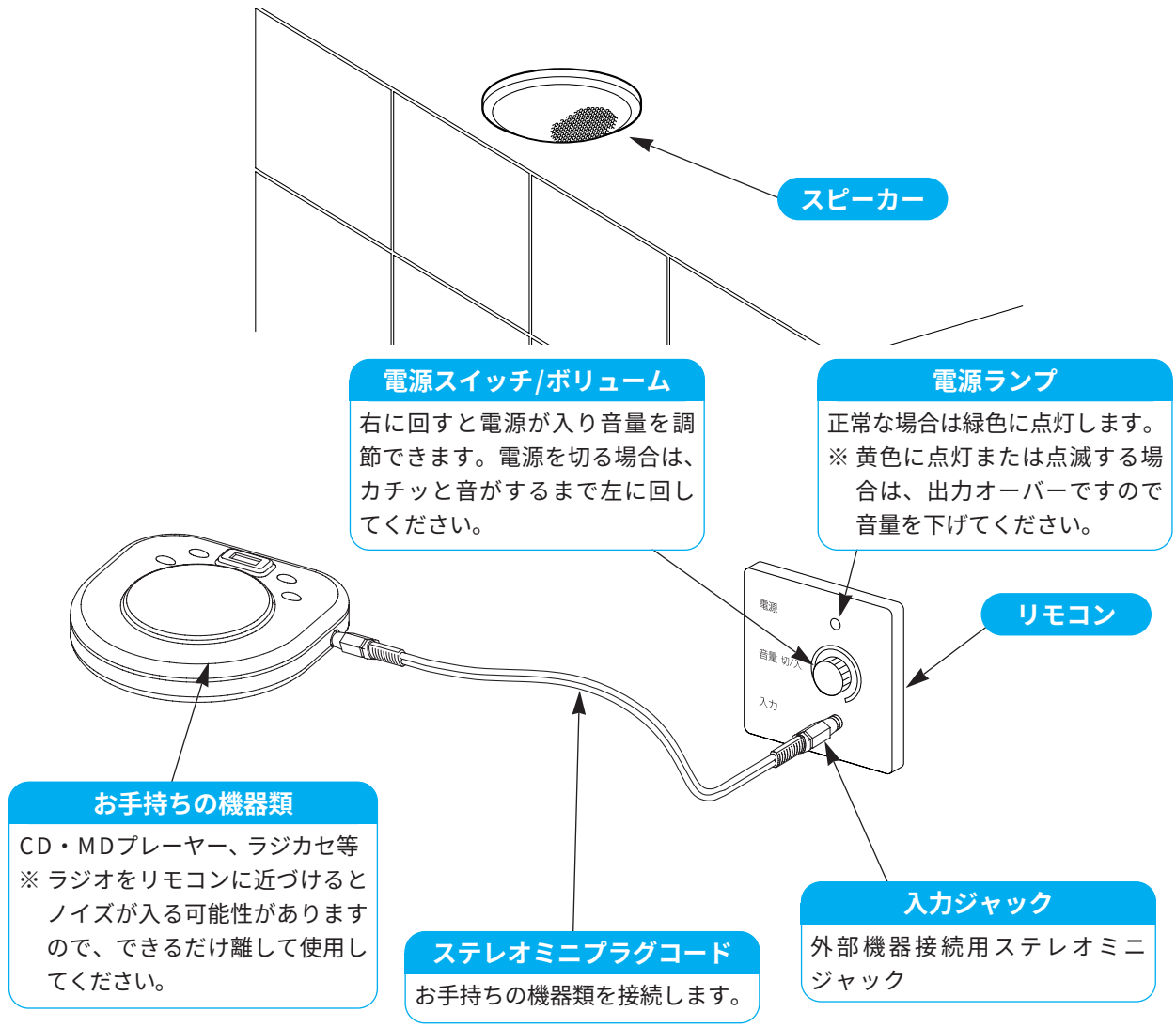
サウンドシステムの使い方

詳しくはサウンドシステムの取扱説明書をご覧ください。

お願い
階上、隣室等周囲に迷惑がかからないよう、大音量でのご使用はお控えください。

各部の名称とはたらき

●入浴しながらお好きな音楽をお楽しみいただけます。
●お手持ちのCD・MDプレーヤー、ラジカセ等、お好みの音源を接続するだけでご使用いただけます。

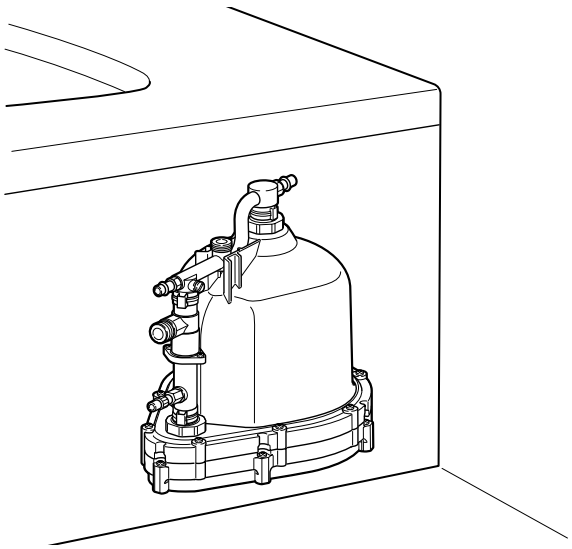


お願い
浴室テレビ（10型）に接続している場合
サウンドシステム使用時にテレビの電源を入れると、サウンドシステムからテレビ音声が予期せぬ大音量で流れる恐れがあります。サウンドシステムをOFFとしてからテレビの電源を入れ、徐々にボリュームを上げるようにしてください。

即湯システムの使い方

詳しくは、即湯システムの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき



このシステムは、エプロン裏側に設置されたタンクに温水を貯め、水栓使用時に配管等の冷水とタンク内の温水を混合して水栓にお湯を供給することで、水栓使用初期の冷水を少なくするシステムです。
これは洗い場側水栓専用の機能です。浴槽側水栓にはこの機能はありません。

※水栓を短い間隔で使用されたり、使用流量が多い場合には使用途中に温度低下を生じる場合があります。

※給湯器の設定温度は、６０℃以上にしてください。

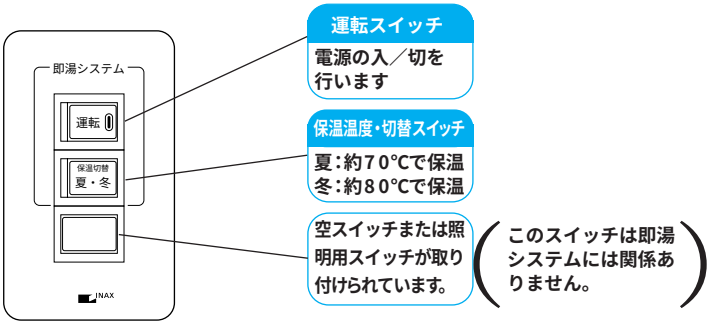
※使いはじめは、6秒程度冷たい水が出る場合があります。

止水栓付ストレーナー → 給湯管 → 給湯口 → タンク → 出湯口 → 給湯管 → 洗い場水　栓

⚠警告

タンクが空のときや水抜きをした後は、絶対に運転スイッチを入れないでください。

※異常に温度が上昇し、**火災や破損の原因**となります。



※即湯システムを切ってあった場合、使用する１時間前には運転スイッチを入れてください。

高級多機能シャワーの使い方

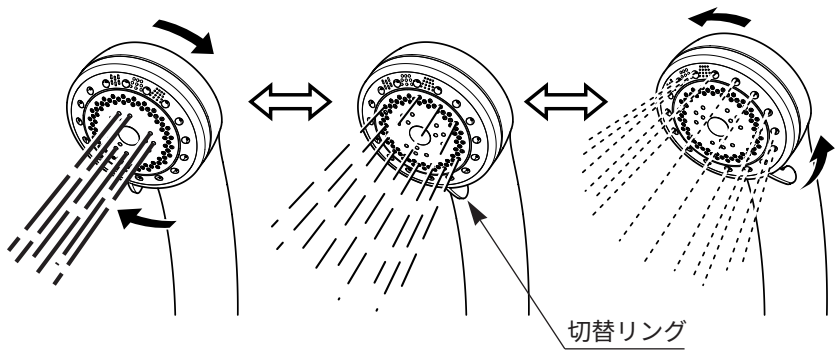
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠注意

水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。

各部の名称とはたらき

切替リングを回転させることにより、マッサージ吐水、スプレー吐水、ミスト吐水の3種類のシャワーを楽しむことができます。



マッサージ吐水

●シャワーが断続的に吐水。マッサージと同様の効果があります。

スプレー吐水

●細めの勢いのあるシャワー吐水。適度なマッサージ効果が得られます。

ミスト吐水

●細めの霧状で身体にやさしくマイルドな感覚が心地よいシャワー吐水。

ワンポイント 止水後も数秒間シャワーヘッド内からポタポタと水が垂れる場合がありますが、故障ではありません。

スイッチ付マッサージシャワーの使い方

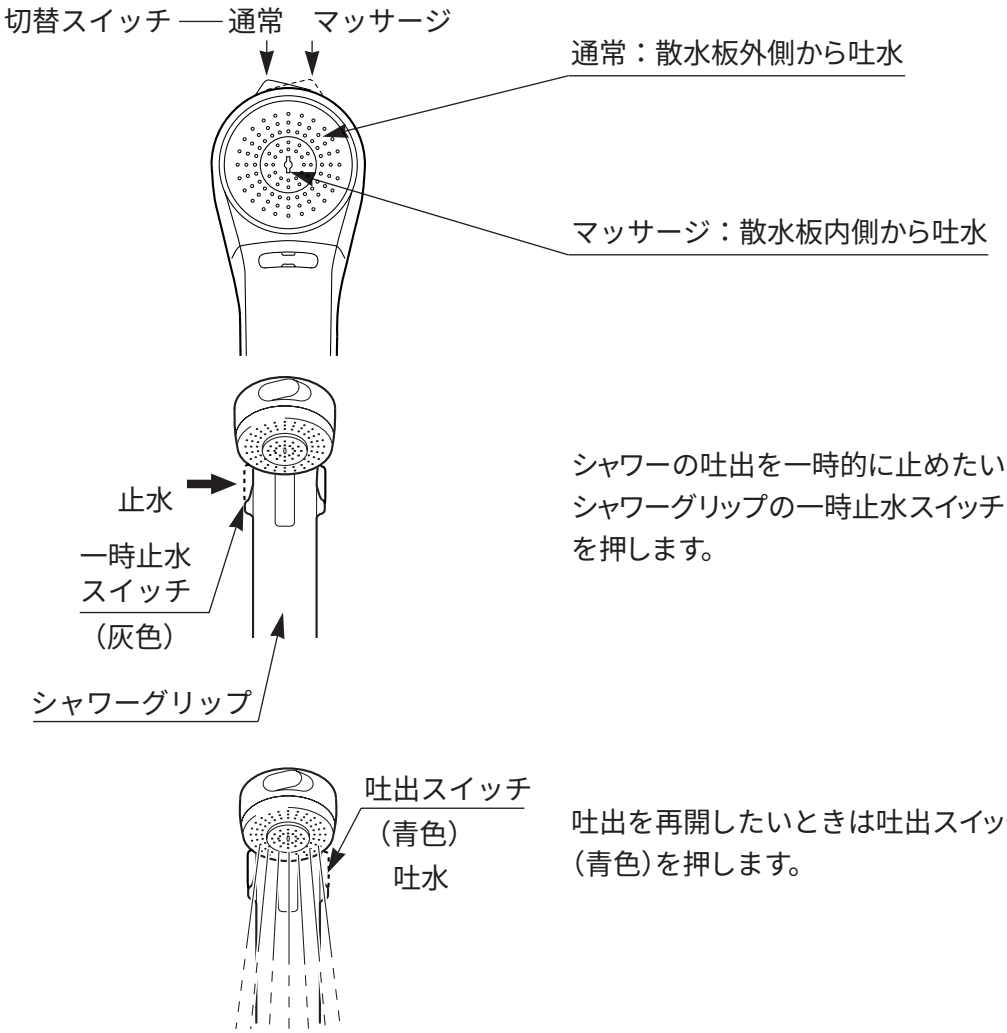
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠注意

水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。

各部の名称とはたらき

シャワーヘッド先端の切替スイッチで切替えができます。



シャワーの吐出を一時的に止めたいときは
シャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）
を押します。

吐出を再開したいときは吐出スイッチ
（青色）を押します。

ワンポイント　止水後も数秒間シャワーヘッド内からポタポタと水が垂れる場合がありますが、故障ではありません。

スイッチ付ＣＣ（塩素除去）シャワーの使い方

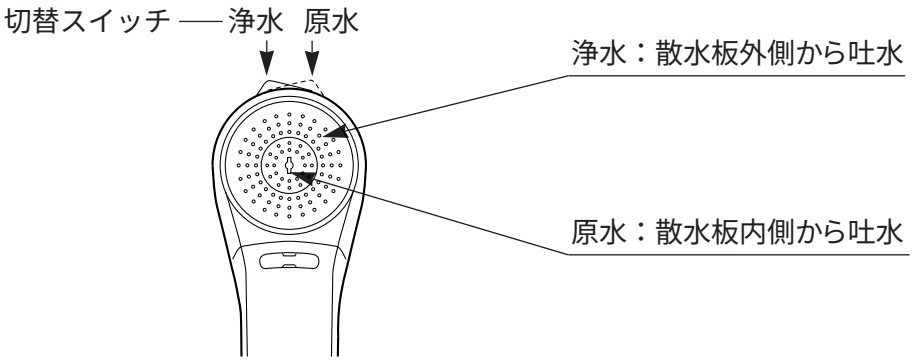
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

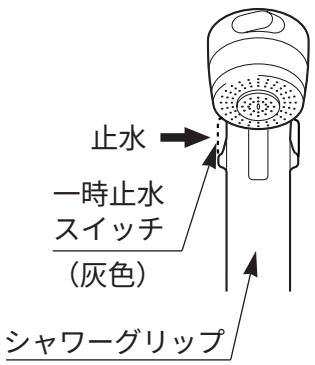
⚠注意

水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。

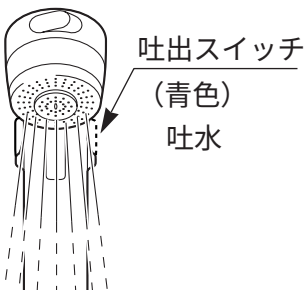
各部の名称とはたらき

シャワーヘッド先端の切替スイッチで浄水-原水の切替えができます。





シャワーの吐出を一時的に止めたいときは
シャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）
を押します。

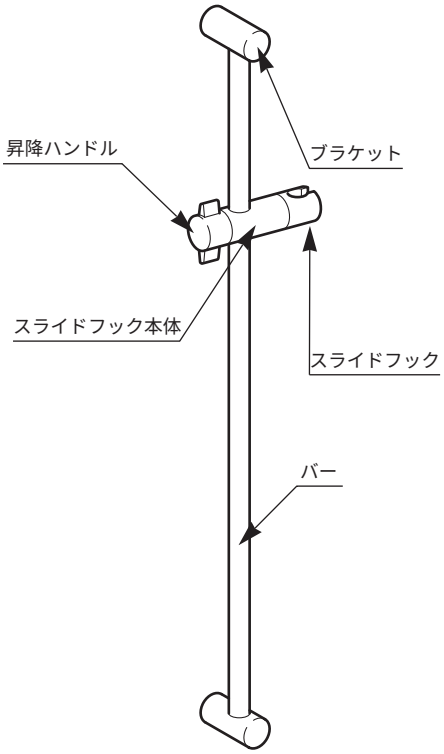


吐出を再開したいときは吐出スイッチ
（青色）を押します。

ワンポイント 止水後も数秒間シャワーヘッド内からポタポタと水が垂れる場合がありますが、故障ではありません。

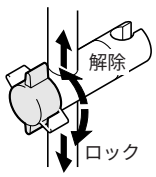
※交換部品についてはP.76をご覧ください。

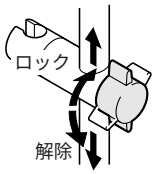
スライドフック付握りバーの使い方



1 高さ調節

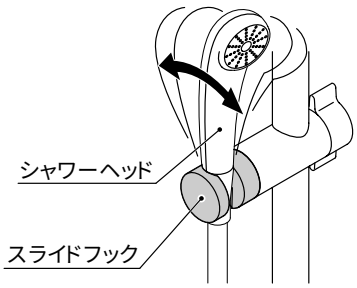
昇降ハンドルを解除側に回してスライドフック本体をご希望の位置に上下し、昇降ハンドルをロック側に回してスライドフック本体を固定してください。





2 散水方向調節

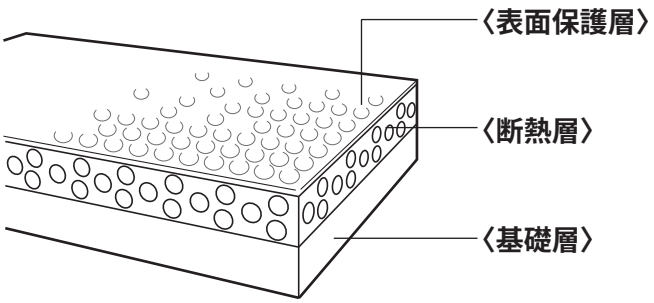
シャワーヘッドをスライドフックに掛けた状態で、シャワーヘッドを前後に動かして散水方向を調節してください。



サーモフロアについて

●サーモフロアのしくみ

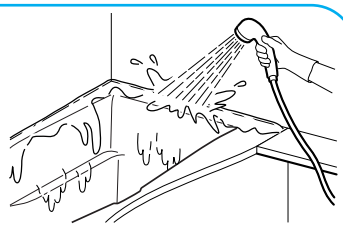
サーモフロアは床本体（基礎層）の上に、微細な中空バルーンを含んだ約2mm厚の独自の断熱層を重ねた構造を採用しています。
この断熱層の効果で従来の床に比べ床に触れたときに足裏から逃げる熱を抑え、浴室に入ったとき足に感じる「冷たさ」を軽減することができます。



お手入れ方法

入浴後のお手入れ

浴槽と壁のすき間にシャワーで熱めのお湯をかけてください。
※すき間に入ったお湯は浴槽下から排水されますので心配ありません。
※ すき間が汚れている場合は毛先の長い柔らかいブラシ等で掃除してください。
洗剤や洗剤に溶け込む人体の油脂類等が壁に飛び散り、付着しますと、カビの発生の原因となります。壁、床にシャワーで熱めのお湯をかけ、汚れを洗い落としてください。その後水のシャワーをかけ、室内の温度を下げます。
使用したバスタオル等で壁、床の水滴をふきとり、換気扇や窓を開け換気を充分にとってください。



日頃のお手入れ

共通事項

お願い

- クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは、アンモニア、苛性ソーダ、塩酸等の薬品は使用しないでください。カビ取り剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで、正しくお使いください。
  ※**キズ、変色等の原因**になります。
- カビ取り剤等アルカリ性の薬品を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで正しくお使いください。また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。

壁・天井のお手入れ

１週間に１度程度、うすめた浴室用合成洗剤（中性）をスポンジ等柔らかいものに付けて洗い、よくシャワーで洗い流し、換気を充分とってください。金属タワシ等でこすりますとキズの原因になります。
また１ヶ月に１度程度、天井も壁と同様に長い柄付スポンジ等で汚れをふきとってください。

ワンポイント 汚れたまま放置しますと付着したカビが材料内部へ入り込みふきとれなくなる場合があります。

浴槽や風呂フタのお手入れ

入浴後の湯等を放置しますと、浴槽の内面や床に緑青（金属石けん）や白い汚れ（カルシウム石けん）が付いてとれなくなることがあります。市販のクリームクレンザーを使用して磨けば落ちますが、クレンザーを多用しますと表面が荒れたり、光沢が失われます。また、著しくカビが発生しているときは市販のカビ取り剤をお使いください。

ワンポイント

- お手入れの際の浴室用合成洗剤（中性）は泡切れのよいもの（例えば花王（株）社製：バスマジックリン）を使用いただきますと、シャワーで洗い流す回数が少なく、経済的です。
- 浴槽底面にたまった細かな砂、金属等はよく洗い流してください。放置すると表面をキズつけたり、変色、サビの発生の原因となります。

床・床まわりの目地材（またはコーキング材）のお手入れ

床は浴室用合成洗剤（中性）で洗い流します。溝に汚れがたまっている場合は手先が樹脂製のブラシでこすり落としてください。床まわりの目地材（またはコーキング材）は少なくとも週1回は布またはスポンジにうすめた浴室用合成洗剤（中性）をつけて、汚れをふきとってください。
また、目地材に著しくカビが発生しているときは市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。
※防カビ剤を塗布しますとお手入れが楽になりますが、使用後はきちんと洗い流してください。床を傷める場合があります。
※薬剤を使用する場合は、必ず薬剤の取扱説明書を読んで正しくお使いください。
※床まわりの目地材（またはコーキング材）が切れたりはがれたりしている場合、漏水する恐れがあります。目地材が切れたりはがれたりしている場合は、修理を依頼してください。（P.87）

ドアのお手入れ

浴室用合成洗剤（中性）を柔らかい布に付けて、ふき洗いしてください。
ドアやドアの下、ドアの廻りのパッキン等、汚れがひどい場合は、歯ブラシ等にうすめた浴室用合成洗剤（中性）を付けて洗ってください。ただし、ドアの樹脂面材のお手入れはスポンジ等を使用してください。
洗剤で洗った後は、洗剤が残らないように、湿らせた布でよくふきとってください。
ガラリ部分（空気取入口）も目詰まりしないよう、こまめに掃除機等で清掃を行ってください。
ドアを洗う場合に、ドアに直接水をかけないようにしてください。ドア外へ水が飛散する場合があります。
また、ドア枠にたまったゴミはこまめに取り除いてください。キズの原因となります。

水栓・タオル掛・スライドフック付握りバーのお手入れ

水栓、タオル掛、スライドフック付握りバーは週に1回程度、乾いた柔らかい布でふいてください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
キズがついたり、メッキがはがれたりします。
※ アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。
メッキを傷めます。
※水栓については各取扱説明書を参照ください。

タイルの目地のお手入れ

タイルの目地材は、汚れの付着しにくいスーパークリーン目地を採用していますが、入浴後はお湯をかけ汚れを洗い落とし、少なくとも週1回は布またはスポンジに浴室用合成洗剤（中性）をつけて、目地部の汚れをふきとり、水洗いしてください。
また、目地に著しくカビが発生しているときは、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。
※防カビ剤を塗布しますとお手入れが楽になりますが、使用後はきちんと水で洗い流してください。
床を傷める場合があります。

お願い 漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

洗面器カウンター・点検口・窓枠のお手入れ

浴室用合成洗剤（中性）を薄めてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいください。
ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※シャワーの水滴が洗面器カウンターに滴下、乾燥を繰り返すうち、水道水中の水アカが洗面器カウンターに付着してとれなくなることがあります。こまめに洗面器カウンター上の水残りはふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。キズがつきます。
※洗面器カウンター周りの突起や角に注意してください。

ワンポイント

【日頃からのお手入れ】
表面に付着した水アカや金属石けん等の汚れは目立ちやすく、そのまま放っておくと落ちにくくなってしまいます。
日頃から使用した後はこまめに水残りをふきとるようにすると汚れの付着は大部分を防ぐことができ、掃除も楽になります。

【汚れが目立ってきたら】
浴室用中性洗剤が効果的です。
ただし、濃縮タイプのものは表面を傷める可能性があるため薄めて使用してください。

【しつこい汚れには】
汚れが強固に付いてしまい中性洗剤では落ちにくい場合、市販のクリームクレンザーを使用して磨けば落ちますが、クレンザーを多用しますと表面が荒れたり、光沢が失われますので注意して丁寧に作業する必要があります。
また、洗剤を使用した後はきれいに洗い流してください。
洗剤が付着したままの状態で放っておくと割れ等の原因になります。

⚠ 注意

浴槽とエプロン・洗面器カウンターのすき間に指をはさまないように注意してください。
※ケガをする恐れがあります。

鏡のお手入れ

浴室用合成洗剤（中性）を薄めてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。
ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※鏡表面の白濁した汚れは消毒用エタノールを柔らかい布に付けてふきとってください。
鏡くもり止めキットのご使用については同梱の取扱説明書に従って正しくお使いください。

握りバーのお手入れ

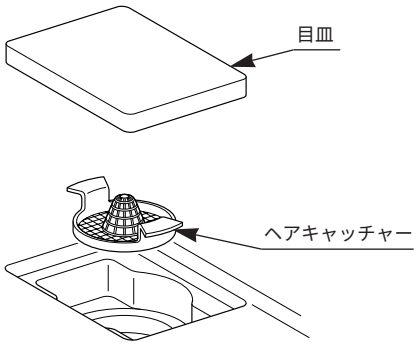
汚れは、乾いた柔かい布でふきとってください。汚れがひどいときは、うすめた浴室用合成洗剤（中性）をしみ込ませた布でふき、そのあと必ず水洗いしてください。

浴槽への自動湯張り、追いだき機能の給湯口のお手入れ

自動湯張り、追いだき機能の給湯口は給湯器の部品ですので、別途、各機器の取扱説明書を参照ください。

ヘアキャッチャーのお手入れ

・目皿とヘアキャッチャーを取り外し、ヘアキャッチャーや排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。
※ゴミ等は週に1度は取り除いてください。
取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。
・排水トラップの底部にあるキャップは外さないでください。
※このキャップは、排水トラップ内の水流れが悪くなった場合のメンテナンス時に外すものです。

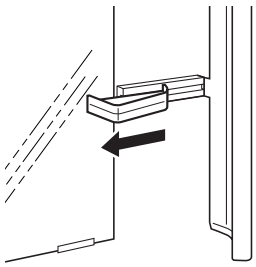


収納部のお手入れ

汚れは、乾いた布でふきとってください。汚れがひどいときは、うすめた浴室用合成洗剤（中性）をしみ込ませた布でふき、そのあと必ず水洗いしてください。
※収納棚、掃除道具収納の扉、洗面器カウンターの洗面器落下防止バーは取り外して洗うことができます。

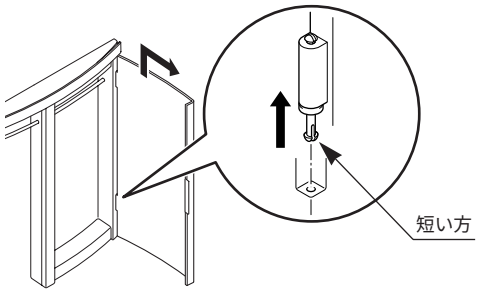
●扉付収納の場合

収納棚は横にスライドさせて取り外します。
お手入れ後は取外しと逆の手順で取り付けます。

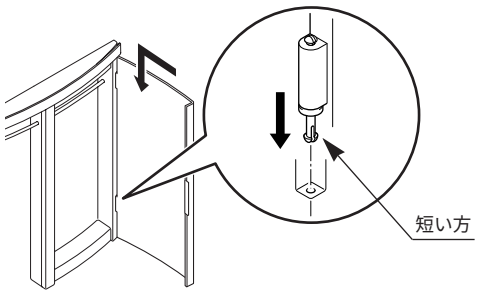


●掃除道具収納の場合

扉を上に持ち上げて取り外します。
お手入れ後は取外しと逆の手順で取り付けます。



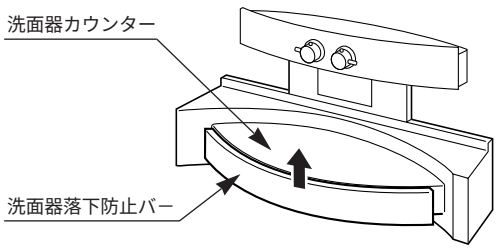
〔取外し方〕



〔取付け方〕

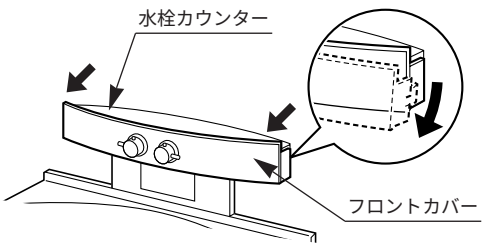
●洗面器カウンターの場合

洗面器落下防止バーは上にスライドさせて取り外します。
お手入れ後は元の位置に取り付けてください。
※洗面器落下防止バーの内側は歯ブラシ等で掃除をしてください。



●水栓カウンターの場合

フロントカバーの端部に力を加えると外れることがありますのでご注意ください。
※フロントカバーの端部が外れた場合は、手前から差し込んで元どおりにはめてください。



⚠ 注意

●お手入れ後は必ず元の位置に取り付けてください。
※扉が外れたり収納物が落下して、**ケガをする恐れ**があります。

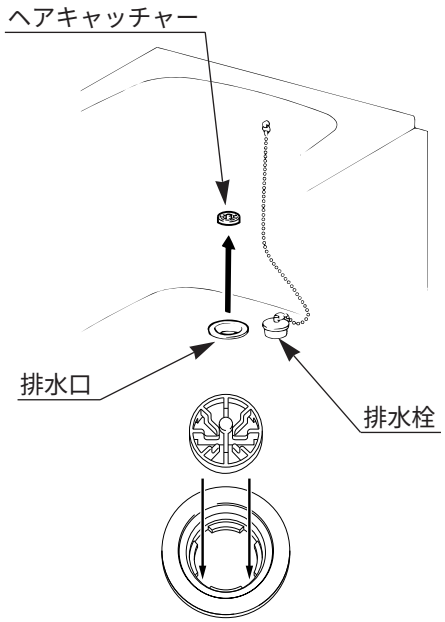
●扉等で指をはさまないように注意してください。
※**ケガをする恐れ**があります。

●掃除道具収納でS字フックをお使いの場合はムリな力や重い物をかけないでください。
※安全荷重の目安は3キログラムです。

浴槽排水口のお手入れ

（排水口のゴミ等は、週に１度は取り除いてください。）

●ゴム栓の場合



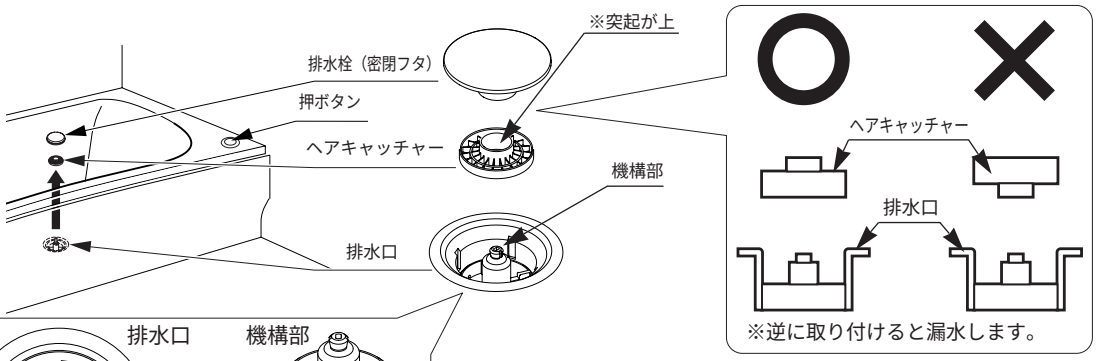
1 ヘアキャッチャーのツマミをつまんで取り出しゴミを取り除いてください。
※取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。
排水管の詰まりの原因となります。

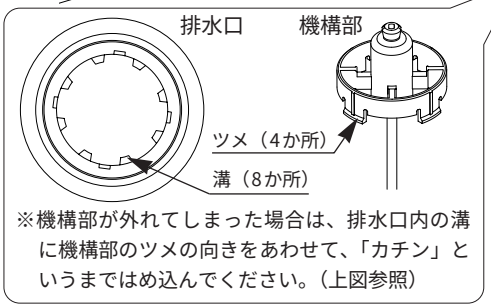
2 ヘアキャッチャーを排水口に取り付けます。
※斜めに浮いた状態にならないよう排水口底面にきちんと押し当ててください。
押込みが不十分な場合は浴槽の湯張りができなくなります。

●内蔵型排水栓・オート排水栓の場合

1 排水栓（密閉フタ）をまっすぐ上に引っ張って取り外します。

2 排水口からヘアキャッチャーを取り外します。





※機構部が外れてしまった場合は、排水口内の溝に機構部のツメの向きをあわせて、「カチン」というまではめ込んでください。（上図参照）

3 ヘアキャッチャーについているゴミを取り除き、ヘアキャッチャーの突起を上にして取り付けます。
※取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。

4 排水栓（密閉フタ）を排水口に取り付け、押ボタンを押して開閉を確認します。
※排水栓（密閉フタ）は、「カチン」というまではめ込んでください。

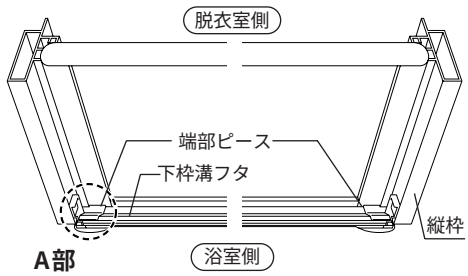
ドア下排水口がある場合、以下の手順でお手入れをしてください。

折り戸・開き戸（親子開き戸・スタイリッシュ開き戸共通）の排水溝のお手入れ

折り戸の場合（親子折り戸共通）

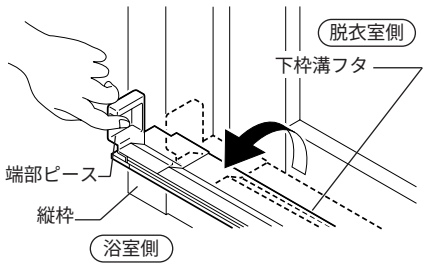
下枠部を清掃する場合の下枠溝フタの外し方

●ドアを全開にします。
●端部ピースに指先をかけて、下枠溝フタを外します。
※取り付ける際は、逆の要領で行ってください。



■A部詳細図

端部ピースに指先をかけて、上に引き上げながら、浴室側に向けて取り外します。

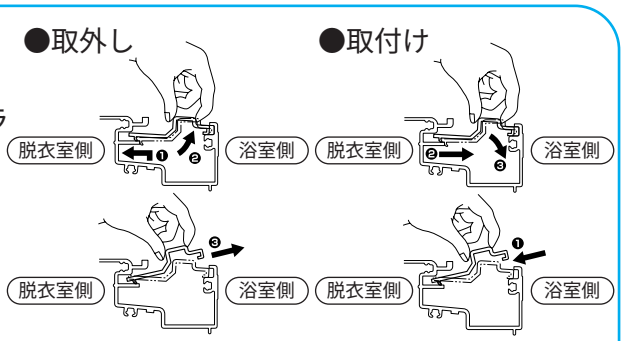


開き戸（親子開き戸・スタイリッシュ開き戸共通）の場合

下枠部を清掃する場合の下枠溝フタの外し方

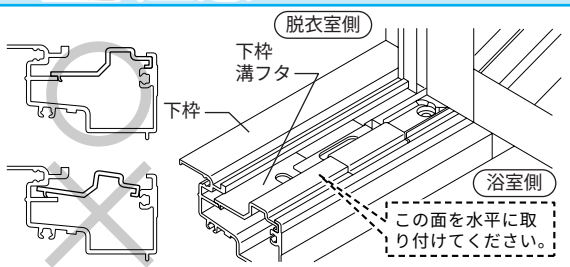
●ドアを全開にします。
・下枠溝フタをつまんで脱衣室側をもち上げてスライドします。
・浴室側を引き上げます。
・浴室側へ向けて取り外します。
※取り付ける際は、逆の要領で行ってください。

●取外し　●取付け



⚠注意

下枠溝フタを右図の様に正しく取り付けてください。
※正しく取り付いていないと**漏水の原因**になります。



清掃時のお願い

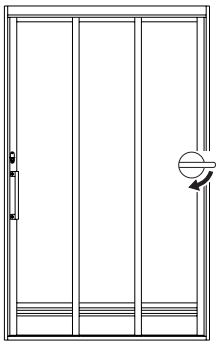
●下枠部の洗浄は中性洗剤以外は使用しないでください。
排水部品が損傷し、漏水の原因になります。
●下枠溝にたまったゴミは毛先の柔らかな使い古しの歯ブラシ等を使って取り除いてください。
●ゴミは排水溝の排水口へは、流さないでください。
排水管が詰まり、脱衣室側への漏水の原因となります。
●下枠部の清掃は定期的に行ってください。

片引き戸・3枚引き戸の排水溝のお手入れ

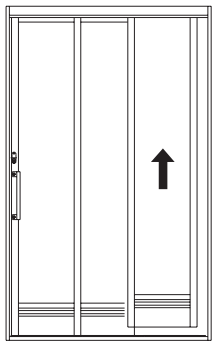
ドア下排水口がある場合、以下の手順でお手入れをしてください。（片引き戸の場合は扉を外さずにドアを全開にすればお手入れできます。）

下カバーの外し方

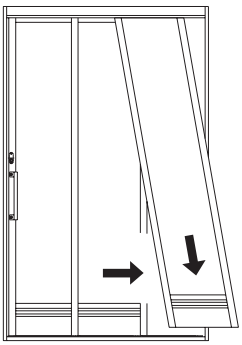
1 固定側扉のロックツマミを回して解錠します。



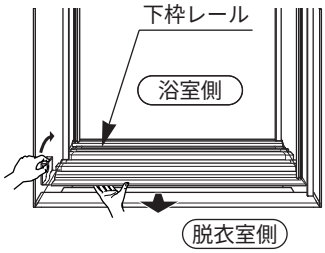
2 扉を持ち上げます。



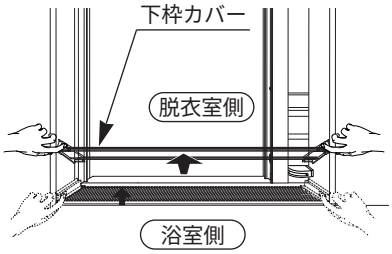
3 下部を手前に引きながら下すと扉が外れます。この手順で全て外してください。



4 ●3枚引き戸の場合
下枠レールのフックに指をかけて引き上げ、脱衣室側に向けて引き上げて取り外します。



●片引き戸の場合
下枠カバーのフックに指をかけて引き上げ、取り外します。

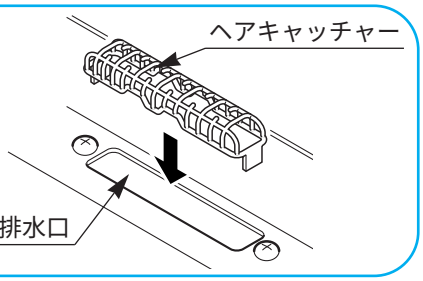


5 レールやドア枠のゴミを取り除いてください。

6 お手入れの後は、取外しと逆の手順で取り付けます。
※取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。
排水管詰まりの原因になります。

ワンポイント

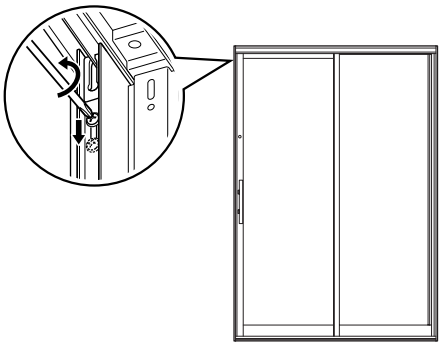
全ての扉の扉下排水口には、ヘアキャッチャーがついています。排水口のお手入れの際は、ヘアキャッチャーを取り外してゴミを取り除いてください。お手入れの後は、ヘアキャッチャーを忘れずに取り付けてください。
※ヘアキャッチャーのツメを排水口に確実に取り付けてください。



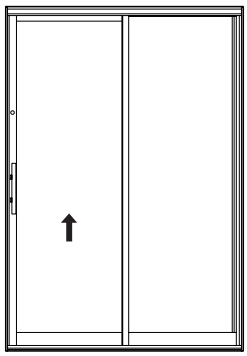
スタイリッシュ片引き戸の排水溝のお手入れ

下カバーの外し方

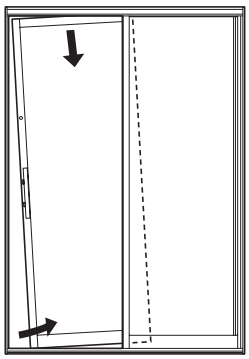
1 戸先上部の外れ止め金具をプラスドライバーでゆるめてスライドさせます。



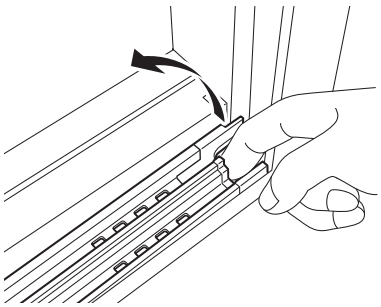
2 扉を持ち上げます。



3 下部を手前に引きながら下すと扉が外れます。この手順で全て外してください。



4 端部ピースに指先をかけ上に引き上げながら外します。

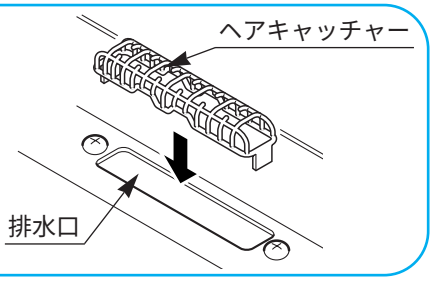


5 レールやドア枠のゴミを取り除いてください。

6 お手入れの後は、取外しと逆の手順で取り付けます。
※取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。排水管詰まりの原因になります。

ワンポイント

全ての扉の扉下排水口には、ヘアキャッチャーがついています。排水口のお手入れの際は、ヘアキャッチャーを取り外してゴミを取り除いてください。お手入れの後は、ヘアキャッチャーを忘れずに取り付けてください。
※ヘアキャッチャーのツメを排水口に確実に取り付けてください。



浴槽下のお手入れ

⚠ 注意

ケガに注意

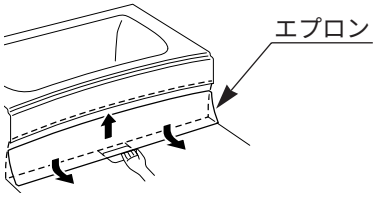
浴槽下のお手入れは、腕が露出しない服装で、ゴム手袋を使って行ってください。
※**ケガをする恐れ**があります。

浴槽下には直接、腕や手を入れないでください。
※突起部等で**ケガをする恐れ**があります。

エプロンの取外しおよび取付けは、エプロン下中央を持って行ってください。
※端を持つと、防水パンとエプロンの間に指をはさみ、**ケガをする恐れ**があります。

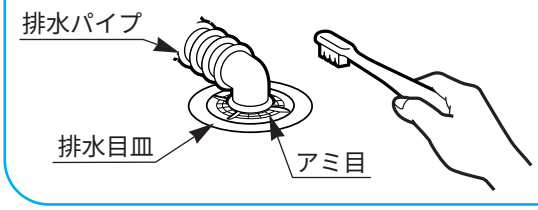
1

エプロンを取り外します。
エプロンの下中央を持ち、軽く押し上げながら、手前に引き出します。



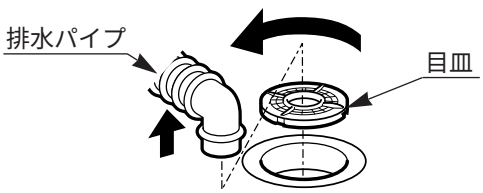
2

排水パイプ周りのアミ目に詰まった髪の毛・ゴミ等を歯ブラシでかき出し、取り除きます。



3

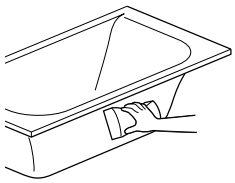
ゴミ等の詰まりが著しくひどい場合
排水パイプを目皿から取り出します。
目皿を回して外し、掃除します。



※取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。**排水管詰まりの原因**になります。

4

サーモバスの場合、浴槽保温材のお手入れの際はスポンジ等をご使用ください。
※タワシ等かたいものでこすらないでください。キズがつく恐れがあります。

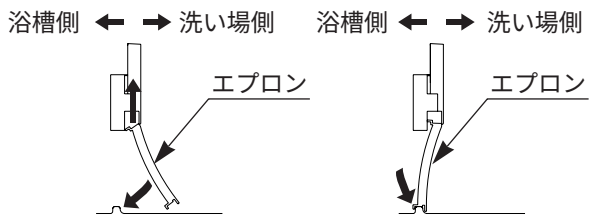


5

お手入れの後は取外しと逆の手順で取り付けます。
※エプロンが納まりにくい場合は、両端を持ち、やや手前に押し上げるようにして納めてください。

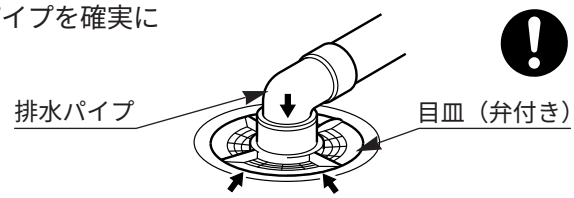
⚠ 注意

エプロンを取り付けた後は、確実に納まっていることを確認してください。
※**エプロンが外れ、ケガをする恐れ**があります。



⚠注意

目皿を取り外しての清掃を行った際は、目皿と排水パイプを確実に差し込んでください。
※浴室から水があふれる恐れがあります。



念入りなお手入れ

壁パネルのお手入れ

浴室用合成洗剤（中性）をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。キズがつきます。

ワンポイント 入浴後に壁パネル等に付着した泡等を熱めのシャワーで洗い流してください。その後水のシャワーをかけ、室内の温度を下げます。よく乾燥させるとカビが発生しにくくなります。

天井・照明グローブのお手入れ

浴室用合成洗剤（中性）をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。キズがつきます。

鏡くもり止めキットでのお手入れ

1. 水または固く絞ったきれいなタオルで鏡表面のホコリを除去した後、鏡表面の水分をふきとってください。
2. 浴室鏡のクリーナーボトルをよく振った後、同梱の布に少量を取りむらなく直線的に数回こすってください。
3. きれいなタオルを使いながら水で薬剤を洗い流した後、十分に乾燥させてください。（汚れのない乾いた面に塗る方が浴室鏡のくもり止め効果が持続します。）
4. 浴室鏡のくもり止めボトルをよく振った後、10～20cm離して鏡にスプレーし、ティッシュ等で一面に薄く広げて乾燥させてください。（半日程度乾燥状態で放置すると浴室鏡のくもり止めの効果が持続します。）

ワンポイント

入浴後にシャワーのお湯または水を全面にかけながら、柔らかいスポンジで洗っていただきますと、効果が持続します。

換気扇・換気乾燥暖房機のお手入れ

詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 警告

火事・ケガについての警告

修理技術者以外の人は、絶対にルーバー以外は分解したり修理･改造は行わないでください。
※**発火したり異常動作してケガをする恐れ**があります。

感電・ケガについての警告

換気扇や換気乾燥暖房機のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
※**感電やケガをする恐れ**があります。

⚠ 注意

故障・漏電に注意

換気扇や換気乾燥暖房機に水をかけないでください。
※**故障や漏電する恐れ**があります。

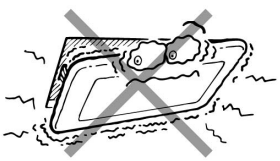
ヤケドに注意

換気乾燥暖房機の場合、運転停止後はすぐにヒーター等本体にふれないでください。
※**ヤケドをする恐れ**があります。

ケガに注意

高い所での作業になります。ホコリの落下と足場には十分にご注意ください。浴槽やカウンター、洗面器台の上にのって作業をしないでください。
※ 転倒して**ケガをする恐れ**があります。

ルーバーやエアフィルターは確実に取り付けてください。
※落ちて**ケガをする恐れ**があります。



ゴム手袋を使ってお手入れしてください。
※**ケガをする恐れ**があります。

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸等の薬品や漂白剤は使用しないでください。
※**キズ、変色等の原因**になります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。

長くお使いいただくために

アクアジェット・あわリズム・即湯システム・ヒーリングライトⅡ・調光コントローラ・洗濯用ふろ水利用システム・定量止水付サーモ水栓は各取扱説明書をご覧ください。

シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら

ストレーナー等のゴミ詰まりは機能を低下させます。ときどき次の要領で掃除してください。

ストレーナーのお手入れ

逆止弁のストレーナー掃除

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

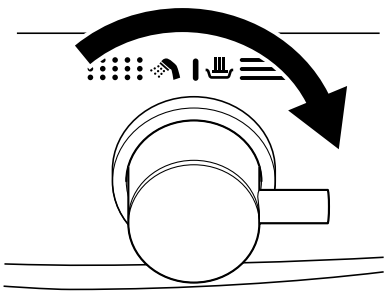
⚠注意

ストレーナーを掃除する際、配管、洗面器カウンター、取付金具に注意してください。
※**ケガをしたりヤケドをする恐れ**があります。

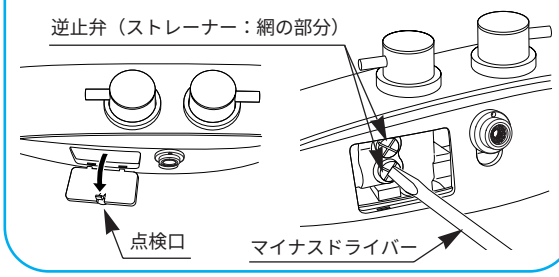
●カウンター埋込サーモ水栓の場合

1. 屋外に設置された止水栓を閉じます。
   ※止水栓を閉じますと、住戸全体の水が止まりますのでご注意ください。
   安全のため、すべての水栓は閉じておいてください。

2. シャワー・バス切替ハンドルを『吐水口(🛁)』側全開にします。
   ※水栓内部の圧力を抜くとともに、止水していることを確認してください。

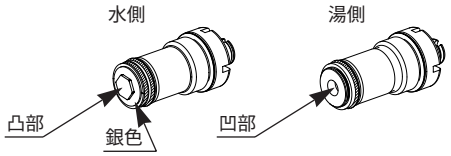


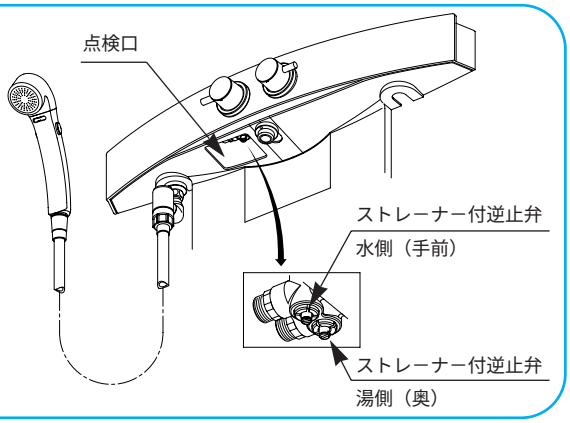
3. ユニットカバーの点検口を開け、マイナスドライバー等でストレーナー付逆止弁を取り外し、ストレーナーのゴミ等を水で洗い流します。
   ※ストレーナーは水側と湯側の両方に付いています。湯水両方のストレーナーを掃除してください。



4. 組付けは湯側のストレーナーを奥に取り付けた後、水側ストレーナーを手前側に取り付けてください。水栓外に設置された配管途中の止水栓は元の位置に戻してください。

ストレーナーの見分け方



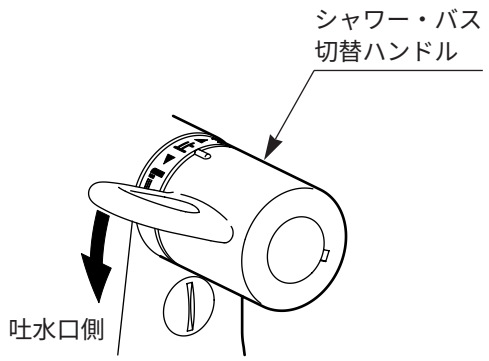


5 シャワー・バス切替ハンドルを「止」位置に合わせ、屋外に設置された止水栓を元の位置に戻し通水します。

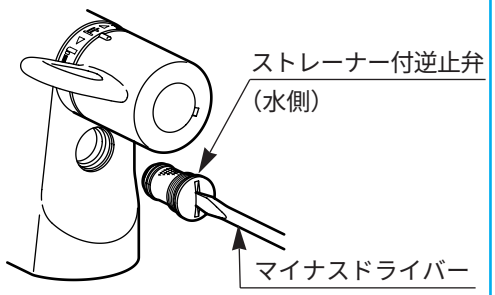
●デッキ兼用サーモ水栓の場合

1 屋外に設置された止水栓を閉じます。

2 シャワー・バス切替ハンドルを吐水側いっぱいに回します。



3 大型のマイナスドライバー等でストレーナー付逆止弁を取り外し、ストレーナーのゴミを歯ブラシ等で取り除きます。ストレーナーは、湯側（左）と水側（右）の両方に付いています。



※湯側は左側にあります。

4 組付けは逆の手順で行い、屋外に設置された止水栓を元の位置に戻し通水します。

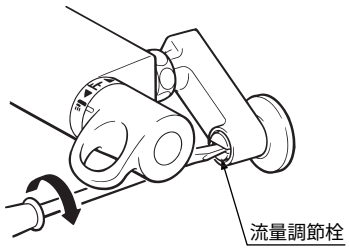
ワンポイント

止水栓を開け閉めしますと、配管中に付着したゴミが流れ出し、再度ストレーナーの目詰りを発生させる場合があります。ゴミを取り除いたストレーナーは逆止弁をもとに戻す前に止水栓をごくわずかにあけ、ゴミを洗い流した後、止水栓を閉じ、ストレーナーを逆止弁に取り付けてください。

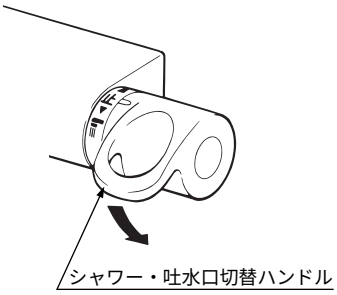
壁付サーモ水栓ストレーナーのお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

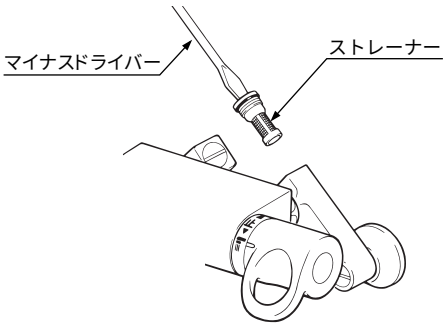
1 湯側（左）と水側（右）の流量調節栓を時計回りいっぱいねじ込みます。



2 シャワー・吐水口切替ハンドルを吐水口側（下）に回す。



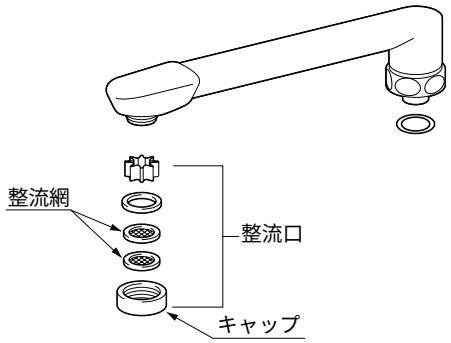
3 大型のマイナスドライバーでストレーナーを取り外し、ストレーナーのゴミ等を水で洗い流します。ストレーナーは、湯側と水側の両方に付いています。

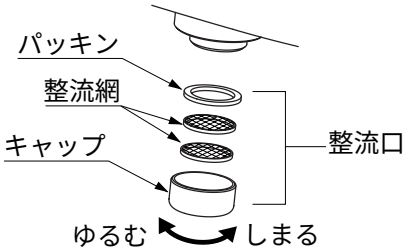


4 組付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置に戻します。

整流口のお手入れ

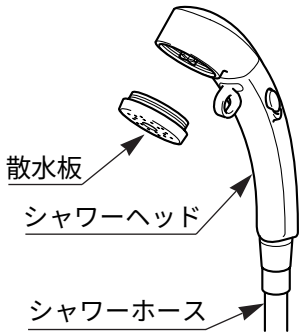
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
手でキャップを回して整流口を取り外し、整流網のゴミ等を取り除き、水洗いしてください。

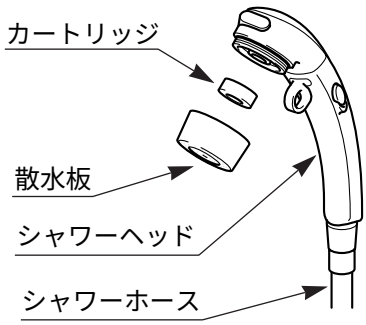




シャワー散水板のお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
手で散水板を回して取り外し、ため水ですすぎ、ゴミを洗い流します。





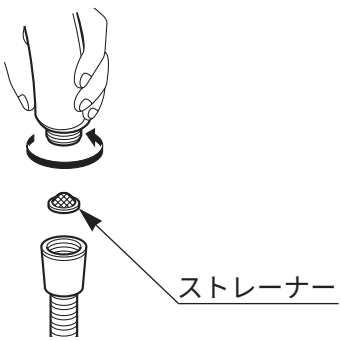
ワンポイント 散水板にゴミが詰まりますと、止水後もポタポタとシャワーヘッドから水が垂れることがあります。この場合はシャワー散水板のゴミを取り除いてください。

※スイッチ付CCシャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースは外さないでください。

高級多機能シャワーのストレーナー掃除

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

シャワーヘッドを外してストレーナーを取り外し、
ゴミ等を取り除き、水洗いしてください。



照明用ランプの交換

電源スイッチを入れても照明がつかない場合はランプが切れていることが考えられます。
電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。
交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

感電・ケガについての警告

ランプの交換は必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
※**感電やショートする恐れ**があります。

ぬれた手で交換作業をしないでください。
※**感電やケガをする恐れ**があります。

感電・火災についての警告

ランプの交換以外の照明器具の分解、改造は絶対に行わないでください。
※**感電や火災、ショート、故障の原因**になります。

故障・漏電についての警告

照明カバーを外した状態で照明器具に直接水をかけないでください。
※**故障や漏電をする恐れ**があります。

ランプは必ず指定された種類、ワット数のものをご使用ください。
※**火災の原因**になります。

ランプおよびゴムパッキン、キャップ等の部品は確実に取り付けてください。
※**感電、ケガ、故障、動作不良の原因**となります。

ケガについての警告

ランプの交換は高いところでの作業になります。足場に十分ご注意ください。
浴槽の上にのって作業をしないでください。
※**ケガをする恐れ**があります。

照明カバーは確実に取り付けてください。
※落下して**ケガをする恐れ**があります。

ヤケドについての警告

ランプが切れてもすぐに交換しないでください。
※器具やランプが熱くなっており、**ヤケドをする恐れ**があります。

ダウンライトの白熱ランプの交換

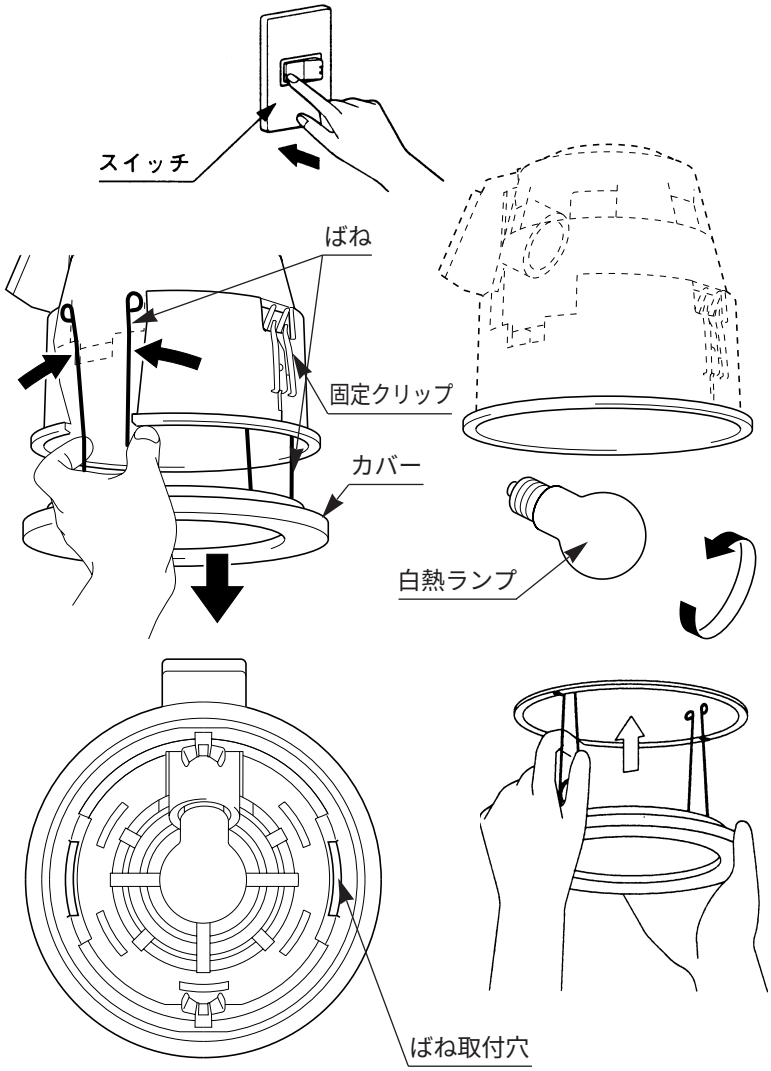
1. 照明のスイッチを切ります。

2. カバーを引き下げ、ばねをせばめながら取り外します。

3. ランプを取り外し、新しいもの（白熱ランプ）と交換します。

4. カバーのばねをせばめながら、照明内のばね取付穴に差し込み、カバーを上方に押し上げて固定します。

5. 照明スイッチをONにして点灯することを確認してください。



⚠ 注意

固定クリップのツマミ部分が本体内側にありますので注意してください。

固定クリップの位置は動かさないでください。
※本体が天井から外れる恐れがあります。

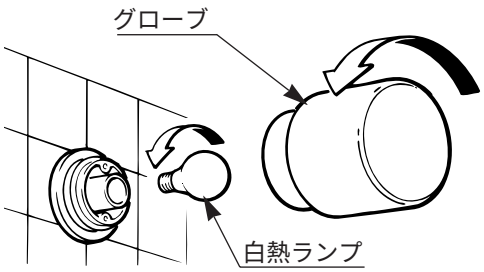
適合ランプについて

本体表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。
※ 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ	お勧め交換ランプ
ミニクリプトン電球　60W形（E17口金）	KR100/110V　57W/W

ブラケット形・半球形・角形・円筒形・天井付照明の白熱ランプの交換

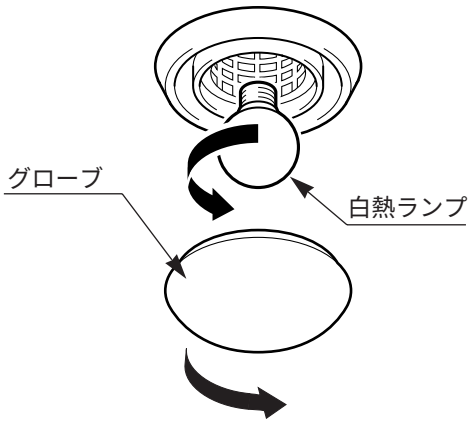
1. 照明スイッチを切ります。
2. グローブを左に回して取り外します。
3. ランプを取り外し、新しいもの(白熱ランプ)に交換します。
4. グローブを右に回してしっかりと取り付けます。ブラケット形照明および角形照明の場合は、上面が水平になるように取り付けます。
5. 照明スイッチを入れて点灯することを確認します。
   ※ グローブが変形、または破損している場合はグローブを交換してください。



適合ランプについて

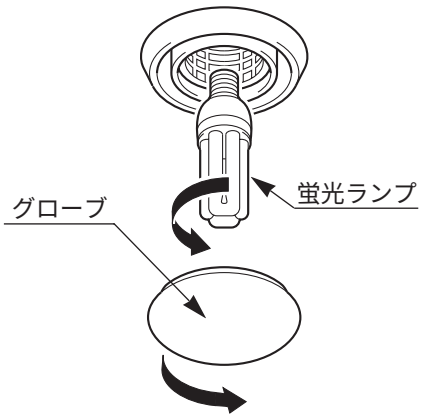
本体表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。
※ 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ	お勧め交換ランプ
シリカ電球　60W形	LW100V54W



天井付照明の蛍光ランプの交換

1.照明スイッチを切ります。
2.グローブを左に回して取り付けます。
3.ランプを取り外し、新しいもの（蛍光ランプ）に交換します。
4.グローブを右に回してしっかりと取り付けます。
5.照明スイッチを入れて点灯することを確認します。



適合ランプについて

本体表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。
※ 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ	お勧め交換ランプ
電球形蛍光ランプ（D形）22W形	EFD25EL/21A

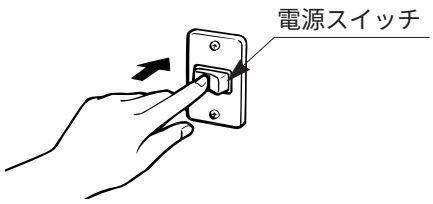
⚠ 注意

蛍光灯照明器具には白熱灯を取り付けないでください。
※**火災の原因**になります。

ドームアップ天井用間接照明の蛍光ランプの交換

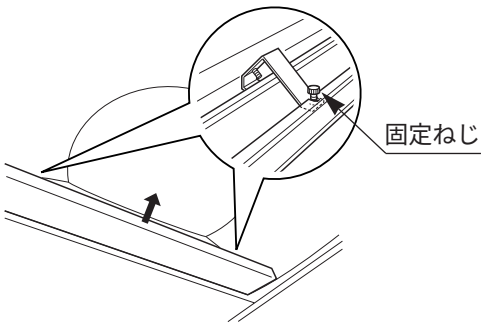
1 交換の前に

浴室外のスイッチを操作して照明の電源を切ってください。



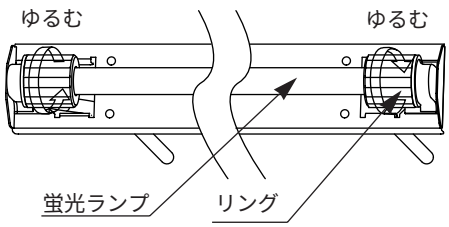
2 照明カバーの取外し

照明カバー裏2か所にある固定ねじをゆるめ、照明カバーを取り外します。

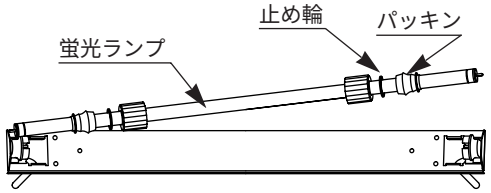


3 蛍光ランプの交換

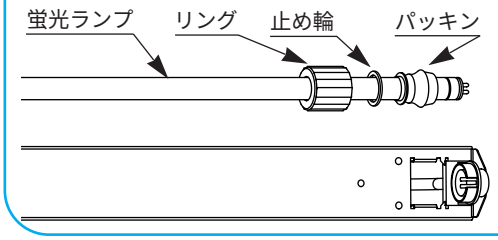
1.蛍光ランプ左右にあるリングをゆるめます。



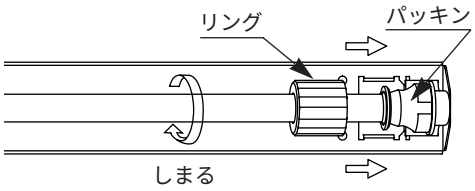
2.リングの中にある止め輪、パッキンをずらします。
蛍光ランプを外します。



3.新しい蛍光ランプにリングと止め輪、パッキンを付け替え、蛍光ランプの端子をソケットのミゾに合わせて取り付けます。



4.パッキンがソケットに当たるまでずらし、止め輪を押し当てリングをきちんとねじ込みます。



4 照明カバーの取付け

取外しと逆の手順で取り付けます。

適合ランプについて

本体表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。

※ 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ	お勧め交換ランプ
高周波点灯専用細形蛍光ランプ　24W形	FHF24SEN

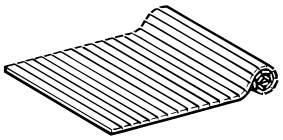
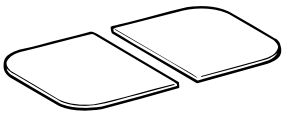
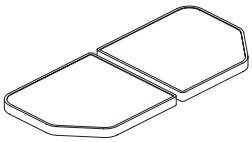
交換部品のご案内

INAXでは、お客さまご自身で交換可能な部品を用意しております。
なお、本項で紹介していない修理等はおやめください。

交換部品について

風呂フタ

ご使用のシステムバスルームサイズによって、適合風呂フタが異なります。下表をご参照の上、お求めください。

	巻きフタ 		組みフタ 		サーモバス用組みフタ 	
	交換部品品番	税込価格(送料別途)	交換部品品番	税込価格(送料別途)	交換部品品番	税込価格(送料別途)
1150浴槽（デッキ水栓あり）	BL-SC74110-K	5,460円	YFK-1179B-K	15,750円	YFK-1179B-D	31,500円
1150浴槽（デッキ水栓なし）	BL-S74112-K	5,460円				
1200浴槽（デッキ水栓あり）	BL-SC74117-K	5,460円	YFK-1279B-K	16,800円	YFK-1279B-D	33,600円
1200浴槽（デッキ水栓なし）	BL-S74117-K	5,460円				
1600標準浴槽（デッキ水栓あり）	BL-SC72153-K	6,720円	YFK-1679B-K	19,950円	YFK-1679B-D	37,800円
1600標準浴槽（デッキ水栓なし）	BL-S72153-K	6,720円				
1600オーバルR浴槽*1	BL-SC74150R-K	6,720円	—	—	YFK-1687CR-D	37,800円
1600オーバルL浴槽*2	BL-SC74150L-K	6,720円	—	—	YFK-1687CL-D	37,800円
1600ワイド浴槽（デッキ水栓あり）	BL-SC88153(2)-K	8,400円	YFK-1694B-K	21,000円	YFK-1694B-D	37,800円
1600ワイド浴槽（デッキ水栓なし）	BL-S88153-K	8,400円				
ラウンドワイド浴槽	—	—	YFK-1698B-K	23,100円	YFK-1698C-D	37,800円

＊1 正面の鏡に向かって左側に浴槽がある場合
＊2 正面の鏡に向かって右側に浴槽がある場合

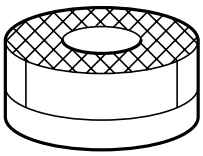
●イデアトーン浴槽（表面に深い透明の層を持った浴槽）には巻きフタの設定はありません。

CC(塩素除去)シャワーのカートリッジ

詳しくは、CC(塩素除去)シャワーの取扱説明書をご覧ください。

交換部品名称	交換部品品番	税込価格(送料別途)
CCシャワー交換用 カートリッジ（2個入り）	KS-6E	2,940円

カートリッジは標準的な水道水で約4000L使用できます。
(1日に60L使用した場合、約2ヶ月です。)
次の場合はカートリッジを交換してください。

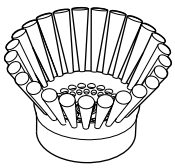


●カルキ臭がしてきた時
●汚れた水が出たり、カートリッジが著しく汚れた時
●シャワーの水量が著しく減った時
●長時間(夏期1ヶ月、冬期2ヶ月)使用しなかった時
※交換時期は使用水量、水質、水圧、水温によって短くなることがあります。

お掃除シャワーのブラシ

詳しくはお掃除シャワーの取扱説明書をご覧ください。

INAXでは、お客さまご自身で交換可能な部品(ブラシセット)を用意しています。



交換部品名称	交換部品品番	税込価格(送料別途)
ブラシセット(2個入り)	SJS-BR1	2,310円

注意

ブラシには、毛を植えるための金属が埋め込まれています。廃棄される場合は、燃えないゴミとして廃棄してください。

ゴム栓

交換部品名称	交換部品品番	税込価格(送料別途)
ゴム栓	RC-5G-L500	1,155円

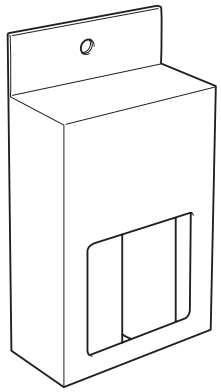
注意

お客さまご自身で交換される場合は、鎖の付け根にあるリングを外して取り替えてください。浴槽に取り付けてある金具を外すと、お湯が漏れる恐れがあります。

鏡くもり止めキット

詳しくは同梱の取扱説明書をご覧ください。

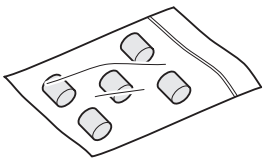
交換部品名称	交換部品品番	税込価格(送料別途)
鏡くもり止めキット	MKS-1	3,150円



スポンジフィルター※洗濯用ふろ水利用システムの部品です。

スポンジフィルターは、洗っても汚れが取れないときや古くなって使えなくなった場合に、購入時にセットされているスポンジフィルター（5個入り）を定期的に交換し、全てなくなったら下記部品をご購入ください。

交換部品名称	交換部品品番	税込価格(送料別途)
スポンジフィルター（5個入り）	STC-SPN5	840円



延長カバー※洗濯用ふろ水利用システムの部品です。

INAXでは、お客さまご自身で交換可能な部品（延長カバー）を用意しています。

交換部品名称	交換部品品番	税込価格(送料別途)
延長カバー	STC-ELP	3,360円

交換部品の購入方法

上記の交換部品の名称と品番をご指定ください。

販売店等で購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
INAX商品の販売店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。	(株) INAXメンテナンス宅配サービスにて承ります。 (宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。) **0120-00-1794** 受付時間9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

※ご必要になりました部品品番や、その他ご不明点については裏表紙のお客さま相談センターにお問い合わせください。

冬期凍結の恐れがある場合

カウンター埋込サーモ水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

●スイッチシャワー止水バルブの開放〔スイッチシャワー付の場合〕

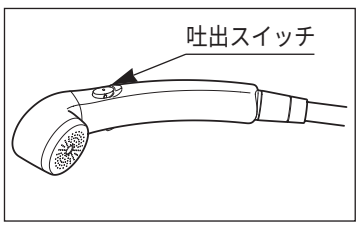
1. シャワーヘッドをシャワーフック付スライドバー上端で固定します。
スイッチシャワーの吐出スイッチ（青色）を押して、シャワー・バス切替ハンドルを『シャワー（ ）』側へ回し、シャワーヘッドから水を出します。
2. シャワー・バス切替ハンドルを止水位置に戻します。

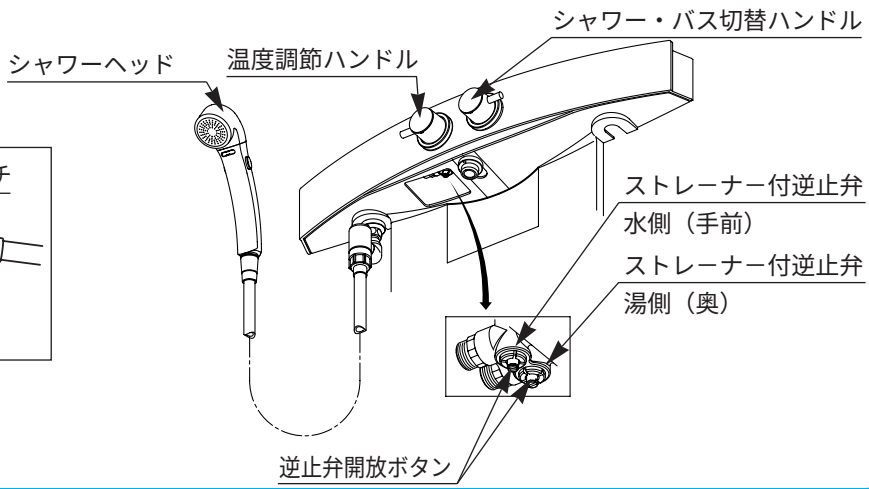
●水抜き操作

1. ご家庭の水抜栓で水抜き操作をします。
2. シャワー・バス切替ハンドルを『シャワー 』側に回します。
3. カバーを開け、逆止弁開放ボタン（2個）を押します。
4. シャワー・バス切替ハンドルを『吐水口 』側に回します。
5. 温度調節ハンドルを数回「C」側から「45」側まで回します。
6. シャワーヘッドを振って水をよく切り、シャワーヘッドをキズつけないよう注意して床に置き、水を排出します。

※再通水時にはシャワー・バス切替ハンドルを「止」位置に合わせ、温度調節ハンドルを40℃以下に戻してください。

スイッチシャワー付の場合





デッキ兼用サーモ水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。
水抜き操作を行う前に止水栓を閉じます。

●スイッチシャワー止水バルブの開放〔スイッチシャワー付の場合〕

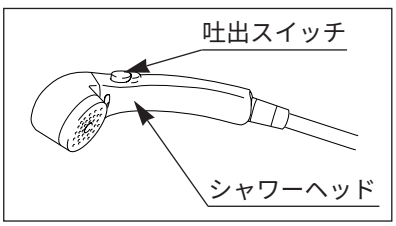
1. シャワーヘッドをフックに掛けます。
   スイッチシャワーの吐出スイッチ（青色）を押して、シャワー・バス切替ハンドルを『シャワー（ ）』側へ回し、シャワーヘッドから水を出します。
2. シャワー・バス切替ハンドルを止水位置に戻します。

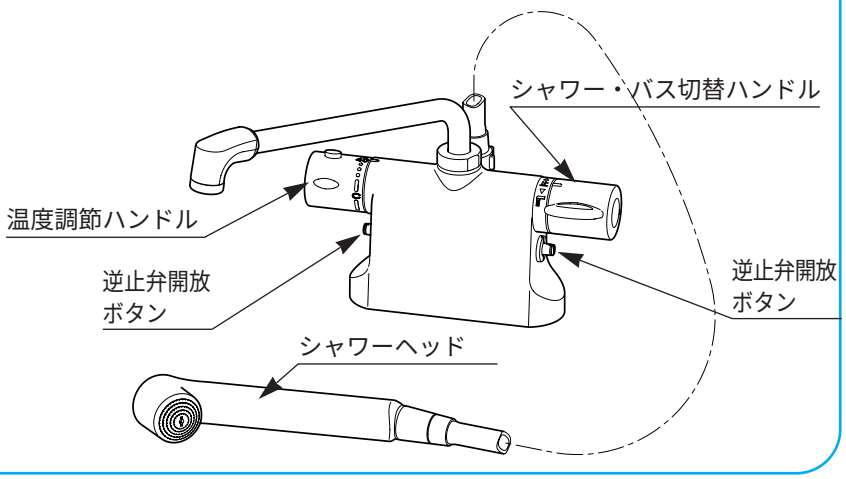
●水抜き操作

1. ご家庭の水抜栓で水抜き操作をします。
2. シャワー・バス切替ハンドルを『吐水口 』側に回します。
3. 逆止弁開放ボタン（2個）を押します。
4. 温度調節ハンドルを数回「C」側から「H」側まで回します。
5. シャワー・バス切替ハンドルを『シャワー 』側に回します。
6. シャワーヘッドを振って水をよく切り、シャワーヘッドをキズつけないよう注意して床に置き、水を排出します。

※再通水前には、シャワー・バス切替ハンドルを「止」位置に合わせ、温度調節ハンドルを40℃以下に戻してください。

スイッチシャワー付の場合



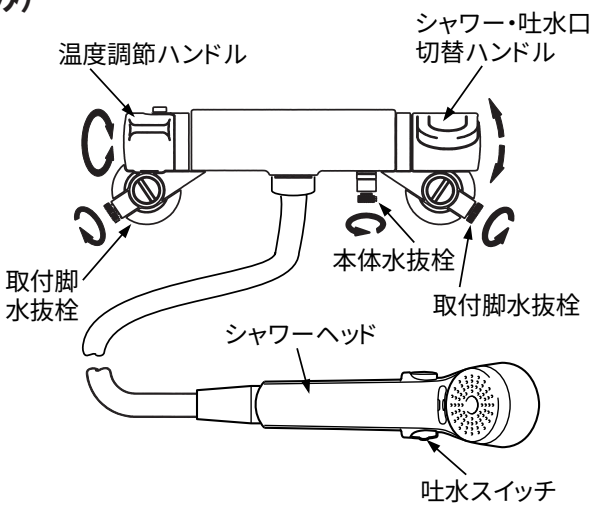


［洗い場側水栓］　壁付サーモ水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

●止水バルブの開放（スイッチ付シャワーのみ）

1. シャワーヘッドの吐水スイッチ（青色）を押して、シャワー・吐水口切替ハンドルをシャワー側（上）に回し、水を出します。
2. シャワー・吐水口切替ハンドルを止水位置（白色：止）に回します。



●水抜き操作

1. 配管の水抜操作をします。
2. 取付脚の水抜栓（2か所）をあけます。
3. 温度調節ハンドルを「C」側いっぱいに回します。
4. 本体の水抜栓をあけます。
5. シャワーヘッドを最上段のシャワーフックにかけたまま、シャワー・吐水口切替ハンドルをシャワー側（上）に回します。
6. 温度調節ハンドルを数回「C」側から「H」側まで回します。
7. シャワー・吐水口切替ハンドルを吐水口側（下）に回します。
8. 温度調節ハンドルを数回「C」側から「H」側まで回します。
9. シャワーヘッドを振って水をよく切り、床に置き、水を排出します。

※再通水前には水抜栓を閉めてください。

浴槽側水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

※シングルデッキ水栓のみとなります。
詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

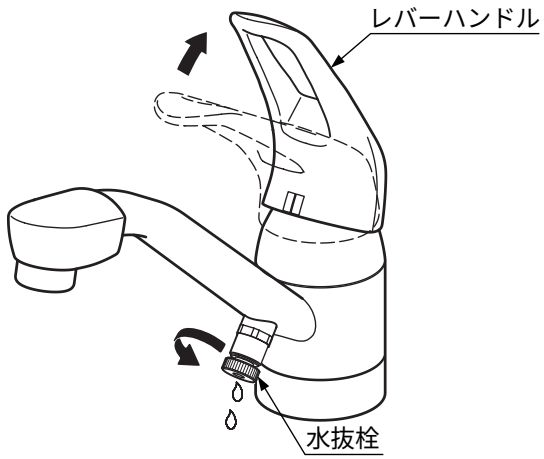
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。
水抜き操作を行う前に止水栓を閉じます。

1. レバーハンドルを上げます。

2. 水抜栓を開けます。

3. レバーハンドルを全開状態で数回、水側から湯側まで回します。

4. 水栓の水が抜けたら、レバーハンドルを閉めます。
   ※開けたまま放置するとレバーハンドルを閉止できなくなることがあります。もしも凍結した場合は、無理な操作をせず自然解凍してください。



※再通水前には水抜栓 を閉めてください。

故障かな？と思ったら

天井換気扇・換気乾燥暖房機・除菌イオン換気乾燥暖房機・温水式換気乾燥暖房機・洗面室暖房機・オート暖房・オート排水栓・即湯システム・あわリズム・ヒーリングライトⅡ・調光コントローラ・浴室テレビ・サウンドシステム・洗濯用ふろ水利用システム・定量止水付サーモ水栓については各取扱説明書をご覧ください。

※自動湯張りリモコン等の異常については給湯器の取扱説明書または給湯器本体にてメーカーをご確認のうえ、給湯器メーカーへご連絡ください。

部位	現象	原因
水栓	水の勢いが弱い。	ストレーナーが目詰まりしている。
		給湯の能力が不足している。
	湯温が上がらないまたは変動する。	給湯器の設定温度が低い。
		水栓からの吐水量が少なく、給湯器が着火していない。
		給湯の能力が不足している。
		ストレーナーが目詰まりしている。
		サーモスタット水栓の温度調節がずれている。
白熱灯	白熱灯が点灯しない。	ランプがソケットにしっかりとはまっていない。
		ランプの寿命が切れている。
蛍光灯	蛍光灯が点灯しない。	蛍光ランプがソケットにしっかりとはまっていない。
		蛍光ランプの寿命が切れている。
排水口	流したお湯がなかなか排水されない。	排水トラップまたはヘアキャッチャーが目詰まりしている。
浴槽	お湯がたまらない。	排水栓、ヘアキャッチャーが正しく取り付いていない。

※天井について
ハイドーム天井・ドームアップ天井の樹脂製天井は材料の特性上、ご使用の条件（冬期における暖房機の使用や浴室使用後の窓の開放等）により音が発生する場合がありますが、故障につながるものではありません。

確認方法・対応方法	参照頁
ストレーナーの掃除をします。	66
浴室以外でできるだけ同時に湯を使わないようにします。	
給湯器の設定温度を使用する最高温度より10℃以上高く設定します。	
水栓からの吐水量を多くします。	
浴室以外でできるだけ湯を使わないようにします。	
ストレーナーの掃除をします。	66
温度調節ハンドルを設定しなおします。（水栓の取扱説明書をご覧ください。）	
ランプをソケットに確実にはめます。	71
ランプを交換します。	71
蛍光ランプをソケットに確実にはめます。	72
蛍光ランプを交換します。	72
排水トラップまたはヘアキャッチャーの掃除をします。	57,63
排水栓およびヘアキャッチャーを正しく取り付けます。	59

左記の対応をしても直らないときは修理を依頼してください。

ハイドーム天井点検口フタの取外し方

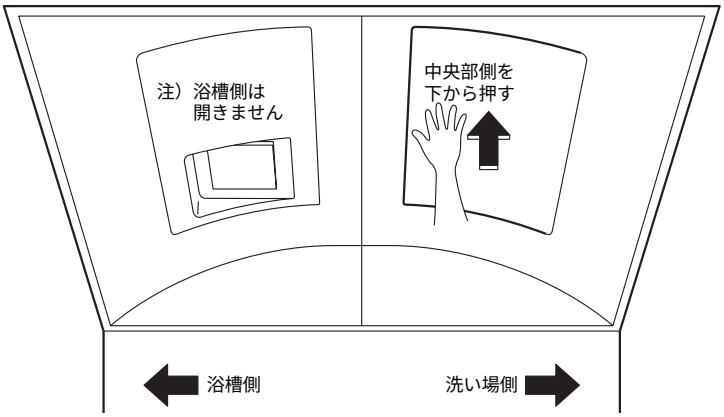
電気配線や配管関係等の点検・修理の際に工事業者様へお知らせください。

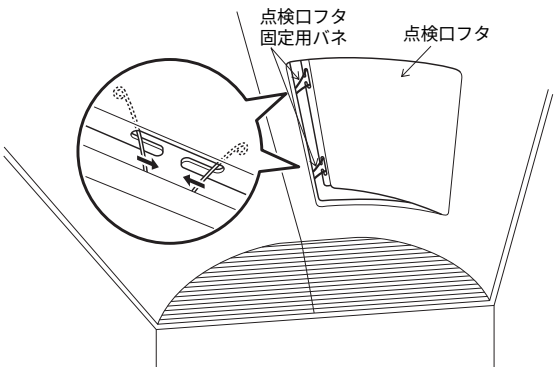
⚠注意

点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物等を置かないでください。
※**火災・感電や天井破損の原因**となります。

1

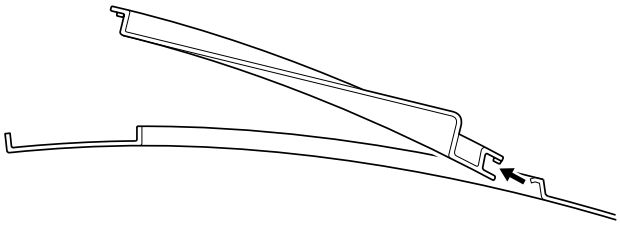
洗い場側点検口フタの中央よりを押し上げ、点検口フタを固定しているバネを内側につまんで、点検口フタから外します。





2

点検口フタを天井中央側にスライドさせると点検口フタが外れます。



3

点検口を再び取り付ける際は①②と逆の手順で取り付けます。
※点検口フタ固定用バネは、必ず掛けてください。点検口フタが落ちて**ケガをする恐れ**があります。

ドームアップ天井点検口フタの取外し方

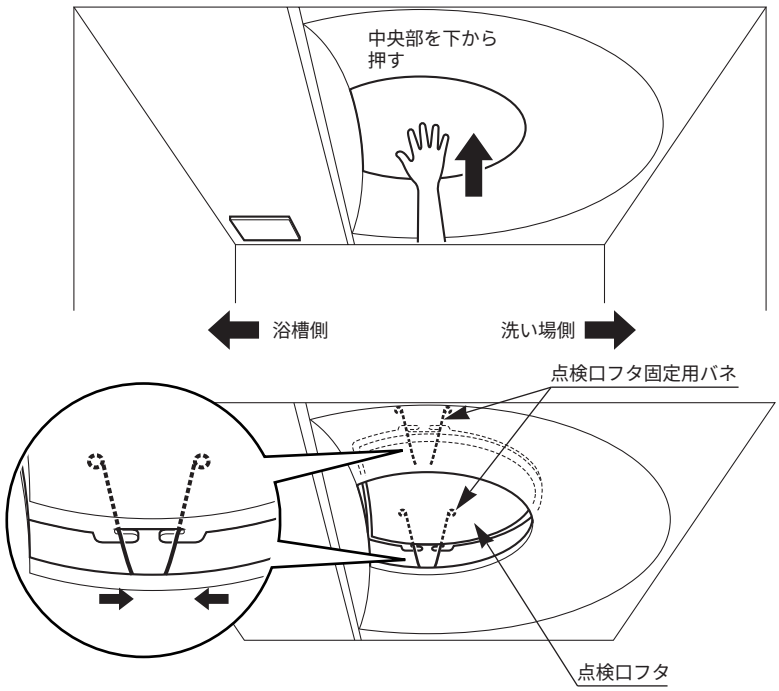
電気配線や配管関係等の点検・修理の際に工事業者様へお知らせください。

⚠注意

点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物等を置かないでください。
※**火災・感電や天井破損の原因**となります。

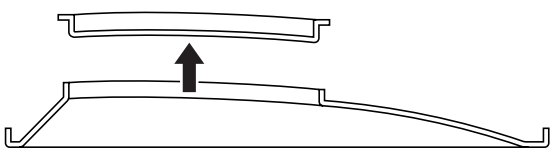
1

洗い場側点検口フタの中央部を押し上げ、点検口フタを固定しているバネを内側につまんで、点検口フタから外します。



2

点検口フタを押し上げると外れます。



3

点検口を再び取り付ける際は①②と逆の手順で取り付けます。
※点検口フタ固定用バネは、必ず掛けてください。点検口フタが落ちて**ケガをする恐れ**があります。

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな？と思ったら」（82ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店または(株)INAXメンテナンスにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- ●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- ●浴室周辺で異臭や異常音がする場合は、機器スイッチおよび分電盤のブレーカーを切り、すみやかに修理を依頼してください。

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※**発火したり、異常作動してケガをする恐れ**があります。
※異常のまま運転を続けると**火災や漏電・漏水の原因**になることがあります。

⚠注意

別荘等長期間使用しない場合は分電盤のブレーカーを切っておいてください。

2.保証と保証期間について

当システムバスルームは、建築会社様への引渡日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については2年間を無償修理保証期間と致します。ただし、無償修理保証期間内でも、有料による修理とさせていただく場合がございます。詳しくは、保証書（93ページ）をご覧ください。

3.修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

保証期間内は保証の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

1.おなまえ・おところ・電話番号
2.管理ナンバー・品番←P.90の「品番を調べる」参照
3.取付年月日
4.故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)←P.82の「故障かな？と思ったら」参照
5.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの販売店、または(株)INAXメンテナンスに連絡してください。

●お求めの販売店

●(株)INAXメンテナンス

365日受付＆修理

TEL 0120-1794-11
受付時間9：00～22：00

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

4.部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後6ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。

※補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.定期点検のオススメ（有料）

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをお勧めします。

●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、入居から2年を経過したもの
●温泉地域および海岸付近等、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの
●別荘等、長期間にわたってご使用されていないもの

定期点検については、(株)INAXメンテナンスまでご相談ください。
点検料金の内訳は、点検料（技術料）+出張料+部品代（交換した場合）です。

6.浴室リフレッシュプラン（有料）のご案内

(株)INAXメンテナンスでは、
●浴室内の天井、壁、床、水栓を用途にあった洗剤を使用して磨きあげる
「バスルームオールリフレッシュ」等のサービス（有料）をご用意しております。
ぜひ、お気軽にお申し込みください。
お申込みに関するお問い合わせは、次のフリーダイヤルをご利用ください。

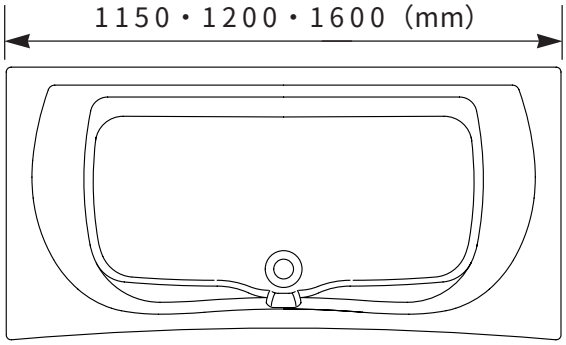
(株)INAXメンテナンス　365日受付＆修理
TEL 0120-1794-11
受付時間9：00～22：00
FAX 0120-1794-56
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

浴槽のサイズについて

浴槽のサイズについて

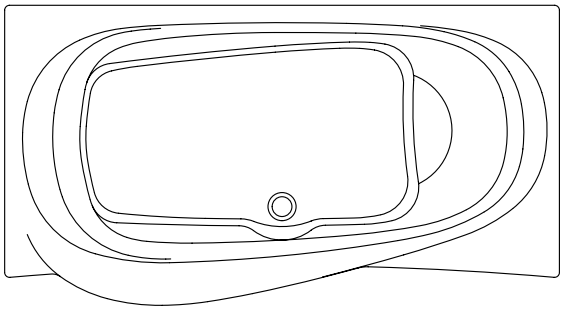
浴槽のサイズによって満水量や実用水量が異なります。実用水量は、実際に入浴後の最大水量の目安で、満水量-60L（成人1人分の容量）にて算出しています。

スタンダード浴槽



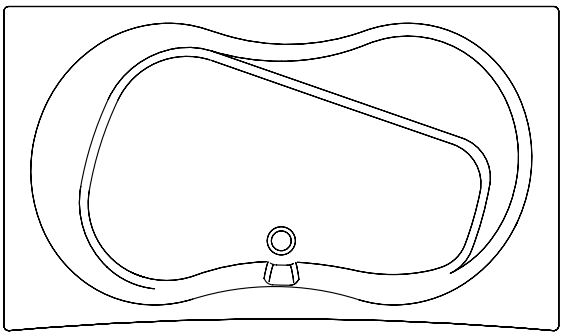
	1150サイズ	1200サイズ	1600サイズ
満水量（L）	240	255	310
実用水量（L）	180	195	250

オーバル浴槽



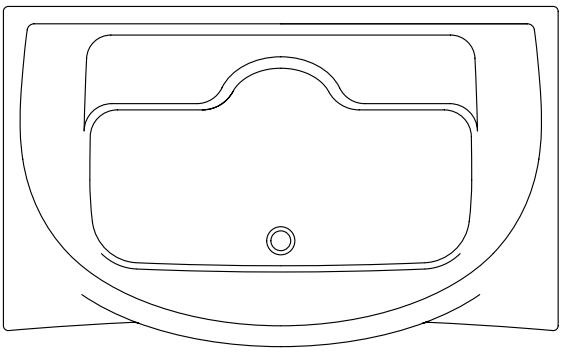
満水量（L）	295
実用水量（L）	235

ワイド浴槽



満水量（L）	355
実用水量（L）	295

ラウンドワイド浴槽

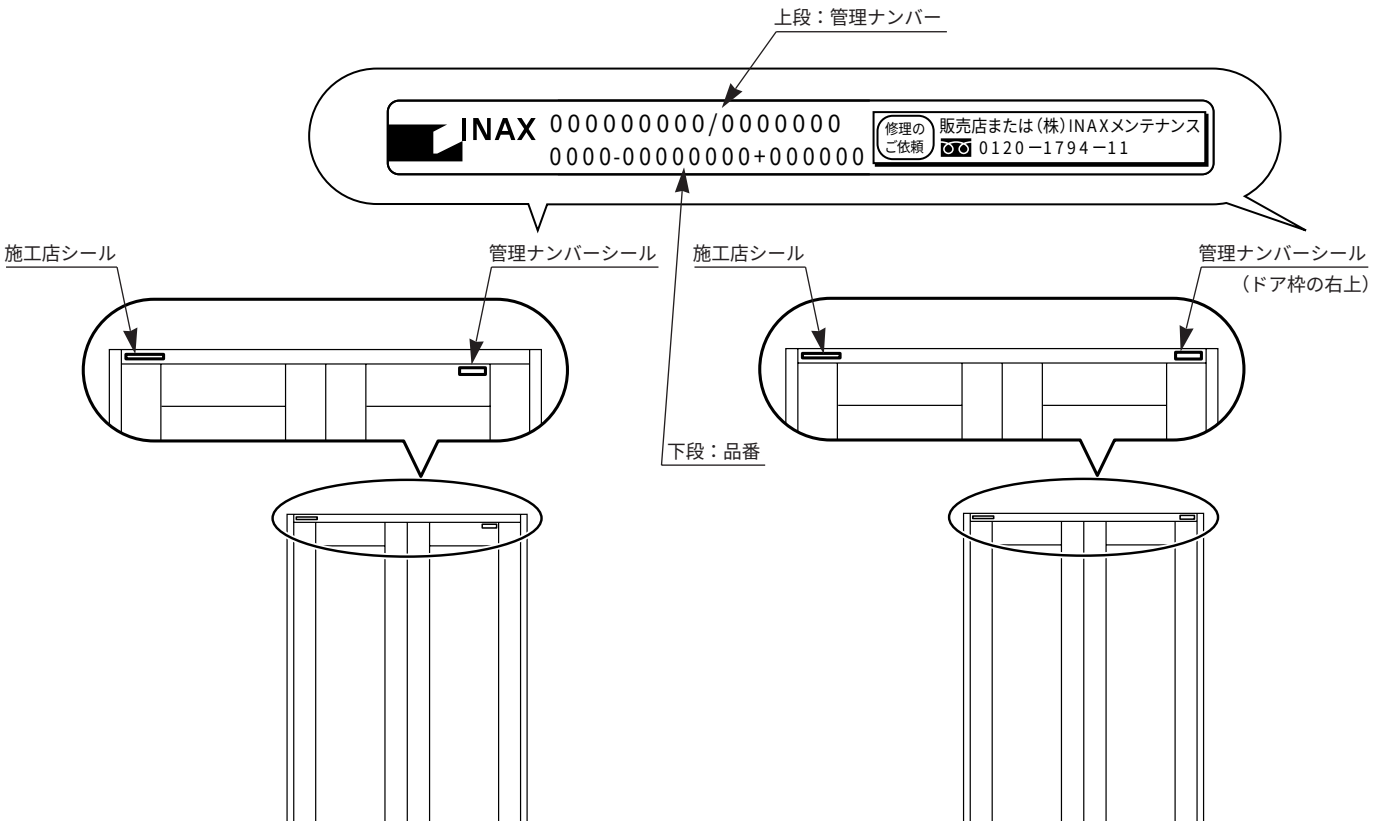


満水量（L）	395
実用水量（L）	335

品番を調べる

ドアに張ってあるシールを見る

浴室内ドア右側上部に張ってある管理ナンバーシールで品番をご確認ください。



〈ハイドーム・ドームアップ天井の場合〉　〈平天井の場合〉

廃棄について

廃棄について

イデアトーン、シャイントーン、シルフェ、FRP浴槽を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。
詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

浴室内に使用している主要部材は、ご覧のとおりです。

部位	種類	材料
床	FRP	炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維
壁	タイル	陶器質、セメント系無機質板、鋼管
	鋼板	塩化ビニール樹脂金属積層板もしくはポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
天井	ドーム天井	ポリスチレン
	平天井	塩化ビニール樹脂金属積層板もしくはポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
浴槽	イデアトーン	基材…FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）、アクリル樹脂
	シャイントーン	基材…不飽和ポリエステル樹脂、ガラスフリット、FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
	シルフェ	基材…不飽和ポリエステル樹脂、炭酸カルシウム、ガラス繊維
	FRP	炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維
エプロン	—	ポリスチレン
カウンター	—	ABS

LINAX

保　証　書

品　　目　　名	システムバスルーム
シ　リ　ー　ズ　名	ＰＣＸ

お客さま名	様
	住所 〒　　—
取扱店 または 販売店	無効　印
	住所 〒　　—
	電話（　　）　　—
据付引渡日	年　　月　　日

無償修理保証期間
据付引渡日から2ヶ年 ただし防水性能*は据付引渡日から5ヶ年

＊防水性能とは「壁、床等から浴室外部への漏水を防ぐ性能」をいいます。

お客さまへ
保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

無償修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「注意ラベル」等の注意書に従った正常な使用・維持管理状態で無償修理保証期間内に故障した場合、無償修理いたします。
2. 無償修理をお受けになる場合、本書に記載の取扱店または販売店にご依頼のうえ、本書を提示ください。
3. 本書に記載の取扱店または販売店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたは弊社の最寄りの支社、営業所にご相談ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   ＊この保証書は本書に記載した期間、条件のもとにおいて、無償修理を行うことをお約束するものです。また本書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
   ＊無償修理保証期間経過後の修理等、ご不明の点がございましたら本保証書に記載の取扱店、または販売店や本取扱説明書に記載のお客さま相談センター、弊社の最寄りの支社、営業所にご相談ください。

{免責事項}

無償修理保証期間内でも下記の各項に該当する場合は有償修理とさせていただきます。

1. 住宅の用途以外（例えば船舶、車両や使用頻度の高い業務用）に使用した場合の故障、損傷等の不具合。
2. 取扱説明書に準拠しない取扱い、日常の維持管理を行わなかったことによる不具合。
3. 施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・修理・分解等による不具合。
4. 引渡し完了後、入居までの間の管理等の不備による不具合。
5. 不具合の原因が躯体等製品以外にある場合、および浴室ユニット工事範囲外に起因する不具合。
6. 色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の変化。
7. ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
8. 火災、落雷、地震等の天変地異、公害、ガス害、塩害等に起因する不具合。
9. 消耗品（パッキン、照明電球等）類。
10. 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による不具合。
11. 指定規格以外の条件・環境（電気・ガス・燃料・水圧等）に起因する不具合。
12. 浴室ユニット工事範囲外の給水・給湯配管からのサビ等異物流入に起因する不具合。
13. 温泉水・井戸水等水道関連法令に定める飲料用水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
14. 樹脂、金属に対して影響を与える洗剤、薬剤を使用したことに起因する不具合。
15. 当社製品以外の機器等の設置または使用に起因する不具合。
16. 本書の提示がない場合。
17. 保証書に必要と定めた事項の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合。

株式会社INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは

（株）INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00

受付時間　平日　　9：00～19：00
　　土日・祝日　10：00～18：00
　　（夏季、年末年始の休みは除く）

FAX 0120-1794-30

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店または
（株）INAXメンテナンス

365日受付＆修理

TEL 0120-1794-11

受付時間9：00～22：00

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

INAXインターネット･ホームページ･アドレス http://www.inax.co.jp/

取扱店

GPU-0179X(05111)